


(様式6)

A0901

旅 費 支 払 証 明 書																						
出張年月日	令和4年8月31日(水) ~ 9月2日(金) 3日間																					
出張先(目的)	函館市・札幌市・恵庭市 会派行政視察(C班)																					
出張者氏名 (7名)	和久田哲男	太田 康隆	鳥井 徳孝	須藤 京子																		
	<small>通院によりキャンセル</small> ⑦平野 岳子	稲葉 大輔	齋藤 和志	久米 丈二																		
旅 費 額 内 訳																						
項 目	金 額	備 考																				
交通費	884,300 円	空港バス・航空券(往復)及び取扱代金(@94,900円×7名分) 貸切バス代(3日間)220,000円(株)サニートラベル社 支払																				
〃	5,760 円	9/1 現地タクシー代(ホテル~函館空港 @2,880円×2台)																				
保険料	3,500 円	@ 500 円 × 7名分																				
キャンセル料	13,840 円	(8/5) 航空運賃 取消料(1名分)																				
宿泊費	207,200 円	@ 14,800 円 × 2日 × 7名分																				
日 当	31,500 円	@ 1,500 円 × 3日 × 7名分																				
合 計	1,146,100 円																					
<table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">金 額</td> <td style="width: 5%;">¥</td> <td style="width: 5%;">百</td> <td style="width: 5%;">拾</td> <td style="width: 5%;">万</td> <td style="width: 5%;">千</td> <td style="width: 5%;">百</td> <td style="width: 5%;">拾</td> <td style="width: 5%;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </table>					金 額	¥	百	拾	万	千	百	拾	円			1	1	4	6	1	0	0
金 額	¥	百	拾	万	千	百	拾	円														
		1	1	4	6	1	0	0														
上記の金額を支払ったことを証明します。																						
令和4年9月6日																						
代 表 者 会 長 戸 田 誠																						
																						
<p><詳細></p> <p>○別紙の理由により貸切バス利用。</p> <p>○タクシー代領収書 裏面添付(9/1 ホテル~函館空港 2台分)</p>																						

(様式6)

〈別紙 領収書添付欄 1〉

領収書

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 544号

2022年09月01日

乗車料金
¥2880円

上記の通り正に領収致しました。

又のご利用をお待ち申し上げます。

道南ハイヤー(株)

函館市桔梗2丁目18番6号
電話(0138)46-1100

領 収 書

No. 7060

日付 2022年09月01日

車番 000524 0000

基本運賃 ¥2,880円

合計 ¥2,880円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます。
又のご利用をお待ち申し上げます。

道南ハイヤー(株)

函館市桔梗2丁目18番6号
電話(0138)46-1100

- ・市役所からセントレア（空港）の移動は（e-ウイング）
電車等の移動の場合公共交通手段だと 5930 円かかるが、時間的ロスと金額から e-ウイング 3000 円とする
- ・初日の函館空港から国際水産・海洋総合センターとアルガテック Kyowa までの移動が公共交通手段が無いため貸し切りバス移動
- ・二日目のホテルから函館空港までは公共バス 460 円であるが、視察時間に間に合わない事、及び金額が同等であることからタクシー移動とする
- ・札幌空港着後、札幌市役所に 11 時 15 分着のため、時間的理由で貸し切りバス移動と札幌中央卸市場までも貸し切りバス移動とする
- ・三日目のホテルから協和コンクリート技術研究所までは、公共交通手段が途中までしかなく、そこからタクシー移動では時間的に間に合わない
- ・北海道滞在中の貸し切りバス移動は、コロナ過であるため極力公共交通手段を使わないようにし、感染防止に努める
- ・セントレア到着後 e-ウイングにて帰浜松

No 12839

領収証

令和4年9月6日

浜松市議会・自由民主党 様

901640円

但 9/2 交通費・保険料取消料等

内 訳

現金 〇

小切手

振 込

毎度ありがとうございます。上記の通り領収致しました。



株式会社 サキヨウラベル

〒433-8125 浜松市中央区 地の503
TEL (053) 3 2(代)
FAX (053) 6 5

担当

884300

<交通費>
 @ 93,800^円 × 7名分 = 656,600^円
 貸上バス代 220,000^円

<企画車配料>
 @ 1,100^円 × 7名分 = 7,700^円

<保険料>
 @ 500^円 × 7名分 = 3,500^円

<1名分キャンセル料・早期>
 航空券 3便分 13,840^円

I. 2022618

令和4年9月6日

御 請 求 書

自民党浜松C班 様

＜静岡県知事登録旅行業第2-370号＞

株式会社 サニートラベル

〒433-XXXXXXXXXX

住所 浜松市中区和XXXXXXXXXX地の503

TEL 053-XXXXXX32

FAX 053-476-0565

担当者 XXXXXXXXXX

旅行期間 2022年8月31日 2022年9月2日

利用日	内 訳	単 価	数 量	金 額	摘 要
8/31.9/2	航空券代	71,000	7	497,000	中部～函館・札幌～中部
9月1日	航空券代	16,800	7	117,600	函館～札幌
8/31.9/2	空港バス代	6,000	7	42,000	浜松西IC～中部(往復)
8/31～9/2	バス代	31,428	7	220,000	北海道内3日間
8月31日	宿泊代	14,800	7	103,600	函館(1泊2食付)
9月1日	宿泊代	14,800	7	103,600	札幌(1泊2食付)
8/31～9/2	企画手配料(保障制度)	500	7	3,500	
	取扱手数料	1,100	7	7,700	
ご請求額				¥1,095,000	お一人様単価
ご入金額					¥156,428
今回ご請求額				¥1,095,000	

今回のご請求額は 9月30日 までにお支払い下さい
 下記の口座に指定の期日までにお振り込みください。
 振込み手数料は貴社(貴方)ご負担にてお願い申し上げます。

交通費 887,800円

宿泊費 207,200円

取引銀行 静岡銀行	葵町支店	普通預金 口座番号 0346193
浜松いわた信用金庫	和合支店	普通預金 口座番号 648180
遠州信用金庫	本店営業部	普通預金 口座番号 1080162
株式会社サニートラベル		

種 別	適 用	単 価	人 数	金 額
JR ・ 私 鉄				
航 空	中部～函館 札幌(千歳)～中部	71,000	7	497,000
	函館～札幌(丘珠)	16,800	7	117,600
空 港 バ ス	浜松西IC～中部空港(往復)	6,000	7	42,000
貸 切 バ ス	北海道3日間 小型バス ガイドなし			220,000
道 路 料 駐 車 料		31,428	1	
			7	
乗務員宿泊料・昼食代				
宿 泊 料 諸 税 ・消費税10% ・入湯税150円	1泊2食付 1人部屋(函館)	14,800	7	103,600
	1泊2食付 1人部屋(札幌)	14,800	7	103,600
宴 会 費				
食 費 ・ 弁 当				
入 場 ・ 拝 観				
添 乗 員 経 費				
企 画 手 配 料 (保障制度)	死亡・後遺障害	1,494万円		
	入院日額	15000円	500	7
	通院日額	10000円		
取 扱 料 金	旅行費用総額の10%以内	1,100	7	7,700
旅 行 経 費 総 額	7 名様参加の場合 ¥1,095,000 ⇒ お一人様 <u>¥156,428</u>			
	_____ 名様参加の場合(概算) → お一人様 _____			
	_____ 名様参加の場合(概算) → お一人様 _____			

【ご注意】 ◎このお見積書は、日程表作成日を基準としておりますので、各種交通機関などの運賃・料金・その他の料金改正等により変更される場合があります。
◎本書発行後に旅行内容の変更・取り消しが生じた場合、所定の変更料・取消料を申し受けます。
◎取扱管理者印のないものは無効です。
尚、ご不明・ご不審な点がございましたら、当社までご連絡ください。

日付		取扱 管理者	担当者
契約 承認者			

Sunny Travel Co.,Ltd.

I. 2022619

令和4年9月6日

御 請 求 書

自民党浜松C班 様

＜静岡県知事登録旅行業第2-370号＞
 株式会社 サニートラベル
 〒415-0055
 住所 浜松市中区精道町36番地の503
 TEL 053-476-0432
 FAX 053-476-0565
 担当者 [REDACTED]

旅行期間 2022年8月31日 2022年9月2日

利用日	内 訳	単 価	数 量	金 額	摘 要
8/31.9/2	航空券取消料	5,000	1	5,000	中部～函館・札幌～中部
9月1日	航空券取消料	8,840	1	8,840	函館～札幌
ご請求額				¥13,840	お一人様単価
ご入金額					
今回ご請求額				¥13,840	

今回のご請求額は 9月30日 までにお支払い下さい
 下記の口座に指定の期日までにお振り込みください。
 振込み手数料は貴社(貴方)ご負担にてお願い申し上げます。

取引銀行 静岡銀行	葵町支店	普通預金	口座番号	0346193
浜松いわた信用金庫	和合支店	普通預金	口座番号	648180
遠州信用金庫	本店営業部	普通預金	口座番号	1080162
株式会社サニートラベル				

C班 保険料
@500円 x 7名 = 3500円

(一社)静岡県旅行業協会補償制度お客様控え

団体名または代表者

自民党浜松C班

旅行先

北海道

旅行日程

2022年08月31日(水) ~ 2022年09月02日(金)

様 人員 7名

NO. 11826

通知日 2022年08月29日

旧 NO. 11825

旧通知日 2022/08/29

号

静岡県知事登録旅行業 第2種370号

一般社団法人 静岡県旅行業協会

浜松市中区和合町936番地の503

株式会社サニートラベル

担当: [REDACTED]

加入内容	加入コース	人数	補償内容	入院日額	入院日額 上限
保険種類	⑥	7	死亡・後遺障害	10,000円	15,000円
国内入院・通院光費コース			1,494万円		

研修日程表

自民党浜松C班視察研修御中

静岡県知事登録 第2-370号

株式会社 **サニートラベル**

〒433-8125
静岡県浜松市中区和合町936番地の503
TEL(053)476-0432 / FAX(053)476-0565

総合旅行業務取扱管理者

ご出発	令和4年8月31日 (水)	【 2泊 3日】	合計 7名	大人 {	男 6名	小学生 名
ご帰着	令和4年9月2日 (金)				女 1名	幼児 名








行程/主要観光地・宿泊地	北海道視察研修
--------------	---------

8/31 (水)	浜松西IC 空港バス(e-ウイング) ==名古屋(中部)空港 ANA4827 函館空港 バス 7:15-9:00 11:00-12:30
	国際水産・海洋総合研究センター —アルガテックKyowa— 函館(泊) 14:15-15:00 15:15-16:00 17:00
	宿泊 函館国際ホテルTEL0138-23-5150
9/1 (木)	函館 タクシー 函館空港 JAL2744 札幌(丘珠)空港 バス 札幌市役所 8:30 9:55-10:35 11:15-12:00
	札幌市中央卸売市場 — 札幌(泊) 14:00-16:00 16:30
	宿泊 ベッセルイン札幌中島公園TEL011-513-0700
9/2 (金)	札幌 バス 共和コンクリート技術研究所(テクノパーク) ==<道央HW> == 10:00 11:00-12:00
	札幌(千歳)空港 ANA710 名古屋(中部)空港 空港バス(e-ウイング) == 浜松西IC 12:30 14:05-15:50 17:45-19:20

【ご注意】この日程表は、作成日を基準としておりますので、各種交通機関などのダイヤ改正及び、道路状況により変更される場合があります。Sunny Travel Co.,Ltd.

(様式 11)

A0901

令和 4 年 9 月 6 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 戸田 誠 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 4 年 8 月 31 日(水) ~ 9 月 2 日(金) 3 日間
出張先	函館市 ・ 札幌市 ・ 恵庭市
出張の理由	会派行政視察 (C 班) 函館市 : ①函館市国際水産・海洋総合研究センターについて ②共和コンクリート工業(株)海藻研究所の取組について 札幌市 : ①札幌市役所 水素エネルギーの利活用について ②「札幌市中央卸売市場」について 恵庭市 : 共和コンクリート技術研究所の取組みについて
出張者 氏名印	和久田哲男  太田 康隆  鳥井 徳孝  須藤 京子  稲葉 大輔  齋藤 和志  久米 丈二  (計 7 名)
(出張の類末)	別紙 報告書の通り
(備考)	

(様式8)

令和4年7月25日

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 戸田 誠 様

会派名 浜松市議会自由民主党浜松
氏名 視察C班幹事 齋藤 和志
久米 丈二

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者 太田 康隆 議員 和久田哲男 議員 鳥井 徳孝 議員
須藤 京子 議員 ~~平野一岳子~~ 議員 稲葉 大輔 議員
齋藤 和志 議員 久米 丈二 議員 (計8名)

2 期間及び出張先

令和4年8月31(水) ~ 9月2日(木) 3日間

函館市 ・ 札幌市 ・ 恵庭市

3 目的

函館市 8/31 ①函館市国際水産・海洋総合研究センターについて
②共和コンクリート工業(株)海藻研究所「アルガテック
Kyowa」の取組みについて

札幌市 9/1 ①札幌市役所 水素エネルギーの利活用について
②札幌市中央卸売市場について

恵庭市 9/2 共和コンクリート技術研究所の取組みについて

視察依頼書送付願

令和4年7月25日

浜松市議会 太田 康隆 様

会派名 浜松市議会自由民主党浜松
代表者氏名 会長 戸田 誠

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

自由民主党浜松(C班) 視察 日程表

◆視察日程 令和4年8月31日(水)～9月2日(金)

◆視察市 函館市・札幌市・恵庭市

◆視察議員 和久田哲男 議員、太田 康隆 議員、鳥井 徳孝 議員、須藤 京子 議員、
稲葉 大輔 議員、齋藤 和志 議員、久米 丈二 議員

(議員 7名)

◆集合時間 8月31日(水) 浜松西インター駐車場 7時00分 集合

8 月 31 日 (水)	<p style="text-align: center;">E-ウイング</p> <p>浜松西インター 7:15 —— 9:00 中部国際空港[第1ターミナル]</p> <p style="text-align: center;">ANA 4827</p> <p>中部国際空港 11:00 ===== 12:30 函館空港</p> <p style="text-align: center;">貸切バスにて国際水産・海洋総合研究センターへ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">函館市国際水産・海洋総合研究センター視察 14:15～15:00</p> <p style="text-align: center;">「函館市国際水産・海洋総合研究センターについて」</p> </div> <p style="text-align: right;">終了後 貸切バスにてアルガテック Kyouwa へ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">アルガテック Kyouwa 視察 15:15～16:00</p> <p style="text-align: center;">「共和コンクリート工業(株)海藻研究所 【アルガテック Kyouwa】の取組みについて」</p> </div> <p style="text-align: right;">※視察終了後 貸切バスにてホテルへ (函館市 泊)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">函館市国際水産・海洋総合研究センター</p> <p style="text-align: center;">函館市弁天町 20-5</p> <p style="text-align: center;">TEL : 0138-21-4700</p> <p style="text-align: right;">(担当: 様)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">アルガテック Kyouwa</p> <p style="text-align: center;">函館市弁天町 24-13</p> <p style="text-align: center;">TEL : 0138-24-8850</p> <p style="text-align: center;">☎090-5077-4626</p> <p style="text-align: right;">(担当: 静岡営業所長 様)</p> </div> <p style="text-align: center;">〈宿泊〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p style="text-align: center;">函館国際ホテル</p> <p style="text-align: center;">函館市大手町 5-10</p> <p style="text-align: center;">TEL : 0138-23-5150</p> </div>
9 月 1 日 (木)	<p>8:20 ホテルロビー集合</p> <p style="text-align: center;">タクシー → JAL 2744</p> <p>ホテル 8:30 —— 9:00 函館空港 9:55 ===== 10:35 札幌(丘珠)空港</p> <p style="text-align: center;">貸切バスにて札幌市役所へ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">札幌市役所 11:15～12:00</p> <p style="text-align: center;">「水素エネルギーの利活用(札幌市水素利活用方針)について」</p> </div> <p style="text-align: right;">※終了後 貸切バスにて札幌市中央卸売市場へ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">札幌市中央卸売市場 14:00～16:00</p> <p style="text-align: center;">「札幌市中央卸売市場について」</p> </div> <p style="text-align: right;">※視察終了後 貸切バスにてホテルへ (札幌市 泊)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">札幌市役所</p> <p style="text-align: center;">札幌市中央区 北1条西2丁目</p> <p style="text-align: center;">TEL : 011-211-2164</p> <p style="text-align: right;">(担当: 三名木様)</p> </div> <p style="text-align: center;">〈昼食〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">札幌中央卸売市場</p> <p style="text-align: center;">札幌市中央区 北12条西20丁目 2-1</p> <p style="text-align: center;">TEL : 011-611-3111</p> <p style="text-align: right;">(担当: 富山様)</p> </div> <p style="text-align: center;">〈宿泊〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p style="text-align: center;">ベッセルイン札幌中央公園</p> <p style="text-align: center;">札幌市中央区 南9条西4丁目 1-2</p> <p style="text-align: center;">TEL : 011-513-0700</p> </div>

9:40 ホテルロビー集合

貸切バス

ホテル 10:00 —— 10:30 共和コンクリート技術研究所

共和コンクリート技術研究所(テクノパーク)視察 11:00~12:00
「共和コンクリート技術研究所の取組みについて」

※視察終了後 貸切バスにて札幌(千歳)空港へ
【12:30 着予定】

→ANA 710

(金) 札幌(千歳)空港 14:05 ===== 15:50 名古屋(中部)空港空港

E-ウイング

中部国際空港[第1ターミナル] 17:45 —— 19:20 浜松西インター

各自 帰途
お疲れ様でした

共和コンクリート技術研究所
恵庭市戸磯 385-36
TEL: 0123-34-3366
☎ 090-5077-4626
(担当: 静岡営業所長 [] 様)

9
月
2
日

(金)



一般財団法人 函館国際水産・海洋都市推進機構

事務局長

〒040-0051 函館市弁天町20番5号
函館市国際水産・海洋総合研究センター内
TEL 0138-21-4700 FAX 0138-21-4601
E-mail office@marine-hakodate.jp
http://www.marine-hakodate.jp/

共和コンクリート工業株式会社
海藻技術研究所
アルガテックKyowa

主席研究員
(水産科学博士)

携帯電話

E-mail:

■海藻技術研究所 アルガテックKyowa 〒040-0051 函館市弁天町24番13号
■函館市国際水産・海洋総合研究センター 〒040-0051 函館市弁天町20番5号
TEL 0138-24-8850 FAX 0138-24-8851 TEL 0138-84-5927 FAX 0138-84-5928

https://www.kyowa-concrete.co.jp/03_company-06.html



札幌市
City of Sapporo



環境政策担当係長/Chief

佐竹 輝洋 Akihiro SATAKE

環境局 環境都市推進部 環境政策課
Environmental Policy Section, Eco-City Promotion Department, Environmental Bureau

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
Kita 1-jo Nishi 2-chome, Chuo-ku, Sapporo 060-8611 Japan
Phone: 011-211-2877(+81-11-211-2877) Fax: 011-218-5108(+81-11-218-5108)
E-Mail:

この名刺は古紙を80%以上使用しています



札幌市
City of Sapporo

環境局環境都市推進部
環境政策課 総括係

熊谷 優子
Kumagai Yuko

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
札幌市役所本庁舎 12階南側
TEL:011-211-2877 FAX:011-218-5108
E-mail:



札幌市経済観光局
中央卸売市場長

岩立 明彦

〒060-0012 札幌市中央区北12条西20丁目2-1
札幌市中央卸売市場水産棟4階
TEL:011-611-2910 FAX:011-611-3138
E-mail:
http://www.sapporo-market.gr.jp/



札幌市経済観光局 中央卸売市場
管理課長

山下 知秀

〒060-0012 札幌市中央区北12条西20丁目2-1
札幌市中央卸売市場水産棟4階
TEL:011-611-3111 FAX:011-611-3138
E-mail:
http://www.sapporo-market.gr.jp/



札幌市経済観光局 中央卸売市場
管理課 技術担当係長

富山 敏郎

〒060-0012 札幌市中央区北12条西20丁目2-1
札幌市中央卸売市場水産棟4階
TEL:011-611-3111 FAX:011-611-3138
E-mail:
http://www.sapporo-market.gr.jp/

共和コンクリート工業株式会社
執行役員
技術部長 兼 技術研究所長

東京本社 〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-10-10 いちご南大塚ビル4階
TEL 03-6907-3726 FAX 03-6907-3733
技術研究所 〒061-1405 北海道恵庭市戸磯385-36 恵庭テクノパーク
TEL 0123-34-3366 FAX 0123-34-3369
E-mail:

共和コンクリート工業株式会社
技術研究所 ISO/IEC17025 登録試験所

所長代理

技術士(建設部門)
コンクリート診断士

E-mail:
〒061-1405 恵庭市戸磯385番地36
TEL 0123-34-3366 FAX 0123-34-3369

本社/札幌市北区北8条西3丁目28番地 札幌工場11F
TEL 011-736-0181
東京本社/東京都豊島区南大塚3丁目10番10号 いちご南大塚ビル4階
TEL 03-6907-3726

視察報告書

和久田 哲男

日 時 令和4年8月31日～8月2日

場 所 函館市 札幌市 恵庭市

所 感

函館市国際水産・海洋総合研究センターについて

函館市には、豊富な海洋資源と水産・海洋分野の優れた学術研究機関や関連産業が集まっている。こうした優位性を高めるために函館市国際水産・海洋都市構想が生まれそのシンボリック役割を持っている海洋総合センターを視察した。同センターは学術研究機関や民間企業が一堂に入居できる研究室を備えるとともに共用実験施設がある。隣接する岸壁には調査研究船が接岸でき、湾外から直接採取した海水を大型実験水槽（容量300トン）の中でイカやホッケなどの産卵行動実験や様々な生物の飼育実験などを行うとともに一般公開もしている。また、キングサーモンの完全養殖技術研究も令和3年度から実施するなど天然資源の確保にも取り組んでおり、学術研究機関や民間企業が連携し地域産業創出に取り組んでいる。

本市にも海洋資源として遠州灘の「トラフグ」「ハモ」「シラス」等々がある。また、「うなぎ」については資源確保のため親ウナギを遠州灘に放流している。海洋研究センターや本市のこうした取り組みが資源確保につながると考える。

アルガテック Kyowa」について

藻場造成の研究をしている「海藻技術研究所アルガテック Kyowa」では、海洋生物の憩いの藻場を作り出す手法として「幼体移植式藻場造成法 MOASIS」を開発した。特徴として、培養技術により移植用幼体は天然に養成した海藻よりも早くタネを作るので短期間で藻場の復元と創出が期待できる。また基質にしっかりと養成させた幼体を簡単、確実に固定することができる。さらには、少量の海藻から受精卵や胞子などの海藻の種を取り大量の移植用幼体を育てる技術を開発している。研究室では温度、光量や日長を調整し海藻幼胚の保存や大量の培養を行っている。浜名湖には

魚の住処として水生植物の「アマモ」が生息しているが地球温暖化の影響から激減しており「海藻技術研究所アルガテック Kyowa」の取り組みが浜名湖の「アマモ」再生のカギになることを期待する。

燃料電池自動車（FCR）普及について

札幌市は2017年3月に札幌市燃料電池自動車普及促進計画を、2018年5月札幌市水素利活用方針を策定し、2030年の達成目標として燃料電池自動車（FCV）の導入や水素ステーションの整備に対する補助等を導入し、市内自動車台数に占める次世代自動車の割合指数を2016:10%～2030:60%と定めている。市公用車として本庁舎に1台、区役所に1台を配置するとともに、災害時での非常用電源として活用している。また、水素エネルギーは使用時にCO₂を出さないため環境には優しくゼロカーボンに向けた取り組みをしている。地球温暖化等の気候変動・異常気象が近年ますます増加している。ゼロカーボン時代へと進む中、本市もFCV車購入に向けさらなる補助制度等を充実することが大切である。広大な市域を有する本市としては災害時の非常用電源としての活用が期待出来る。

札幌市中央卸売市場について

同市場は昭和34年に開設し、これまでに増改築を進めてきたが狭隘と老朽化により施設が限界に来ていた。また、冬は雪にまみれて荷が凍ったり、夏は炎天下にさらされ鮮度が落ちるなどの課題を抱えていたようである。市場の移転ではなく既存の土地に市場を稼働しながらの建て替えなので、数年かけ水産業界、青果業界に新市場棟の建設、移転等の課題に卸売業者や仲卸業者等関係者との協議に時間をかけたようである。敷地の中央に全天候型の駐車場を設け、その両脇に水産棟、青果棟を設けるセンターパーキング方式を取り入れており、スムーズな流通により冬場や夏場での鮮度が保たれている。本市の中央卸売市場も開設から43年が経過し施設や設備の老朽化が進み、増改築を進めてきたが限界にきている。2020年6月の卸売市場法の改正により卸売業者の産地取引が可能になるなど市場流通に変化が起きている。浜松市中央卸売市場の現在基本構想の策定を進

めていることから、今回の札幌市中央卸売市場再整備事業の視察は大変参考になった。特に、既存の土地に市場を稼働しながらの再整備は、卸売業者や仲卸業者の理解と協力が必要であると感じた。また、新市場に移行した時に卸売業者等が支払う使用料金改定においては関係者との協議を十分にすることが必要である。

共和コンクリート技術研究所について

東日本大震災において海岸堤防が津波による大規模な決壊により甚大な被害を被った。また、平成27年9月に発生した関東・東北豪雨により大きな被害を受けた鬼怒川下流地域の堤防決壊により、ハード対策、ソフト対策を一体とした「鬼怒川緊急プロジェクト」を立ち上げた。特徴として堤防天端路肩の堤防機能と粘り強い路肩保護機能を併せ持ったブロックである。また、散策路やサイクリングロードなど地域住民の生活と接した利便性が図られている。堤防強化に関する取り組みとして、模型水路を使い模型ブロックにより越流水深実験などを行っている。さらには、二次元増波水路を使い、護岸、堤防の根固工、消波工や侵食対策などの実験を行い工法の開発に活かしている。本市では7月26日早朝の豪雨により床上・床下浸水、農業被害等が発生、また8月2日には馬込川が越水し浜松市では初となる「緊急安全確保」が発令された。こうした集中豪雨による河川氾濫防止のコンクリートブロックへの期待は大きい。近年の地球温暖化の影響から各地でゲリラ的に豪雨が発生している。堤防用法肩ブロックは集中豪雨での河川氾濫時での越水や洗堀防止等に役立つと考える。

視察所感

太田 康隆

視察先

- (1) 函館市国際水産・海洋総合研究センター及びアルガテック共和
- (2) 札幌市（水素エネルギーの利活用について）
- (3) 札幌市中央卸売市場
- (4) 共和コンクリート技術研究所

(1) 函館市国際水産・海洋総合研究センター及びアルガテック共和について

かつては北前船の交易で、また明治に入ると北海道開拓の玄関口・貿易港・造船業などが、その後も北洋漁業（母船式サケ・マス漁業）の基地や青函連絡船の経由地としてなど、繁栄してきた函館。しかし時代は変化し、人口減少に象徴されるように衰退がはじまった。

こうした中、平成 15 年に、恵まれた水産資源と、水産・海洋分野の学術研究における優位性を高める目的で、「函館国際水産・海洋都市構想」が策定され、その拠点として、平成 26 年にオープンしたのがこの施設。

造船用ドックの跡地を造成し、本館（約 7,500 m²・RC 造 2F 建、31 室）と、研究棟（S 造 2F 建・約 970 m²）を建築し、貸研究施設として運用しているもの。

施設の売りは、L10m、W5m、D6m≒300t の大型実験水槽と、一階の半分近くを占める共用実験室・共用ラボ。研究室の賃料は 50 m²タイプで月 32,920 円と安く、北海道大学フィールド科学センターや、水産化学研究院、函館水産試験場などの学術団体や民間企業が入居している。

（一財）函館国際水産・海洋都市推進機構が指定管理者として運営管理をしているが、年間 155 百万円の内、施設管理は 84 百万円だが、キングサーモンの完全養殖を目指した研究事業に 36 百万円、水産業創生事業に 19 百万円などが予算化されており、産学官連携による研究開発や事業化に向けた意欲の程が伺える。

函館市には、情報科学系、水産化学系、工学系の大学、研究機関が多数あり、400 人の研究者、5,500 人の学生がいることも、都市構想の実現には有利な条件と思われる。

かつての繁栄と衰退、公的セクターの施策への情熱と予算、関係する人々の目的とメリットなどが一つの力となるかが試されていると思う。10 年後あたりを見てみたい。

(2) 札幌市（水素エネルギーの利活用について）

冬場の暖房のエネルギー消費が本州の 3 倍となる札幌市としては、CO₂ 削減に関し高いハードルがあるが、2030 年における 2016 年比の排出量目標を 55%削減（国の目標 46%）と定めた。

この中で、早期の水素ステーションの導入、燃料電池自動車（FCV）の普及を促進することで、道内の水素需要を札幌から創出し拡大することを目指す。

札幌での2030年のFCV普及目標は3,000台、4ヶ所の水素ステーションの整備に対し、現在25台（市2台、北海道1台）、ステーションは豊平区の1ヶ所にとどまっている。FCV車の価格の低廉化と水素ステーションの普及がこれからの課題といえる。現在は水酸化ナトリウム（NaOH＝苛性ソーダ）製造過程での精製だが、将来は再生可能エネルギーからのグリーン水素への期待は大きい。

FCVへの補助についてもV2Hの場合は補助額の一部を上乗せして上限75万円とするなど配慮している。2024年供用開始を目指す定置式水素ステーションは、6億円の予算で定期借地。PFI方式で事業が進められている。

ハード整備を含め、計画の実現には、しっかりと予算措置が必要である。指針や目標値だけでは数字遊びになってしまう。

(3)札幌市中央卸売市場について

昭和54年開設の浜松市中央卸売市場は老朽化が激しいことから、再整備に向けた検討が進められている最中で、本年6月に基本構想（案）のパブコメ、9月に構想策定、その後、基本計画・実施計画を経て、令和8年に事業着手を目指している状況にある。

そうした中で、「一括整備」ではなく、一棟ずつ順次整備を進めるという、謂わば「ローリング整備」を採用した札幌の例は大いに参考になる。

札幌市は、平成11年に「整備基本計画」着手。立体駐車場を建設した後、工期を4期に分け、水産棟（1期・2期）、青果棟、センターヤードと、9年かけて整備を完了した。再整備の際の基本的考え方として、

- ①卸売場、仲卸売場、事務所など基幹施設の拡張→2棟独立センターヤード式
- ②雪国に対応した全屋根付市場（センターヤード＝荷積みスペース、駐車場約520台分も屋根付）
- ③物流導線の円滑化→水産・青果のトラック導線&卸―仲卸―小売導線
- ④情報・物流・衛生機能の高度化（イントラネット構築・小型搬送車の天然ガス化）
- ⑤見学者通路の設置など開かれた市場づくり など

工期を4期にすることで、市場業務を中断することなく再整備が可能となった点（引越しは水産棟1回、青果は2回）は、一括整備には無いメリットだ。

再整備の際の市場使用料については、経常的経費の70%は使用料収入で賄うこととし、売上高割は現行通り（1,000分の4）、使用面積割は現行の1.7倍とした。（ただし、移転後6年間は経過措置として10%ずつ段階的に引き上げ）。この対応については、結果的に小さな事業者への影響は少なかったことから、比較的受け入れ易かったようである。

水産棟・青果棟とも15年が経過、保冷配送センターは20年以上経過していて、設

備については減価償却済が 80%を超えるなど、早くも更新等の課題が出てきているようだ。

(4) 共和コンクリート技術研究所について

1955年に設立された共和コンクリート工業(株)の技術研究所が恵庭市に移転したのが1991年、以来、コンクリート製品の総合メーカーとして活躍している。研究所には凍結融解試験装置、二次元増波水路、圧縮試験材、万能試験材などがあり、技術研究の成果を予感する。

コンクリートを利用した土木工事技術は、実際の現場(河川、砂防、道路、港湾など)での必要性や、災害などを通じて発達、進捗を遂げてきている。普段目にする事のない研究所を見て、製品化や実用化へのたゆまぬ挑戦のような気概を感じた。

令和4年度 自由民主党浜松会派視察報告書

報告者 浜松市議会 鳥井 徳孝

1・実施日 令和4年8月31日～9月2日

2・視察先

- (1) 函館市国際水産・海洋総合研究センター・アルガテック Kyowa
- (2) 札幌市・札幌市中央卸売市場
- (3) 共和コンクリート技術研究所

3・目的

- (1) 地域特性を活かした学術研究都市づくりを学ぶため
- (2) 水素エネルギーを活用した街づくりについて学ぶため
中央卸売市場の整備方式について学ぶため
- (3) 自然災害対策や環境に配慮するコンクリートの取組みを学ぶため

4・所見

- (1) 本市を含めた全国の地方都市が抱えている人口減少と高齢化問題について、函館市では地域特性を活かし、観光業や水産業の振興に力を入れていた。特に水産業においては地球温暖化と共に海洋環境が変わり、水産資源の減少や変化が顕著に表れていた。例えば函館近海でマンボウが捕獲されたことなど、以前

では考えられない変化が現われていた。そこで、将来にわたり安定した水産業経営を実現するため、産学官連携で「函館市国際水産・海洋総合センター」を整備し、雇用創出や産業振興に繋げていた。また、アルガテック Kyowa においても、近年、大切な「藻場」が沿岸から消えつつあったことで、海洋生物にとって産卵場所や餌場・隠れ場になる海藻群落「藻場」を研究し、「幼体移植式藻場造成法 MOASIS」を開発し、恵み豊かな海藻群落の復元と創出を目指していた。本市の水産業においても、浜名湖のアサリ減少問題など、多くの課題が残る中、将来の地域における産業・経済の活性化を見据えて、産学官連携による研究機関誘致の重要性を感じた。

- (2) 脱炭素問題やウクライナ問題・円安問題等を見据えた時に、安定したエネルギー確保が我が国にとって喫緊の課題となっている。そのような状況の中、札幌市はゼロカーボン都市「環境首都・SAPPORO」を目指して、水素を活用した災害に強く環境に優しいモデル街区の整備や、市有施設の再生可能エネルギー100%電力の導入や市民・事業者への普及啓発に努めていた。浜松市内においても、民間企業が水素を吸収する素材を使った、

水素利活用の研究開発を進めていると聞いている。本市においても将来を見据えた水素利活用に取り組むべきと思われた。また、本市の中央卸売市場整備については、施設の老朽化や衛生機能の低下を始めとする多くの問題が苦情として聞こえてくる中、札幌中央卸売市場を視察して、市民の安全安心のため、コールドチェーン化や物流システムの再構築等を早急に整備する必要があると思われた。

- (3) 共和コンクリート工業株式会社では、「ヒトと自然の調和ある発展を考える」をコンセプトに、技術研究所を建設し、社会のニーズを先取りする最新の製品開発を図り、より一層業界の発展と飛躍を進めていた。併せて、豊かな国づくり、住みよい環境づくりにも貢献していた。そのことは、共和コンクリート技術研究所が全国土木コンクリートブロック協会に研究実験の結果を寄与し、大規模自然災害時に対応する先端コンクリートの技術開発にも表れていた。本市においても、ここ近年の地球温暖化による災害対策や安全安心対策のためにも、民間企業や大学と連携し技術研究所を充実させるべきであると思われた。

視察報告(所感)

須藤京子

日時 令和4年8月31日(水)~9月2日(金)

- 視察先
1. 函館市国際水産・海洋総合研究センター及びアルガテック共和
 2. 札幌市(水素エネルギーの利活用について)
 3. 札幌市中央卸売市場
 4. 共和コンクリート技術研究所

1. 函館市国際水産・海洋総合研究センター及びアルガテック共和について

函館は、かつては北前船の交易で、そして北海道開拓の玄関口として、また東北以北最大の造船業の町として繁栄を続けてきた。しかし、昭和55年をピークとして人口は減少傾向となり、かつての繁栄は影を潜め始めていた。

そこで平成15年に、地域の優位性を活かしたまちづくり構想として「函館国際水産・海洋都市構想」が策定された。

- ・優良な漁場を形成している。
- ・多くの学術研究機関が立地。
- ・水産、海洋に関する様々な関連企業の集積

といった優位性を活かし、産学官が連携してマリンサイエンス分野で世界をリードする研究成果や革新技术を生み出し、雇用の創出や産業経済の活性化に結び付けるために、函館市国際水産・海洋総合研究センターは平成26年に設立された。

この施設には、入居型の貸研究施設として学術研究機関や民間企業が入居できる研究室が備えられている。造船用ドックの跡地を造成したというだけあって、隣接する岸壁には、調査研究船が直接接岸でき、また直接採取した海水を水槽実験に使用できるなど、水産・海洋分野の研究開発の拠点としての活用が可能だ。

大型実験水槽や共用実験室や共用ラボが一階フロアの半分近くを占める本施設には、いくつもの学術団体や民間企業が入居しており、その中でアルガテック共和の事業を視察した。ここでは、様々な海藻に関する種苗生産技術の開発や種苗の保存技術の開発、沿岸海域での藻場造成技術の開発に取り組んでいる。

こうした施設や研究機関の充実は、現場の漁業者にどのような影響を与えているのかが、気になるところではあるが、実際には後継者難という課題を抱えているという。

研究施設では、ガゴメ昆布の養殖やキングサーモンの完全養殖技術の研究が進んでいて、漁協にも養殖部会を作り、若手の育成や研究に留まらず、現場に合わせ

ていくことも検討中と聞くと、今後は研究の目的や成果が、現場とどのように絡み合っていくのかが課題であると感じた。

それでも、新しい漁業の在り方の一つとして、夢のある事業のようにも感じた。

2. 札幌市（水素エネルギーの利活用について）

地球温暖化に影響を与えと言われ、世界的にも二酸化炭素の排出量の削減に関心が高まる中、災害時の停電にも電気屋熱を供給できる水素エネルギーを活用した取り組みが、札幌市では行われている。

2050年には温室効果ガスの排出を実質ゼロにするために、2030年までにどのように取り組んでいくのかという計画についてその取り組みを伺った。

2018年には、消費エネルギーの一部が水素で賄われる将来に向けた札幌市水素利活用方針が出されている。その一つとして燃料電池自動車（FCV）普及促進計画も着々と推進されている。2030年までには水素ステーションを市内4か所に設置するという目標はすでに実現のめどがついているという。

脱炭素社会の実現を目指して、様々なエネルギーについての研究が進められる中、本市においても太陽光発電や風力発電など新たなエネルギーの取り組みは進められるが、自然環境にも負荷が少ない水素エネルギーについての研究については再考されるべきではないかと感じた。

3. 札幌市中央卸売市場について

現在、再整備に向け取り組んでいる浜松中央卸売市場は、昭和54年4月に開設されたが、施設全体の老朽化が激しい。平成19年に再整備が完了した札幌市中央卸売市場についての視察は、今後の本市中央卸売市場の再整備のために大いに参考となった。

中でも、再整備における課題については共通部分も多いと思われるため、事前に提出されていた質問に沿って的確な回答が得られたと感じる。

市場本来の事業目的のほか、市民に開かれた市場としての見学コースの設定にも、学ぶべきものが大きいと感じた。

4. 共和コンクリート技術研究所について

「ヒトと自然の調和ある発展を考える」をコンセプトとした共和コンクリート工業株式会社の技術研究所は恵庭市に移転して以来、コンクリート製品の総合メーカーとして新工法の開発や材料に関する研究を進めている。

-18度から+5度まで、1日8回繰り返して強度などをチェックする凍結融解試

験装置や長さ45メートル高さ1メートルの二次元造波水路、様々な傾斜で実験可能な可傾斜水路など。また様々な形状や材料の配合を試験的に実施するコンクリートプラントなど、多くの実験研究設備の見学をすることができた。

土木工事のための「コンクリート」とはいえ、新たな可能性を秘めた素材にたゆまぬ研究が続けられていることに敬意を表しつつ研究所を後にした。

以上

浜松市議会 自由民主党浜松視察報告

視察日 令和4年8月31日(水)

■視察先 函館市国際水産・海洋総合研究センター

アルガテック KYOWA

(説明) 一般社団法人函館国際水産・海洋都市推進機構 ■■■■■ 事務局長

(所感)

函館市が平成15年に策定した函館国際水産・海洋都市構想を基に、平成21年に機構設立された。平成26年6月に研究センターがオープン。函館が有している水産・海洋に関する特性・優位性を活かし、国内外の学術研究機関や研究者を誘致し、国際的な学術研究の拠点都市とし、革新技術や新産業を創出し、地域経済の活性化を図ることを目指している。

海流が交錯する近海は優良な漁場であるという自然地理的な条件があり、歴史的には、1859年の貿易港として開港後、サケ・マスやカニ工船の基地として、北洋漁業が栄え、最大300隻の船が活躍していた。

合併特例債を活用して、センターを建設。函館市の一般財源負担は14億円調査研究船が付けられる岸壁は、国直轄事業で整備され、3隻が係留されている。

400名を超える研究者と5500名の学生が函館の学術研究機関で学んでおり、水産、海洋に関する様々な関連産業が集積している。現在13の研究機関、企業が入居しており、満室。300万リットルの大型実験水槽を利用できる。函館ブランドの創出イカマイスター13年で776人を認定している。

3700万円の基本財産のうち、2000万円を函館市が拠出。運営事業費は、年間1.5億円、人員は15名。委託事業と補助金が主体。令和4年度は、キングサーモン完全養殖技術研究が、内閣府の事業に採択された。これまで、がごめ昆布など、商品開発200品目、経済効果260億円以上の成果を上げるとともに、函館マリンカルチャープロジェクトとして、天然資源に頼る漁業から「カーボンニュートラルに貢献する新たな養殖産業を構築し、2次・3次産業(加工～販売～飲食～観光等)とも一体となった強靱で高収益な産業構造を創出と、養殖産業群の形成と企業・若者の地域定着を狙っている。

本市の特に西区においては、水産業、養殖場は大きな産業体系を構成しているが、函館市のように行政が主体的な役割を果たす規模での支援体制はできていない。静岡県の水産試験場もあり、研究自体は行われているが、ブランド構築や加工品開発、流通支援といった高収益な水産関連産業をつくっていくという機能は持ち合わせていない。行政規模や他産業との兼ね合いはあるが、本市における水産関連産業の育成、支援において大いに研究・検討をしていく必要があると考える。

視察日 令和4年9月1日(木)

■視察先 札幌市役所「水素エネルギーの利活用(札幌市水素利活用方針)」

札幌市中央卸売市場

(説明) 環境局 環境都市推進部 環境政策課 環境政策担当 佐竹係長

(所感)

2021年3月時点において、気候変動対策行動計画の国の目標である2013年比46%削減よりも高い、2013年比59%削減を札幌市の目標としている。この達成において、省エネ・再エネ・移動・資源・行動の5つの取り組みとして、移動の脱炭素化・電気自動車(EV)、燃料電池自動車(FCV)の導入や水素ステーションの整備に対する補助・バス路線維持のための補助を行っている。

2017年3月札幌市燃料電池自動車普及促進計画として、札幌市でのFCV2030年度に3000台普及目標(※現在は市2台、道1台の3台のみ)、水素ステーションを4カ所以上の整備を掲げている。

2018年5月札幌市水素利活用方針では、2024年水素モデル街区を整備予定であり、旧中央体育館跡地に定置式水素ステーションを整備する計画となっている。整備手法は、市有地を定置借地で民設民営とし、6億円程度の建設規模で、国・市が補助。水素ショーケース機能を有する集客交流施設の併設を予定している。運営に関する補助は国からもあるが、市の補助、賃料免除も検討中。機能としては、道内初のFCバス・トラックなどの大型車に対応。東京ではFCバス Sora が走っているが、寒冷地での実績がない。北海道は積雪寒冷地であるため、四輪駆動車のニーズが高く、FCV は心理的ハードルとなっていることが課題として挙げられた。

水素エネルギーの利活用は、関連製品の流通拡大と環境整備の両面を、官民連携してすすめる必要があり、現時点では、行政と民間のコンセンサスが得られていない。環境対策、石油エネルギーの高騰、枯渇の懸念にむけては、国や地方の行政機関としての対策、対応にむけた補助政策の拡充などを早急に議論していく必要がある。

■視察先 札幌市中央卸売市場

(説明)札幌市経済観光局 中央卸売市場 岩立明彦市場長

山下知秀管理課長 富山敏郎管理課 技術担当係長

平成9年再整備基本構想、平成11年再整備基本計画・立体駐車場建設に着手。

平成15年水産棟、平成18年青果棟、平成19年センターヤード、管理センター、廃棄物処理施設完成。

総事業費約370億円(国庫補助99億円、企業債224億円、自主財源47億円)。

約12万㎡(延床面積は約13万㎡)に3000名が働いている。

再整備の目的は以下の4つ

- ① 2棟独立センターヤード方式として、物流を効率化
- ② 全面屋根付き市場として、寒冷・降雪に対応
- ③ 水産・青果専用のトラックの入荷動線を分離
- ④ 情報・物流・衛生の機能高度化

(所感)

本市の中央卸売市場の再編にむけ基本構想の策定をすすめる上で、既存の土地に、現市場を稼働させながらの再整備計画は大変参考になった。納入業者、仲卸業者との綿密な協議と協力が不可欠である。また、近年の流通形態の多様化、コールドチェーンの確立など、高度な市場システムが要求されることも踏まえ、本市の再整備構想の規模、機能、関連事業、市場を活用した地域活性化プランなど、多角的な視野から検討が必要である。

視察日 令和4年9月2日(金)

■視察先 共和コンクリート技術研究所(テクノパーク)

(所感)

共和コンクリート工業の技術研究所が恵庭市に移転し、凍結融解試験、二次元増波水路、圧縮試験財などの技術研究が行われている。

地震や津波、甚大化する豪雨災害など、コンクリートを活用した土木工事の技術を活用したインフラ整備は、命を守るために大変重要な研究であり、道路だけでなく、河川、砂防、港湾など、それぞれの現場にあわせた実装にむけ、日々の研究にあたる皆様に敬意を表するとともに、最新技術の研究に大いに期待する。

令和4年9月5日

自由民主党浜松会長 戸田 誠 様

報告者 齋藤和志

下記のとおり、視察の報告をいたします。

記

自由民主党浜松会派視察報告書（C班）

- 視察日時：令和4年8月31日(水)～9月2日(金)
- 視察先：8月31日・函館市国際水産・海洋総合研究センター及びアルガテック共和
9月1日・札幌市(水素エネルギーの利活用について)
・札幌市中央卸売市場
9月2日・共和コンクリート技術研究所
- 視察者：太田康隆議員、和久田哲男議員、鳥井徳隆議員、須藤京子議員、稲葉大輔議員
久米丈二議員、齋藤和志議員

顛末

◆日時：8月31日(水)

- ◇目的：地域特性（ポテンシャル）を活かした学術研究都市づくりを学ぶため
- ◇時間：14：15～15：00 函館市国際水産・海洋総合研究センター
- ◇対応者：一般財団法人「函館国際水産・海洋都市推進機構」 事務局長
- ◇概要

函館市は、1859年に日本初の貿易港として開港以来、水産業と造船業を主要産業として発展。しかし、昭和55年人口32万人をピークに減少の一途、平成16年には周辺3町1村と合併、現在も人口26万人弱であり、市全域が過疎地域に指定。平成15年に、函館の地域特性を活かす本センター構想（1 水産・海洋に関する学術研究機関の集積 2 地域と学術研究機関の連携 3 観光と学術研究の融合 4 水産・海洋と市民生活の調和）を検討するため、大学・高専等の学術分野、水産加工業・水産業・機械部品・マリンIT等の民間分野、そして行政で「函館国際水産・海洋都市推進協議会」を設立し構想を策定。さらに本協議会が中心となって各種施策を展開し、センター構想の強力な推進母体となる「函館国際水産・海洋都市推進機構」を設立。平成21年に基本財産3700万円（函館市2000万円、函館国際水産海洋都市推進協議会1700万円）で一般財団法人「函館国際水産・海洋都市推進機構」が設立。本センターの設置目的としては水産・海洋に関する先端的で独創性のある研究開発を支援し、水産・海洋に関する企業、研究者および学術研究機関との連携および交流を促進することにより、国際的な学術研究拠点都市の形成を図り、学術、教育および産業の発展に資するものとし、平成26年に国際水産・海洋総合研究センターを函館

影響で消失している現状にあり、緑藻類・枯藻類・紅藻類の特徴も踏まえての海の森を育む海藻を、藻場として魚の産卵や棲息に好適な環境を提供することが大切である。

◆日時：9月 1日(木)

◇目的：「水素エネルギーを活用したまちづくり」について学ぶため

◇時間：11：15～12：00 札幌市役所

◇対応者：札幌市環境部環境都市推進部環境政策課環境政策担当係長 佐竹輝洋 氏
" 環境政策課統括係 熊谷優子 氏

◇概要

札幌市では「札幌市水素利活用方針」を策定。策定目的は、水素は将来の重要なエネルギーとして様々な社会問題の解決や次世代へ繋げる持続可能なまちづくりに貢献するものとしている。計画期間としては2030年までの取り組みとしており、同年までには水素エネルギーの本格的普及が進むものと予想。国の方針・施策、北海道の方針・施策、市の上位計画であるまちづくり戦略プラン等と踏まえ策定。札幌市における2030年の温室ガス削減を国の目標よりも高い水準に設定し、2013年比59%としている。施策として省エネ・再エネ・移動・資源・行動に分類し、それぞれの分野での目標削減量を示している。その中で、具体的な推進分野として、「自動車」・「家庭」・「業務・産業」分野での水素の利活用方針及びロードマップを示している。自動車分野のロードマップでは、2016年での次世代自動車の割合を2030年までに60%とし、FCVの普及促進として3000台以上とする。さらに、水素ステーションは4箇所以上整備するものとしている。FCV普及促進の取り組みとして、個人の購入補助制度を用意し、次世代自動車振興センターの補助額を差し引いた残額の1/2（上限50万円）を補助、さらに電気自動車は蓄電池1kWhあたり4千円等である。同様に、バス・トラックを購入する事業者に対しても補助制度を用意している。水素ステーションについては、平成29年に策定した「札幌市燃料電池普及促進計画」に基づき、補助制度を整備し促進し、結果的に平成30年3月にエア・ウォーター(株)により「移動式水素ステーション」が整備された。現在の取り組みとしては、市内では再開発事業が進展しており、その中で、札幌市が所有する旧札幌市中央体育館等の跡地利用に再開発計画の一環として集客機能と水素ステーションを兼ね備えた施設整備を検討している。現在は、これらを条件にコンペ方式により進めており、提案の内容次第で市所有の土地使用料については何らかの優遇措置が講じるよう、考えている。

◆日時：9月 1日(木)

◇目的：中央卸売市場の整備方式について学ぶため

◇時間：14：00～16：00 札幌市中央卸売市場

◇対応者：札幌市経済観光局中央卸売市場長 岩立明彦 氏
" 管理課長 山下知秀 氏
" 管理課技術担当係長 富山敏郎 氏

◆日時：9月 2日(金)

◇目的：大規模自然災害対策や環境に配慮する先端コンクリート技術の取り組みを学ぶため

◇時間：10：50～11：45 共和コンクリート㈱技術研究所

◇対応者：技術研究所 所長 ■■■■■ 氏
技術研究所副所長 ■■■■■ 氏

◇概要

本技術研究所が立地する恵庭市について、札幌市のベッドタウン、市民主導による花のまちづくりが盛んで全国的に評価を受け、代表的な企業はサッポロビールである。技術研究所の職員は12名(技術者10名(博士1名、技術士1名等))、研究所は1963年に札幌市西区発寒に開設、1991年に恵庭テクノパークに新技術研究所が完成、2008年にJNLA(試験事業者登録制度)で試験事業者として登録。業務としては、①時代のニーズにマッチした新工法・新製品の開発、②コンクリート材料に関する研究開発・試験、③事業部の支援、④その他(知的財産・アーカイブズ・広報等)である。本研究所の誇る実験機器装置は、凍結融解試験装置(JIS A 1148に規定、 $-18^{\circ}\text{C}\sim 5^{\circ}\text{C}$ を3時間で繰り返す等の装置)、恒温恒湿槽($-20^{\circ}\text{C}\sim 100^{\circ}\text{C}$)、2次元造波水路(長さ45m、幅0.8m、波高0.3m、波形不規則波等)、可傾斜水路、圧縮試験機、万能試験機、外圧試験機、コンクリートプラントである。最近の取り組みとしては、粘り強い河川堤防に資する護岸製品の開発、新設岸壁リスク低減工事プレキャスト製品の開発(福島第一原子力発電所港湾工事)、工程短縮と耐久性の確保、傾斜型護岸用波返しブロック開発。CO₂削減については、低炭素型コンクリートの取り組み(セメント以外の材料)、景観面では札幌市立大学と「護岸の景観・デザイン」に関する共同研究を実施している。その外、国土交通省、土木学会、全国土木コンクリートブロック協会、北海道土木技術協会等と連携して共同研究や活動を行っている。この後、施設見学を行い、前述の各実験機器装置の現場で、具体的な取り組みについて説明を受けたもの。

■所感等

函館市は平成26年に市域全域が過疎地域に指定されたものの、令和3年4月1日「過疎地域の持続的発展支援に関する特別措置法」の施行に伴い、旧4町村地域(戸井・恵山・榎法華・南茅部地域)が一部過疎指定された。しかし、新法の施行に伴い、旧函館市域についても、一定の期間、財政上の支援措置等を受けられる経過措置が適用されるものとなっている。また全国地方都市の大きな課題である人口減少と高齢化についても函館市は、

リードする山梨に学びたい」としている。しかし、浜松市として今後の水素の利活用を推進していく方針が明確化されていない状況にある。視察直前の8月30日に、政府としても脱炭素へ水素を安定調達するために液化水素を運搬する大型船舶を受けられるよう、来年改定する「海洋基本計画」に水素の安定的な確保に向けた海上輸送網を明記する方針が発表されたところであり、水素利活用推進が今後益々加速していく。ただし、水素価格や施設整備費、FCV自動車価格等のクリアしなければならない課題はあるものの、社会実装はそこまで来ている状況であり、浜松市としても水素利活用方針や構想等の構築整備する必要がある。

次に、中央卸売市場再整備についてである。浜松市の中央卸売市場は昭和54年3月に、総事業費約102億円、敷地面積約15haで開設された。しかし、施設老朽化、コールドチェーン化、衛生機能低下、非効率な物流システム等により機能低下が問題となっている。このため、平成28年頃から水産卸業者等から再整備や運営方法等について要望があり、関連事業者等とのヒヤリング、基本構想の策定、今後はPFI導入可能性調査を実施する予定となっている。また、この間、卸売市場法の大幅な改正もあり、市場を取り巻く環境も厳しく、さらに青果卸についてはコロナの影響により、2021年度決算では減収7割、赤字3割となり、卸業者の再編も進んでいる。このようななか、浜松市中央卸売市場の再整備は必要不可欠であるが、ローリングによる全面建替えか、一括建替えか、市場機能の継続維持、建替えによる事業への負担等、様々な課題が山積している。今回の視察は20年前に再整備された札幌市中央卸売市場について調査したものである。当時、携わった職員は既に居ないものの、当時の対応や課題を再調査していただき大変感謝する同時に、札幌市職員からは逆に勉強する機会を与えていただき、当時の資料も整備でき、感謝する旨の言葉を貰った。20年前と言えば、既に過去の事業という印象を持つかも知れないが、市場内関連業者との緊密な調整、事業者から投げかけられる要望、再整備手法等の基本事項は何も現在と変わらないものであり、それが事業である。今回の調査では、これまで疑問に思っていたことに対して、納得できるものであった。浜松市の「農水産等の食」と「農業」を守るためにも、浜松市中央卸売市場はダウンサイジングしつつも、コールドチェーン化・物流システムの再構築等を確実に実行する必要があると強く感じた。

令和4年9月13日

自由民主党浜松会長 戸田 誠 様

報告者 久米 丈二

下記のとおり、視察の報告いたします。

記

自由民主党浜松会派視察報告書（C班）

- 視察日時：令和4年8月31日（水）～9月2日（金）
- 視察先：8月31日・函館市国際水産・海洋総合センター及びアルガテック共和
9月1日・札幌市（水素エネルギーの利活用について）
・札幌市中央卸売市場
9月2日・共和コンクリート技術研究所
- 視察者：太田康隆議員 和久田哲男議員 鳥井徳孝議員 須藤京子議員
稲葉大輔議員 齋藤和志議員 久米丈二議員

*日 時：8月31日（水）

目 的：函館国際水産・海洋都市構想を学ぶため

時 間：14：15～15：00 函館市国際水産・海洋総合研究センター

対応者：一般財団法人「函館国際水産・海洋都市推進機構」 ██████████ 事務局長

所 感

函館市の地域特性を活かした都市作りを学び、函館市国際水産・海洋総合センターを中心に水産・海洋に関する企業、研究者および学術研究機関の連携、産業の発展を目指している。

函館市は、水産・海洋に関する国際的な学術研究の拠点都市を目指すため函館国際・海洋都市構想推進協議会が中心となって各種施策に取り組んでいる。今後も産学官が一体となって事業をさらに強力に進めるため、構想の推進母体となる一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構を設立した。函館が有している水産・海洋に関する特性・優位性を活かし、函館に国内外の学術研究機関や研究者を誘致し、函館を水産・海洋に関する国際的な学術研究の拠点都市とし、革新技術や新産業を創出し、地域経済の活性化している。

現代の世界が直面している、人口増加、食料や資源。エネルギー不足、温暖化など地球規模での諸問題を克服するため、国内外の英知を結集し未解明な部分が多い水産・海洋分野における学術研究を推進し、持続維持可能な水産資源の活用や海洋環境保全に向けた学術研究をしている。このような取組を通して、函館を世界中から研究者が集う学術研究・技術産業の拠点地区にするとともに、水産・海洋分野の発展を担う人材育成をしている。

本市浜松は工場誘致等には尽力しているが、農業・林業・浜名湖等の地域特性を生かした研究機関誘致の必要性を強く感じた。

また、海藻技術研究所アルガッディク KYOWA の技術研究の取組は、海藻を研究すること

によって、社会に貢献すべく、海藻に関する技術の蓄積及び開発をし、海藻の幼体移植式藻場造成法 MOASIS（モアシス）を開発し、海中に藻場をすることによって海洋生物の産卵場所や餌場、隠れ場になる重要な研究開発をしている。本市浜松も佐鳴湖・浜名湖・猪鼻湖等を有しており、大変参考になる研究機関だと感じた。

次に、札幌市の水素の利活用戦略について学び、札幌市が2050年までに目指す目標（ゼロカーボン）や目指すまちの姿に向かって、2030年までどのように取り組んで行くかまとめた計画、札幌市気象変動対策行動計画（2021年3月）を策定し、燃料電池自動車（FCV）の普及や水素エネルギーの利活用に取り組み、将来の水素利用型未来環境都市の取組について学び、本市浜松はまさにものづくりの都市であることから水素利活用、水素自動車の研究開発構想の整備等早急に取り組むべきと感じた。

次に札幌市中央卸売市場再整備事業について

札幌中央卸売市場は昭和34年に全国で17番目に開設したが、老朽化に伴う再整備計画を平成9年に再整備基本構想をまとめ、平成11年に再整備基本計画を作り立体駐車場の建設に着手した。再整備計画の基本的考え方としては、取扱数量の変化に対応できる施設整備、天候に左右されない作業環境、物流道線の円滑化の推進、周辺環境との調和、経済性の高い施設づくり、市場機能の高度化、市民に親しまれる開かれた市場づくりがあげられ1期工事がH13年8月に始まり、4期工事H19年2月に終わり、ローリング計画で再整備された。本市浜松市中央卸売市場は昭和54年3月に開設されたが、老朽化が進みコールドチェーン（生産地から小売りまで所定の温度（冷蔵・冷凍）を保ったまま流通させる手法）衛生機能、物流の非効率等が問題となっているため、再整備は喫緊の問題であるが、ローリングによる建替か、または一括建替か、市場機能の継続維持等問題であるが、取り組んで行かなければならない。本市浜松は農業算出額全国7位で農業都市でもあり、浜名湖の水産、数多い創業生産物を守り、浜松の食を守るために再整備をし、コールドチェーン化、物流システムの再構築、農産物の加工システム、市民に親しまれ開かれた市場にするために、見学コースの設定等早急に取り組まなければならないと強く感じた。

(様式6)

A0902

旅 費 支 払 証 明 書

出張年月日	令和4年8月31日(水) ~ 9月2日(金) 3日間			
出張先(目的)	江別市・旭川市・札幌市 会派行政視察(A班)			
出張者氏名 (8名)	柳川樹一郎	花井 和夫	8/31所用により9/1合流 (8/31前泊) 高林 修	戸田 誠
	加茂 俊武	井田 博康	露木里江子	神間 郁子

旅 費 額 内 訳

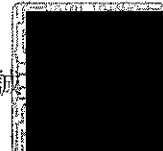
項 目	金 額	備 考
交通費	617,470 円	① E-ウイング・航空券・JR線等 チケット代・保険料等 (@82,200円×7名分+42,070円×1名分) / 遠鉄トラベル支払
"	36,970 円	② 1名分 8/31 浜松ー東京 JR新幹線代・9/1 羽田ー旭川航空運賃 諸費用 ※遠鉄トラベル社 8/31 分に発生するキャンセル代は個人負担する。
"	31,860 円	現地タクシー代 (①~② 17件分 30,180円) 9/1 札幌駅~豊水すすきの駅 地下鉄東豊線 @210円×8名=1,680円
取扱料金	8,800 円	①-1@ 1,100 円 × 8名分 (付体ワイドタイプ DT5)
宿泊費	236,800 円	@ 14,800 円 × 2日 × 8名分
日 当	36,000 円	@ 1,500 円 × 3日 × 8名分
合 計	967,900 円	

金 額		百	拾	万	千	百	拾	円
	¥	9	6	7	9	0	0	

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和4年9月7日

代表者 会長 戸田 誠



<詳細>

(様式6)

タクシー代 17件分 ①～⑰ 計 30,180円

8/31 江別駅 ⇄ ヤンマーアグリソリューションセンター 往復 (4台) 6,000円 ①②③④

〃 旭川駅 ⇄ ホテル (3台) 2,010円 ⑤⑥⑦

9/1 ホテル ⇄ 旭山動物園 ジャンボタクシー (1台) 4,860円 ⑧

〃 旭川空港 ⇄ 旭山動物園 ※ 高林議員 合流 (1台) 4,350円 ⑨

〃 旭山動物園 ⇄ 旭川市動物愛護センター ジャンボタクシー (1台) 5,660円 ⑩

〃 旭川市動物愛護センター ⇄ 旭川駅 ジャンボタクシー (1台) 1,120円 ⑪

9/2 ホテル ⇄ 札幌市役所 (3台) 2,890円 ⑫⑬⑭

〃 札幌市役所 ⇄ 札幌駅 (3台) 3,290円 ⑮⑯⑰

0.0-1

交通費
① 617,470円
② 1 88000
郵便料

B No. 598555

領 収 証

2022年9月7日

決私市議会 自由民主党浜松様

金 額	¥	626	270	円
-----	---	-----	-----	---

上記金額には消費税が~~含まれて~~います

但し 8/1~9/2 交通費その他として

上記の金額正に領収致しました。



現金	手	込	ト	殺
小	振	カ	相	旅
行	行	券	他	そ

投 者 印



遠州鉄道株式会社

〒430-8655 浜松市中

※社印、投者印のないものは金額を訂正したものは無効です。

No 081012749

請求書

浜松市議会 自由民主党浜松 様

103266 - 発行日

22061276

2022年8月30日

毎度 ご利用いただきましてありがとうございます。
 下記のとおりご請求申し上げます。



遠州鉄道株式会社

〒430-8655

●旅行営業部

〒430-8655

TEL 053-457-6470

FAX 053-457-6477

ご請求額 ¥626,270-

ご利用日 2022年8月31日～9月2日

担当所属 営業第1グループ

担当

検印	発行者

内容	人員台数	単価	金額	備考
EWING料金	7	6,000	42,000	
EWING料金	1	3,200	3,200	
航空券代	7	64,000	448,000	
航空券代	1	32,000	32,000	
JR代金	7	11,700	81,900	
JR代金	1	6,370	6,370	
国内旅行傷害保険代	8	500	4,000	
取扱料金	8	1,100	8,800	

ご請求金額にご不審な点がありましたら
 お手数ながら、ご連絡ください。

ご請求額 ¥626,270

- (お支払いは銀行振込にてお願いいたします)
- 《取引銀行》
 静岡銀行 浜松営業部 (普) 100240 《口座名》遠州鉄道(株)トラベルロ
- ★ 御入金(お振り込み)は 〽月 〽日までにお願い申し上げます。
 - ★ お振り込みは請求書宛名にてお願い申し上げます。
 - ★ 振込手数料は、貴社(貴方)ご負担にてお願い申し上げます。
 - ★ 10万円を超える現金のお振込には、本人確認の書類が必要です。

②

No 019185

4年8月30日

領 収 証

自由民主党浜松 様


金額	百万	¥36970
----	----	--------

但 交通費、保険料、取扱料金を以て、上記の金額正に領収致しました

取 入	
印 紙	

現 金	✓
小 切 手	
振 込	

取扱者印	
------	--

 **太陽観光株式会社**
 〒433-8122 静岡県浜松市目4番1号
 TEL 053-472-2233 FAX 053-472-2232

請 求 書

自由民主党浜松 様

この度は弊社をご利用戴き誠にありがとうございます。
下記のとおり御請求申し上げますので宜しくお願いいたします。

日 程：2022年8月31日 ～ 2022年9月1日
コース：旭川（東京前泊）
人 員： 1 名様

2022年8月29日
静岡県知事 〇〇〇〇 5号
太陽観光株式会社
〒433-8122 静岡 〇〇〇〇 島7丁目4-1
TEL 053-472-〇〇〇〇 〇〇〇〇 472-2232
静岡銀行浜松営業部(普)0908580
担当者：〇〇〇〇

ご請求金額 ￥52,270

月	日	項 目	数 量	単 価	金 額
8	31	JR運賃・料金 浜松→東京 新幹線自由席回数券	1	7,400	7,400
9	1	航空運賃 エアドゥ 羽田→旭川 バリュ-3 片道	1	26,870	26,870
9	1	航空券発券手数料	1	550	550
8	31	宿泊料金 羽田エクセルホテル東急 1泊食事なし税サ込	1	15,300	15,300
8	31	旅行保険料 AIG 最高補償500万円	1	500	500
8	31	旅行取扱料金	1	1,650	1,650
旅行代金合計				52,270	52,270
				お支払い実額	52,270
				ご入金額	0
				ご請求金額	52,270


備 考:

8/31 ①-① 7/17 計 8,010円

(9月支払) A0902
8/31 支払
¥267,900- の内
現金 973-代 (17/17)
30,180円

領収書

無線番号 523号
2022年08月31日13:48
毎度ご乗車ありがとうございます。
(現金・チケット・クーポン・カード)
乗車料金 ¥1550円
運賃料金計 ¥1550円
計 1550円

 **安全永楽交通(株)**
江別支店
T067-0072
江別市一番町23番地の1
無線タクシーのご利用は、
安全・親切・快適
☎ (011) 385-6000

領収書

2022年08月31日 -021
メーター運賃 ¥1,550円
運賃料金計 ¥1,550円
合計 ¥1,550円
現金支払 ¥1,550円
車番 0317

毎度ご利用ありがとうございます。
上記料金正に領収致しました。

山崎自動車(株)
江別市東光町1-4番地の1
TEL 011-382-2020

領収書

2022年08月31日 -021
メーター運賃 ¥1,410円
迎車料金 + ¥0円
合計 ¥1,410円
現金支払 ¥1,410円
車番 0127

毎度ご乗車ありがとうございます。

江別ハイヤー(株)
本社 江別市4条4丁目6番地
支店 札幌市白石区平和通
10丁目北6-13
TEL 011-846-6000

領収書

2022年08月31日 -027
メーター運賃 ¥1,490円
迎車料金 + ¥0円
合計 ¥1,490円
現金支払 ¥1,490円
車番 0107

毎度ご乗車ありがとうございます。

江別ハイヤー(株)
本社 江別市4条4丁目6番地
支店 札幌市白石区平和通
10丁目北6-13
TEL 011-846-6000

領収証

No.0018

日付 '22年08月31日
車番 0145 000
メーター運賃 ¥670円
合計 ¥670円
上記の通り領収致しました

様

ご乗車ありがとうございました。
又のご利用をお待ち申し上げます。
..お忘れもの、お気づきの点は..

小鳩交通(株)
無線センター
☎ 23-2323

⑤

領収証

現・チ・ク・割引 No.3721
日付 '22年08月31日
車番 0229 000
基本運賃 ¥670円
合計 ¥670円

上記の通り領収致しました


様

旭タクシー(株)
☎ (0186) 48-1151
ご乗車ありがとうございました。
又のご利用をお待ち申し上げます。

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。
ドア番号 158号
2022年08月31日
乗車料金 ¥670円

上記の通り正に領収致しました。

 **たけいしタクシー**
旭川市忠和6条6丁目5-12
携帯 090-35993-0666
無線番号 2323
旭川個人タクシー協同組合

9/1 4件 ⑧~⑪ 計 15,990円

⑧

領収書

2022年09月01日 -002

様

メーター運賃 ¥4,860円
合計 ¥4,860円
 (税率10%)
 登録番号 6461001000262
 現金支払 ¥4,860円
 車輛番号 0349



旭川中央交通株式会社
 TEL (0166) 33-3131
 ご乗車ありがとうございました。
 又のご利用をお待ち申し上げます。

⑨

領収証

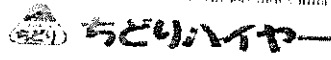
現金割引 98-0035

日付 2022年09月01日

車番 0660 3608
 車種 普通車 ¥4,350円

合計 ¥4,350円

旭川中央交通株式会社
 〒070-0001 旭川市南10丁目1-10
 旭川中央交通株式会社(旭川営業所)
 〒070-0001 旭川市南10丁目1-10
 TEL (0166) 33-3131



旭川市南10丁目1-10
 TEL (0166) 33-3131
☎(0166) 83-2645

⑩

領収書

2022年09月01日 -003

様

メーター運賃 ¥5,740円
 遠距離割引 - ¥80円
合計 ¥5,660円
 (税率10%)
 登録番号 16450001000262
 現金支払 ¥5,660円
 車輛番号 0349



旭川中央交通株式会社
 TEL (0166) 33-3131
 ご乗車ありがとうございました。
 又のご利用をお待ち申し上げます。

⑪

領収書

2022年09月01日 -004

様

メーター運賃 ¥1,120円
合計 ¥1,120円
 (税率10%)
 登録番号 16450001000262
 現金支払 ¥1,120円
 車輛番号 0349



旭川中央交通株式会社
 TEL (0166) 33-3131
 ご乗車ありがとうございました。
 又のご利用をお待ち申し上げます。

9/2 ⑫~⑰ 6件 6180円

⑫

領収書
No. 2053
日付 '22年09月02日
車番 6211 800
メーカ運賃 ¥910円
合計 ¥910円
上記の通り領収致しました。

消費税を含みます。
大和交通株式会社
〒003-0021
札幌市白石区南一条二丁目1番1号
電話 811-3901

⑬

領収書
No. 6069
日付 '22年09月02日 09:39
車番 0902 000
基本運賃 ¥910円
合計 ¥910円
上記の通り領収致しました。

ご乗車ありがとうございました。
またのご利用をお待ち申し上げます。
日北交通株式会社
札幌市清田区美しが丘1条3丁目1-1
☎ 888-8686
タクシーの御用命は
ハロータクシー
無線センター
はちみつ ハローハロー
☎ 888-8686

⑭

領収書
No. 4473
日付 '22年09月02日 09:37
車番 0928 000
基本運賃 ¥1070円
合計 ¥1070円
上記の通り領収致しました。

ご乗車ありがとうございました。
またのご利用をお待ち申し上げます。
日北交通株式会社
札幌市清田区美しが丘1条3丁目1-1
☎ 888-8686
タクシーの御用命は
ハロータクシー
無線センター
はちみつ ハローハロー
☎ 888-8686

⑮

領収書
No. 9713
日付 2022年09月02日
車番 000323 0000
基本運賃 ¥750円
合計 ¥750円
上記の様に領収致しました。

第 札幌第一交通(株)
札幌市白石区東札幌1条1丁目1
TEL 011-811-5151
毎度ご乗車ありがとうございます。

⑯

領収証
No. 0013
日付 '22年09月02日 11:26
車番 5636 000
メーカ運賃 ¥830円
合計 ¥830円
上記の通り領収致しました。
(消費税を含みます。)

現金・クレジット・チケット
SKグループ
札幌市白石区
菊水1上町4条4-9 5-14
北びしハイヤー(株)
☎ 811-1151
ご乗車ありがとうございました。
お車のご利用はGPS方式スピード記車の
SKタクシー無線センター
☎ 761-6000

⑰

領収証
毎度ご乗車ありがとうございます。
車両番号 1877号
2022年09月02日
乗車料金 ¥1710円
上記の通り正に領収致しました。

久保タクシー
石狩市花畑338-1005
☎ 090-8686-1005

18/31 71件 8010円
9/1 41件 15990円
9/2 61件 6180円

合計 172件 20180円

自由民主党浜松（A班） 視察 日程表

- ◆視察日程 令和4年8月31日（水）～ 9月2日（金）
- ◆視察市 江別市 ・ 旭川市 ・ 札幌市
- ◆視察議員 柳川樹一郎 議員、 花井 和夫 議員、 高林 修 議員、 戸田 誠 議員、
加茂 俊武 議員、 井田 博康議員、 露木里江子 議員、 神間 郁子 議員
(議員 8名)
- ◆集合時間 8月31日（水） 浜松西インター駐車場 6時00分 集合

8 月 31 日 (水)	<p style="text-align: center;">E-ウイング</p> <p>浜松西インター 6:15 —— 8:00 中部国際空港[第1ターミナル]</p> <p style="text-align: center;">→ANA 703</p> <p>中部国際空港 9:35 ===== 11:20 新千歳空港 11:30 昼食 空港内</p> <p style="text-align: center;">快速エアポート 123号 JR 函館本線</p> <p>新千歳空港駅 12:18 ===== 12:57 札幌駅 13:11 ===== 13:34 江別駅</p> <p style="text-align: center;">ヤンマーアグリソリューションセンターへ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">ヤンマーアグリソリューションセンター視察 14:00～15:00</p> <p style="text-align: center;">「最新の農業機械・土づくりに対する知識の向上について」</p> </div> <p style="text-align: right;">※視察終了後江別駅へ</p> <p style="text-align: center;">JR 函館本線 ライラック 25号</p> <p>江別駅 15:31 ===== : 岩見沢駅 : ===== 16:55 旭川駅</p> <p style="text-align: center;">(旭川市 泊)</p>	<p>【昼食】 空港内 各自</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">ヤンマーアグリソリューションセンター</p> <p style="text-align: center;">江別市工業町10番6</p> <p style="text-align: center;">TEL: 011-381-2300</p> <p style="text-align: right;">(担当: XXXXXXXXXX)</p> </div> <p>【夕食】 18:00 「ししとう」</p> <p>旭川市4条8丁目アピスビル TEL 0166-25-4410</p> <p>〈宿泊〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">くれたけイン旭川</p> <p style="text-align: center;">旭川市4条通9丁目 1704-18</p> <p style="text-align: center;">TEL: 0166-27-9111</p> </div>
9 月 1 日 (木)	<p>9:00 ホテルロビー集合</p> <p style="text-align: center;">タクシー 5500 ¥ 25</p> <p>ホテル 9:15 —— 9:35 旭山動物園 ※高林議員 合流</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">旭山動物園視察 9:45～座学/10:15～園内視察</p> <p style="text-align: center;">「旭山動物園の今までと新たな取組みについて」</p> </div> <p style="text-align: center;">※12:45 旭山動物園玄関 集合・出発</p> <p style="text-align: center;">タクシーにて旭川市動物愛護センターへ(13:15着)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">旭川市動物愛護センター視察 13:30～14:30</p> <p style="text-align: center;">「動物愛護という概念がない時代から今日に至るまでのセンターが何を転機にどのような経過を経て今の施設方針に至った事について」</p> </div> <p style="text-align: right;">※視察終了後タクシーにて旭川駅へ</p> <p style="text-align: center;">JR 特急カムイ 30号 地下鉄東豊線</p> <p>旭川駅 15:00 ===== 16:25 札幌駅 ===== 豊水すすきの駅 (ホテルまで徒歩3分)</p> <p style="text-align: center;">(札幌市 泊)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">旭山動物園</p> <p style="text-align: center;">旭川市東旭川町倉沼</p> <p style="text-align: center;">TEL: 0166-36-1104</p> <p style="text-align: right;">(担当: 松尾様)</p> </div> <p>【昼食】</p> <p>視察終了後 動物園内にて</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">旭川市動物愛護センター</p> <p style="text-align: center;">旭川市7条通10丁目 第2庁舎となり</p> <p style="text-align: center;">TEL: 0166-25-5271</p> <p style="text-align: right;">(担当: 工藤様)</p> </div> <p>【夕食】 18:00 「風味や 春」</p> <p>札幌市中央区南4条西2丁目 14-12 セントラル S4ビル 2F TEL 011-251-1767</p> <p>〈宿泊〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">ホテルロケーション札幌</p> <p style="text-align: center;">札幌市中央区南5条東1丁目</p> <p style="text-align: center;">TEL: 011-561-1131</p> </div>

9:20 ホテルロビー集合

ホテル 9:30 徒歩 南4条東1丁目 9:42 路線バス 9:49 北1条

※徒歩にて札幌市役所へ（徒歩約1分）

札幌市役所 10:00~11:00

「コニカミノルタが行った札幌市の業務量調査の結果を
踏まえて、札幌市のこれからの取組みについて」

※終了後、徒歩にて札幌駅へ

札幌市役所

札幌市中央区

北1条西2丁目

TEL: 011-211-2111

(担当: 松浦様)

9
月
2
日

(金)

快速エアポート124号

札幌駅 12:12 === 12:50 新千歳空港駅

→ANA 710

新千歳空港 14:05 === 15:50 中部国際空港

E-ウイング

中部国際空港[第1ターミナル] 17:45 —— 19:20 浜松西インター

各自帰途

お疲れ様でした

【空港内で昼食】

(様式8)

令和4年7月25日

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 戸田 誠 様

会派名 浜松市議会自由民主党浜松
氏名 視察A班幹事 井田 博康

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

柳川樹一郎 議員 花井 和夫 議員 高林 修 議員
戸田 誠 議員 加茂 俊武 議員 井田 博康 議員
露木里江子 議員 神間 郁子 議員

(計8名)

2 期間及び出張先

令和4年8月31日(水)～9月2日(金) 3日間
江別市 ・ 旭川市 ・ 札幌市

3 目的

江別市 : ヤンマーアグリソリューションセンター視察
旭川市 : ①旭山動物園視察
 ②旭川市動物愛護センター視察
札幌市 : コニカミノルタが行った札幌市の業務量調査の結果を
踏まえて、札幌市のこれからの取り組みについて

視察依頼書送付願

令和4年7月25日

浜松市議会議長 太田 康隆 様

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者氏名 会長 戸田 誠

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

会派視察 A 班

<8月31日>

① ⑨E-ウイング利用について

公共交通機関を利用した場合と比べ、コスト的にも時間的にもメリットがある。

② ③タクシー利用について

江別駅から視察先までに公共交通機関がない為

④ジャンボタクシー利用について

旭川駅周辺の旭川中心街の街並みの状況や旭山動物園までの交通アクセスの状況などを車窓より見学しながら旭山動物園に向かうため。また、コロナ感染対策にも配慮しました。

⑤ジャンボタクシー利用について

旭山動物園の視察時間を長くとり、次の動物愛護センターの視察時間に間に合う時間で動物園を出発する為。また、コロナ感染対策にも配慮しました。

⑥タクシー利用について

旭川駅から札幌に向かう電車の時間が決まっていて、視察の時間が伸びてしまうと間に合わなくなる可能性がある為。

⑦札幌市の中心市街地の街並みや人の流れを車窓より見学しながら視察先に向かう為。

⑧空港に向かう電車の時間が決まっていて、視察の時間が伸びてしまうと間に合わなくなる可能性がある為。

自由民主党浜松（A班）視察 日程表

- ◆視察日程 令和4年8月31日（水）～ 9月2日（金）
- ◆視察市 江別市 ・ 旭川市 ・ 札幌市
- ◆視察議員 柳川樹一郎 議員、 花井 和夫 議員、 高林 修 議員、 戸田 誠 議員
加茂 俊武 議員、 井田 博康議員、 露木里江子 議員、 神間 郁子 議員
(議員 8名)
- ◆集合時間 8月31日（水） 浜松西インター駐車場 6時00分集合

8 月 31 日 (水)	<p style="text-align: center;">① E-ウイング</p> <p>浜松西インター 6:15 —— 8:00 中部国際空港[第1ターミナル]</p> <p style="text-align: center;">→ANA 703</p> <p>中部国際空港 9:35 ===== 11:20 新千歳空港</p> <p style="text-align: center;">快速エアポート 123号 JR 函館本線</p> <p>新千歳空港駅 12:18 ===== 12:57 札幌駅 13:11 ===== 13:34 江別駅</p> <p style="text-align: center;">② タクシーにて ヤンマーアグリソリューションセンターへ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center; margin: 5px 0;"> ヤンマーアグリソリューションセンター視察 14:00～15:00 「最新の農業機械・土づくりに対する知識の向上について」 </div> <p style="text-align: right;">※視察終了後③タクシーにて江別駅へ</p> <p style="text-align: center;">JR 函館本線 ライラック 25号</p> <p>江別駅 15:31 ===== : 岩見沢駅 : ===== 16:55 旭川駅</p> <p style="text-align: right;">(旭川市 泊)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> ヤンマーアグリソリューションセンター 江別市工業町10番6 TEL: 011-381-2300 (担当: ○○様) </div> <p>〈宿泊〉 くれたけイン旭川 旭川市4条通9丁目 1704-18 TEL: 0166-27-9111</p>
9 月 1 日 (木)	<p>9:20 ホテルロビー集合</p> <p style="text-align: center;">④ ジャンボタクシー</p> <p>旭川駅 9:40 —— 10:22 旭山動物園</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center; margin: 5px 0;"> 旭山動物園視察 10:30～座学 11:00～施設視察 「旭山動物園の今までと新たな取り組みについて」 </div> <p style="text-align: right;">※昼食後⑤タクシーにて旭川市動物愛護センターへ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center; margin: 5px 0;"> 旭川市動物愛護センター視察 13:30～14:30 「動物愛護という概念がない時代から今日に至るまでのセンターが何を転機にどのような経過を経て今の施設方針に至った事について」 </div> <p style="text-align: right;">※視察終了後⑥タクシーにて旭川駅へ</p> <p style="text-align: center;">JR 特急カムイ 30号 地下鉄東豊線</p> <p>旭川駅 15:00 ===== 16:25 札幌駅 ===== 豊水すすきの駅 (ホテルまで徒歩3分)</p> <p style="text-align: right;">(札幌市 泊)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> 旭山動物園 旭川市東旭川町倉沼 TEL: 0166-36-1104 (担当: △△様) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> 旭川市動物愛護センター 旭川市7条通10丁目 第2庁舎となり TEL: 0166-25-5271 (担当: ▲▲様) </div> <p>〈宿泊〉 ホテルロンシャン札幌 札幌市中央区 南5条東1丁目 TEL: 011-561-1131</p>

<p>9 月 2 日 (金)</p>	<p>9:20 ホテルロビー集合</p> <p>ホテル 9:30 ⑦タクシーにて 札幌市役所—— 札幌駅</p> <p>札幌市役所 10:00~11:00 「コニカミノルタが行った札幌市の業務量調査の結果を踏まえて、札幌市のこれからの取組みについて」</p> <p>※⑧タクシーにて札幌駅</p> <p>快速エアポート 124号 札幌駅 12:12 === 12:50 新千歳空港駅</p> <p>→ANA 710 新千歳空港 14:05 === 15:50 中部国際空港</p> <p>⑨E-ウイング 中部国際空港[第1ターミナル] 17:45 —— 19:20 浜松西インター</p> <p>各自⇄帰途 お疲れ様でした</p>	<p>札幌市役所 札幌市中央区 北1条西2丁目 TEL: 011-211-2111 (担当: ○○様)</p> <p>【空港内で昼食】</p>
---	--	--

令和 4 年 9 月 7 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 戸田 誠 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 4 年 8 月 3 1 日 (水) ~ 9 月 2 日 (金) 3 日間
出張先	江別市 ・ 旭川市 ・ 札幌市
出張の理由	会派行政視察 (A 班) 【江別市】 ヤンマーアグリソリューションセンター視察 【旭川市】 ①旭山動物園の取組について ②旭川祖動物愛護センターについて 【札幌市】 札幌市の業務量調査の結果と今後の取組について
出張者 氏名印	柳川樹一郎 (印) 花井 和夫 (印) 高林 修 (印) 戸田 誠 (印) 加茂 俊武 (印) 井田 博康 (印) 露木里江子 (印) 神間 郁子 (印) (計 8 名)
(出張の顛末)	別紙 報告書の通り
(備考)	

会派視察報告

令和4年9月12日

初日は北海道江別市において、ヤンマーアグリソリューションセンターを視察させていただきました。

最近の農業記載・土づくりに対する知識の向上についてと題しての視察です。視察で受付から案内から説明を、すべて女性が対応していただきました。素晴らしい事でした。

ヤンマーという事で、ヤンマートラクターの説明かと思いきや、歴史的から始まりました。私が農協に居る時に普及始めたトラクタがヤンマートラクターと日乃本トラクターです。当時大型トラクターは、フォードの50馬力のトラクターでした。農協管内には、大型トラクター利用組合があり、水田や畑の耕運を行っていました。しかし、故障が多いものでした。そこで各農家がヤンマーや日乃本の20から25馬力のトラクターが普及したものです。また、トラクターの普及と同時に田植え機も普及し始めました。田植え機も歩行用2条上がほとんどでしたが10年もしないうちに状用の4条6条上が普及していったものです。

ところが、アグリソリューションでは。ドイツのメーカーでアメリカ産のジョンデアイアーは250から350馬力や280から410馬力で、

キャビンが設置されており冷蔵庫までが設備されているものでした。この様な大型トラクターが日本でも販売されるようになっていくことに驚くばかりでした。この背景には、農家が減少する状況に在りながら、規模は大きくなっており大規模化が進んでいるものでした。ちなみに日本の農家取得が 160 万に対し北海道の平均は 1100 万円と言う事です。

この様なトラクターを 1 農家が数台保持しており作業に応じた使用をしているとの事でした。(1 台 2500 万から 4000 万円)

このトラクターは、AIを搭載しており、ロシアの通信衛星を利用して無人でも作業ができるようになっている事でした。何故ロシアの通信衛星なのか疑問はありましたが、時代と共にもっと進んだ農業が可能になることを感じ取りました。

素晴らしい時代の先端技術を視察させていただきました。

続いて旭山動物園に伺いました。コロナ禍に在りながらも営業を続けていました。旭山動物園では、旭山動物園の担当職員から説明を受けました。担当者は、市の職員であって動物園にくるまでは、市の行政マンであって動物園の業務については無知であったそうです。本人曰く、知らないと言う事が功を奏していると言う事でした。何事

も新鮮であったそうです。動物を知る上でも、動物の生態系を知る上でも、勉強が出来て良かったと言っていました。

私が言うのはおこがましいのですが、旭山動物園のリフレッシュ出来たことは素晴らしい事です。そこには、素人の感覚が、目を見張るようなものになったと思います。また、職員全員が一丸となって職務に精通したことが、市民はもとより日本全国の目線が旭山動物園に注がれる様になったことは最高です。

浜松市動物園でも市民目線の感覚でリニューアルをかけることが出来たならばと思うところです。また、希少動物の保護をはじめとすることの大切さをしっかりと見据えていく必要があります。

次に、動物愛護センターについてであります。動物愛護は、ただ動物保護だけの問題でなく種の保存・保護並びに有害鳥獣の適正な対応など諸々事項があります。更に、ペットにおいても同様に保護と処分が相まっていて難しい所です。自然界での動物の保護と人口的管理された動物の保護も大切な事です、人間社会での人の感覚と動物にたいする愛護の在り方についてしっかりしたルール作りが必要に思います。

次に、札幌市に伺いました。札幌市に於いては、行政量調査を行い

業務の内容を精査してバランスの取れた業務量を平準化することが必要であり視察しました。職員の配置に於いても参考にしていこうとの事でした。これからの時代、行政のシステムがデジタル化することの先駆けとして取り組んだとの事でした。デジタル化に於いては、浜松市に於いても進めるものです。しかし業務量調査まで行い各部・各課に於いては見切り発車のような状況にあると感じます。

これからの行政において、タブレットの普及・スマホの普及など様々です。行財政改革の一環としてもこの様な事は必要不可欠であり、札幌市の取り組みは良い取り組みと察します。

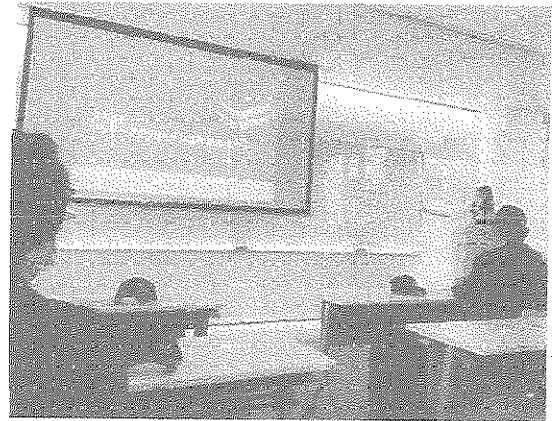
以上浜松の参考となればと視察したものです。以上視察報告とします。

A 班 柳 川 樹 一 郎

視察報告 令和4年8月31日～9月2日

◇ヤンマーアグリジャパン北海道支社について

ヤンマーは、エンジンメーカーであり、農業や建設に関わる機械のほか発電機や船舶など暮らしを支える産業用機械を製造販売している。農業機械の生産高ではクボタに次いで国内第2位の会社である。世界最大の農業機械メーカーであるアメリカのジョンディア製の大型農業機械も販売している。今回、北海道における大規模農業の現状とともにトラクターなど農業用機械について伺った。北海道では農家戸数は減少しているが、農業産出額は伸びており特に北海道米は全国2位と伸びている。ヤンマーでは、耕作地の拡大や農家戸数の減少等の課題解決に向けてICTを活用したスマート農業に力を入れており、GPSを活用した無人化やベテラン農業者の知見をデータ化し新規就農者でも効率化が図れるロボットトラクターを開発している。実際に日本の食料自給率を上げていくためにもICTを活用した効率化は大事でありヤンマーの技術力の高さを実感した。浜松市では耕作面積に限られ集約型の農業に力を入れていく必要があり、農地の集約や効率化とともにICT活用によるスマート農業をどう実現していくか農業機械メーカーとの連携の必要性を感じる。



◇札幌市における業務改革の取り組みについて

これまでの人や予算の削減を重視した行革から、限られた経営資源をどう活かし人的資源をコア業務にどう振り向けていくか根拠を持って行革を進めることが求められている。札幌市では令和元年を行革元年とし、業務の見える化をはかるためコニカミノルタ社により業務量調査を行った。その結果を業務のあるべき姿と現状の差が課題であると捉え、行政職員でなくてもできる業務を民間の行政事務センターの設置により効率化を図っており効果を上げている。就学援助の受け付け業務など16業務を委託し、市職員約30人分の年間労働時間計5万9千時間の削減につながる見込みであるといい、職員の残業時間が減り、人員が不足していた業務に人手を割けるようになったとのことである。今後も業務委託を拡大し、さらに市民サービス向上につなげたいとしている。浜松市においても同社により業務量調査が実施されており議会にも報告がされている。今後、人口減少や少子高齢化による行政課題の解決、区の再編に伴う市民サービスの維持向上に向けては導入可能な大変参考になる事例である。行政課題の抽出や効率化に向けたICTの活用による市民サービスの向上、さらには人材の育成や職員の意識向上等働きやすい環境づくりに繋がるものであり、民間の知見を活かした官民連携による取り組みとして有効と考える。



令和4年9月30日
自由民主党浜松 高林 修

自由民主党浜松 行政視察報告書

視察日程 令和4年9月1日(木)～2日(金)

視察地 旭川市 札幌市 (8月1日江別市不参加)

視察議員 柳川 樹一郎 花井 和夫 戸田 誠 加茂 俊武
露木 里江子 井田 博康 神間 郁子 高林 修

視察項目 「旭山動物園の今までと新たな取組について」 (旭川市)
「旭川市動物愛護センター視察」 (旭川市)
「ユニカミノルタの札幌市業務量調査の結果を踏まえて」(札幌市)

視察日 9月1日 (木)

視察地 旭山動物園 (主査 松尾 英将)

視察項目 「旭山動物園の今までと新たな取組について」

目 的 開業当初は希薄なコンセプト、感染があるなどしての不遇な時代を経て日本一の入場者数を誇るようになった旭山動物園を視察することで、低迷している浜松市立動物園の今後の参考とする

説明要旨 昭和42年7月開園から現在に至るまでの概要は資料①添付。
2000年にペンギン館を開設以来、2004年に144万人、2006年には300万人を超えた。視察で園内を回ったが、どの館も活気があり、コロナ感染の影響で令和3年は50万人を下回ったが、インバウンドの回復も期待し200万人目標としている。又動物墨画パフォーマンス甲子園を開催し(写真参照)近隣高等学校が多数参加することで、入園者増に寄与している。

感想 行楽の多様化により、動物園の入場者は減少していることは否めないが動物との出会いは子供たちには貴重な体験であり、迎える園としてはその期待に応えるための創意工夫は絶えず必要である。新たな施設（動物館）が毎年のようにオープンしている旭山動物園のスタッフの皆さんの努力には頭が下がる思いで会った。

視察日 9月1日（木）

視察地 旭川市動物愛護センター「あにまある」（主幹 獣医師 池谷 優子）

視察項目 「動物愛護という概念がない時代から今日に至るまでのセンターが何を転機にどのような経過を経て今の施設方針に至った事について」

目的 視察項目を研修し、浜松市動物愛護教育センターの今後の参考とする

説明要旨 「あにまある」は2020年度2021年度と連続で犬猫の殺処分がゼロであった。旭川市では令和3年4月1日に「旭川市動物の愛護及び管理に関する条例」制定施行された。主な内容は①市・市民・飼い主の責務②飼い主の遵守事項を明記③野良猫に餌を与える者の遵守事項明記④多頭飼育の届け出⑤災害発生時の措置規定⑥犬猫以外の動物引取の有料化 以上。ユーチューブで動物たちの様子を発信している。
「あにまある」の概要は資料②添付

感想 飼い主の勝手な理由（飼育放棄、多頭飼育、病気けがなど）で収容される犬猫などを手厚く守る「あにまある」の職員さんには感心しました。収容数に限りがあるためできる限りの治療を施し、発信することで里親希望も多く収容数以下を維持しており、旭川市民の動物愛護精神の高まりにも寄与している。

視察日	9月2日(金)
視察地	札幌市役所 (推進課長 田中 清敬 担当課長 阿部 淳二)
視察項目	「コニカミノルタが行った札幌市の業務量調査の結果を踏まえて、札幌市のこれからの取り組みについて」
目 的	札幌市における業務改革の取り組みを研修し、行政区再編後の浜松市住民サービスの低下を招かないばかりか、サービス向上を目指すための参考とする
説明要旨	限られた人的資源で行政サービスを維持、向上するためには効率的な行政運営が必要であること。急激に変化する社会に対応できなければいけない。そのためには現状維持の壁を超える必要がある。まずは組織全体の業務量調査の実施を行うために札幌市は2019年5月にコニカミノルタ(株)と連携協定を結んだ。2019年6月と2021年3月に調査を行い結果、専門性が不要なノンコア業務の85%の650万時間を正規職員が担当していることが判明した。この650万時間を上手に使うことで人に優しい行政が実現でき、市民の幸せにつながる。札幌市はその実現のために行政事務センターを発足した。受託者は凸版印刷(株)北海道事業部。現在の受託業務は資料③参照。
感 想	行政区再編が行われる浜松市にとって、非常に興味があるテーマであり、現在進行中の札幌市の行政事務センターの効果を検証するために再度の視察は必要である。

(1) 所在地 旭川市東旭川町倉沼 11 番地の 18
(TEL 0166-36-1104 , FAX 0166-36-1406)

(2) 沿革
 昭和39年 建設地の調査を開始
 昭和40年 建設地を東旭川町倉沼に決定, 建設事務局を設置
 昭和41年 土木工事, 給水工事等に着手
 昭和42年 第1期工事完了
 昭和42年7月 開園

・公園感覚で来る

(3) 総事業費 (当初計画 昭和40年度~43年度) 279,948 千円

内訳	用地買収費	46,423 千円
	工事費	176,874 千円
	設計費	21,477 千円
	動物購入費	16,778 千円
	遊戯施設費	18,396 千円

当初 2000-27-5, 6
 1994年 完成 → 産院で動物園の
 イメージ

新開の気配

2000 年 27-5 館オープン

2001

2004 14万人

2006 300万人超え

2007 SNS 情報発信
 2020年 5月 SNS 情報発信
 47-170 4万
 7万 19万
 FB

(4) 施設の概要

① 敷地面積		151,998.56 m ²
② 建造物	84 棟	15,077.01 m ²
内訳	管理施設 30 棟	3,388.33 m ²
	動物舎 40 棟	11,022.00 m ²
	便益施設 14 棟	666.88 m ²

③ 貸出物品	ベビーカー	100 台
	車椅子	20 台
	ハンドル型電動車いす	4 台
	傘	800 本

④ 利便施設 売店・食堂 5 店 東門隣接: 売店 1 店, レストラン 1 店

⑤ 駐車場 無料 約 500 台, (民間) 約 500 台 ※有料 (民間) 約 1,200 台

平長さんの版
 24.7の想い

⑥ 開園期間 夏期 令和4年4月29日(金・祝)~令和4年11月3日(木・祝) 旅行代理店と連携
 冬期 令和4年11月11日(金)~令和5年4月9日(日) 学校と連携して開園

⑦ 開園時間 夏期 (4/29-10/15) 午前9時30分~午後5時15分 (入園は午後4時00分まで) (イベントも行う)
 (10/16-11/3) 午前9時30分~午後4時30分 (入園は午後4時00分まで) 接客
 冬期 (11/11-4/9) 午前10時30分~午後3時30分 (入園は午後3時00分まで)

⑧ 休園日 夏期 期間中無休 教育推進3人(1人)
 冬期 年末年始 (12月30日~1月1日) 獣医 3人 環境問題 5065の

2500 5000 10000

職員 飼育 16人(正) 4勤2休
 15人(会)
 管理 12人 5勤2休
 17人(含休年度)

視察報告書

視察日	令和4年8月31日
視察議員	柳川樹一郎、花井和夫、加茂俊武、井田博康、露木里江子、神間郁子、戸田誠
視察場所	ヤンマーアグリソリューション（北海道江別市）
視察項目	最新の農業機械・土づくりに対する知識向上について
視察目的	最新の農業機械がどの様に進化して農作業の効率化が進んでいるのか農業器具メーカーの取り組みを聞き浜松の農業にどう取り入れられるかまた効率化を進める事が出来るのか課題は何かを視察する

説明

北海道の農業は、農業生産者は減少傾向ではあるが、農業生産高は増加傾向で大規模農業に転換しているのが現状である。

農業生産者数は全国で168万戸、北海道は3万5800戸で思ったより戸数は少なく、乳用牛 132万8000頭のうち60%の79万頭を北海道で飼育して耕作面積は、全国平均は2haで北海道平均28haである。農業所得は、全国平均は168万円です北海道平均は1119万円ですこれは、北海道以外は兼業農家が多く北海道はほぼ専業農家であることの違いで、農業生産額は、国全体で、9超3780億で北海道は1兆2760億円と全体の13%を占めている。

現在、芋や牛乳が有名だったのが、米が増加して生産額では全国2位になったヤンマーの歴史、成り立ち、主要機械の説明、日本でヤンマーが販売ライセンスを取得しているジョンディアの主要機械の説明を受けた。

かっこいい農業を目指すフェラリーをデザインしている（ ）さんデザインを担当してもらった。

無人口ロボットトラクタ（年下町ロケットで話題）を2018年に販売開始をしている。GPSを使用しての耕作は補正情報局を設置することで2～3センチのずれで行える状況でこれに加えてICT化により耕作方法を隣接した場所を耕作することなく効率的な作業をすることが可能になり、耕作した場所を二重に作業することがなくなった。また、夜間作業も可能になった。



稲作については、ヤンマーとして、蜜苗（育苗用の箱に種もみを多く入れ発育させる）ことを推奨して、育苗箱の減少、育苗する場所の減少、育苗箱の運搬の減少、育苗箱に入れる土の減少など効率が図れるとしている。これには、専用の田植え機が必要。

説明を受けた後、工場に案内を受け実際のトラクタを見学させて頂いた。

所感

北海道の大型化は急速に進んでいると感じた、しかしながら北海道の広大な土地での話であることは間違いない。自動運転技術については、取り入れると考えるが今時点では耕作する作物によるのが現状。農業の未来が北海道の状況で進んでいくのか。それとも北海道以外の小規模農業が生活出来るだけの農業でいけるのか過渡期であると感じた。しかしながら、今後の農業はICT技術なしでは語れないのは間違いないことで如何に省力化を図り効率性を良くしていく方法を模索することの必要性は改めて認識出来た。

視察報告書

視察日	令和4年9月1日
視察議員	柳川樹一郎、花井和夫、高林修、加茂俊武、井田博康、露木里江子、神間郁子、戸田誠
視察場所	旭山動物園
視察項目	旭山動物園の今までと新たな取組について
視察目的	浜松市動物園の入園者数増加をどの様に進めるかの参考に旭山動物園がどのような取組をして入園者数がピーク300万人までに出来たのか、また、現在でも100万人を維持出来ているのか、及び今後の展開を参考にしたい。

説明

旭山動物園 開園は昭和42年で当初は遊園地と併設しての開園で遊園地のイメージの方が強い施設であった。遊園地としての施設が少しずつ無くなっていく中、維持管理が難しい状態になり遊園地・動物園のあり方が検討され、遊園地機能は廃止として、動物園は本来のあり方を見つめ直していき【動物の本能を無視していたことを考え直し、本来の動物の生態系を見せる動物園】をコンセプトに改修を行っている。

ピーク時は来園者数が300万人を超えたがここ数年はコロナの影響で50万人前後であったが今年度は100万人に戻る予想。

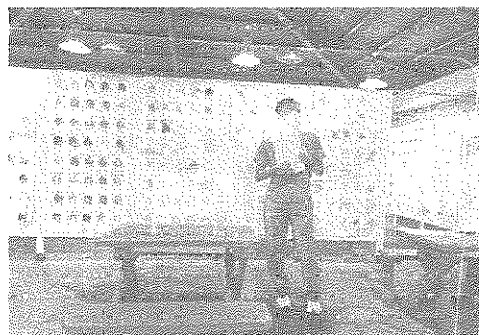
【伝えるのは命】を基本にコロナ対応・来園者増加対応でSNSでの情報発信に力をいれた。

SNSの効果はあったと考える。動物園のファンの確保に繋がった。手軽に見れる、インスタグラムなどを行ってコツコツ続けることで反響が大きくなって実を結んでいる。

また、新しい取り組み動物墨画パフォーマンス甲子園を行い始めた。目的は幼稚園から中学生までは関りがあったが高校生との関わりは希薄であったので関りを持つために取り組み始めた。

修学旅行（教育旅行）に力を入れ、動物の現状に気づいてもらう。自然界が動物たちにとって大変になっていることを知ってもらうことで、持続可能な自然界に繋げてもらいたいという思いで取り組んでいると説明がありました。

説明の後、現地視察を行いました。



【伝えるのは命】としていることは、大変重要なことであり、浜松動物園を共通認識のもと運営していると考えます。SNSを使った情報発信や手書きでの紹介パネル等先駆者的に行ってきたことの目線は動物の本来ある姿を如何に伝えるかを、しっかりと基本に於いて全ての事が行われていることは大いに参考になりました。また、動物を紹介する施設の配置や造り方もコンセプトがしっかりしていて、来訪者が楽しむだけの目線だけでなく動物本来の動きなど計算されていると感じました。また、別表の旭山動物園改修工事費一覧を頂いた資料から作成しましたが、工事費だけで年間平均約2億5千万円を投資していることから、来訪者の集客力があると感じました。

視察報告書

視察日	令和4年9月1日
視察議員	柳川樹一郎、花井和夫、高林修、加茂俊武、井田博康、露木里江子、神間郁子、戸田誠
視察場所	旭川市動物愛護センター
視察項目	動物愛護という概念がない時代から今日に至るまでのセンターが何を転機にどのような経過を経て今の施設方針に至った事について
視察目的	浜松市動物愛護センターにおける動物愛護との違い及び、浜松では殺処分が行われているが旭川市では殺処分0である。0である理由を探って本市の参考にしたい。
説明	<p>動物の愛護及び適正な飼養等に関し普及啓発を図るとともに、人と動物が共生する社会の形成に寄与することを設置目的として、平成12(2000)年4月、中核市への移行に伴い、保健所組織が旭川市へ移管したことにより、付随して動物愛護関連業務を旭川市で担うこととなった。当時、犬・猫の収容管理を行っていた「嵐山犬抑留所」は、老朽化が著しく広さ・設備も極めて不十分な状態にあり、適正な収容管理や譲渡事業が展開できる施設が必要であることから、建設候補地の調査を開始し、旭川市中心部であるものの周囲を官公庁等に囲まれ、住宅地から一定の距離を保ち、交通アクセスの良好な現在の場所が選定された。平成22(2010)年度、基本・実施設計を行い、平成23(2011)年度、センター本體工事着手、事業計画等を策定し、愛称「あにまある」を公募により決定した後、平成24(2012)年9月3日に開設した。</p> <p>施設概要は、構造鉄筋コンクリート造地上2階地下1階塔屋1階、延べ床面積734.54㎡、建築面積340㎡ 建築概要 1階は玄関ホール、猫検疫室、猫保護室、犬後疫室、犬保護室、洗浄室、その他動物保護室、飼料庫、物昂庫、車庫、2階は多目的ホール、ボランティア室、事務室、治療・傷病室など収容動物数犬28頭、猫42頭、その他動物(カメ、ウサギ、鳥など)10匹程度 その他犬運動場(屋外施設) 建設事業費311,353千円(財源内訳国庫補助 25,830千円市債 226,300千円一般財源 59,163千円寄附金 60千円)との説明を受けた。</p> <p>組織体制(定員)は令和4年4月1日現在、正職員9名(課長職2名、主査職4名、課員3名うち獣医師4名) 会計年度任用職員8名(一般作業員4名、専門補問員1名、事務補助員1名、動物飼養管理員2名)の体制で行われている。</p> <p>主な業務内容の他以下2事業を行っている。</p> <p>(1) 動物の愛護及び管理に関する広報その他の啓発活動に係る事業</p> <p>①施設見学</p> <p>収容した犬猫を見たり譲渡の確認のため、年末年始を除く平日と第2・第4日曜日で見学に対応しています。現在、施設見学は不特定多数の接触機会を減らし</p>

②情報発信

収容数に限界がある中で殺処分を減らしていくために、ホームページへ新着情報の随時掲載を行うほか、市内のフリーペーパーや地元紙への犬猫情報の掲載、また、動画により実際の動きを伝えるため、公式 YouTubeチャンネルを開設しています。

③動物愛護週間行事への参画

動物愛護管理法第4条に規定される動物愛護週間にあわせ、北海道と連携し「動物愛護週間市民フォーラム」等の行事に参画しています。

④動物愛護団体等との連携・協力

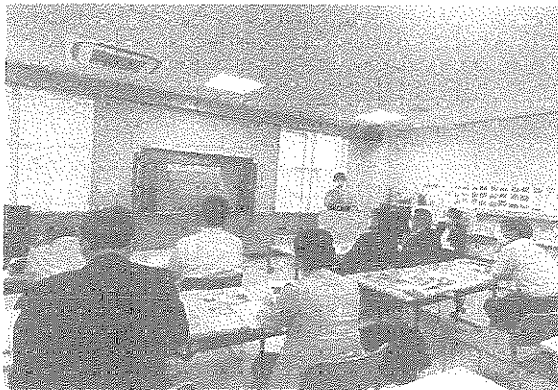
北海道獣医師会上川支部や地元動物愛護団体と動物愛護の推進に取り組むほか、離乳前の保育活動支援に当たる「ミルクボランティア」の育成・活動の支援を実施します。

(2)飼い主に対する指導及び助言、その他登録に係る事業

①適正飼育講習

犬猫の譲渡に際し、新たな飼い主となる方や希望される方へ、「適正飼養・終生飼養」に向け、飼い主としての責任と自覚を促し、餌や健康管理・繁殖防止などについて個別に講習を行い、受講済証を発行しています。

以上の説明を受けたのち、施設説明を受けた。



(所感)

場所の位置が旭川市役所のすぐ近い所で建設時に理解がされたことに感心する。(旭川市としては一等地であること、近隣関係者に迷惑がられる恐れがあったことの原因から)。

この場所で設置されたことで動物愛護センターの取り組みや精神が浸透できやすい環境ができたのではと考える。また、取組のなかで自治会等からの依頼で野良猫の去勢手術をする場合は旭川市が全額負担している取り組みは浜松市として参考にすべき事項である。このことも要因の一つであると考えているが殺処分が無いという結果に繋がっていると考えているからである。また、旭山動物園と動物愛護センターの基本コンセプトが動物の命を大切に考えるところが共通であることも要因の一つであると感じた。浜松の多頭飼育での去勢手術は自己負担を原則とすることは理解するがどうにもならない現状での場合は自己負担なしで行う体制や自治会等での野良猫の手術も負担なしで行うことで殺処分なしや野良猫問題が解決するならば行うべきと考える。最初は費用がかかると想像するが継続していけば費用が減少すると考える。動物愛護の考え方は参考になっ

視察報告書

視察日 令和4年9月2日

視察議員 柳川樹一郎、花井和夫、高林修、加茂俊武、井田博康、露木里江子、神間郁子、戸田誠

視察場所 札幌市役所

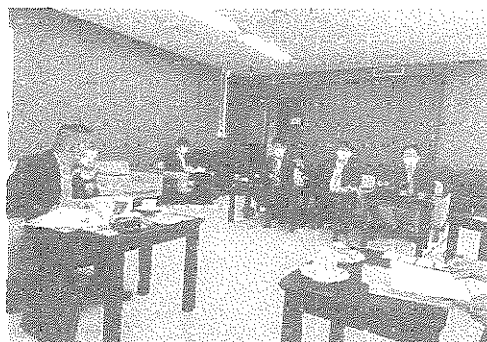
視察項目 コニカミノルタが行った札幌市の業務量調査の結果を踏まえて、札幌市のこれからの取組みについて

視察目的 本市が行ったコニカミノルタに委託した業務量調査を先行して行った札幌市がどの様に結果を受け止め業務改善に取り組んだのかを説明を受け、本市がどの様に取り入れられるかを参考にしたい。

説明

全庁業務量調査の実施を2019年6月に1回目を実施し、札幌市のすべての事務文掌内の各業務について大まかな業務量を把握し、2021年2月に2回目を実施し、1回目の調査結果について、更に作業レベルに分解し、作業概要、作業の性質等について追加調査を実施した結果、専門性が不要なノンコア業務が全体の約36%（760万時間）そのうち、約85%の650万時間を正規職員が担当していることが判明。

そこで、その650万時間を本当に市民にとって必要な仕事に使うことができれば、「人にやさしい行政になれるのでは？」
「市民の幸せにつながるのでは？」となったが、業務所管課では、具体的にどうすればいいのかわからない。検討するにも人手が無い。しかも予算が無いとなった。



結果、札幌市は改善を一手に担う部署として行政事務センターを発足させた。但し、人員削減・予算削減には繋げないことにし目的は、市民サービス向上（コア業務へ職員の人的リソースをシフト）、業務効率化（ノンコア業務をBPO&民間の知見を活かしたBPR支援やICTツールの活用）とした。現状把握から委託範囲の検討・費用対効果の試算もサポート、改革推進室があらかじめ予算の確保することで、各部局の予算要求業務負担の軽減と機動的な

所感

各部局の業務改善をすることで、たいがいは、予算削減・人員削減に繋がることが多い、特に浜松市では、その傾向にある。しかし、そこをぐっとこらえて、予算・人員を削減せず本来、市職員が市民のために活動する業務へシフトさせる様になっているところが大いに評価できるし、参考にすべき点である。

また、各部署が人員が足りていないなか業務改善を進めることは難しいところを改革推進室が予算確保から業務改善提案まで一手に担うことで改善を押し進めることが出来ていること、推進室が予算確保することにより各部署が今までの予算確保についての査定とは別になることで、予算削減になっていないことは参考とすべきと感じた。札幌市のコニカミノルタへ依頼したことが大きな成果を生んでいることは流石と感じた。

旭山動物園改修工事費一覧

施設番号	施設名称	工事年度	工事費(千円)	施設番号
1	こども牧場	平成8年	94,000	1
2	とどりの村、フラミンゴ館	平成9年	84,210	2
3	せせらぎ水路	平成9年	89,932	3
4	もうじゅう館	平成10年	569,257	4
5	さる山	平成11年	219,985	5
6	ペンギン館	平成12年	445,231	6
7	オランウータン空中運動場	平成13年	41,275	7
8	はっきよくぐま館	平成14年	691,110	8
9	あざらし館	平成16年	589,680	9
10	おらんうーたん館	平成16年	68,345	10
11	くちさる・かびばら館	平成17年	57,855	11
12	第2こども牧場	平成18年	47,250	12
13	ちんぱんじー館	平成18年	633,364	13
14	オオカミの森	平成20年	208,498	14
15	エゾシカの森	平成20年	90,993	15
16	てながざる館放飼場	平成20年	71,005	16
17	シマフクロ舎	平成21年	66,400	17
18	タンチョウ舎	平成22年	34,680	18
19	両生類・は虫類舎	平成22年	35,985	19
20	北海道産動物舎	平成24年	219,965	20
21	きりん舎・かば館	平成25年	1,117,249	21
22	クジャク舎	平成26年	20,019	22
23	ニワトリ・アヒル舎	平成28年	79,779	5
24	北海道小動物コーナー	平成29年	105,138	2
25	えぞひぐま館	平成30年	126,846	2
		平成30年	25,855	11
		平成30年	14,364	23
		平成30年	10,065	24
		平成31年	22,249	24
		平成31年	13,610	24
		令和2年	22,990	24
		令和4年	853,599	25
		合計	6,770,783	
		年平均	250,770	

自由民主党浜松(A班)視察報告書

加茂俊武

視察日程 : 2022.8.31~9.2

視察市 : 江別市・旭川市・札幌市

視察議員 : 柳川樹一郎・花井和夫・高林 修・戸田 誠・井田博康

露木里江子・神間郁子・加茂俊武

.....

1日目

視察テーマ

「北海道農業と最新の農業機械」

視察場所

ヤンマーアグリソリューションセンター

【概要】

最初に、北海道の農業について説明を受けた。全国的なながれと同様、高齢化が進んでおり、後継者不足が進んでおり、農家戸数が減少している。しかし、北海道農業のすごいところは、農家戸数は減少しているものの、農業算出額が増加していることである。

販売農家戸数	全国の3.1%を占める、3万5,800戸
耕地面積	全国の13.1倍 28.9ha
農業所得	全国の6.9倍 1119万円
農業産出額	全国の13.6%を占める

次に、ヤンマーの取り組みについて説明を受けた。

ヤンマーは、世界初のディーゼルエンジンの小型化に成功した企業であることは、有名であるが、その後、大型農業機械シェアNO1の【JONH DEERE】と販売ライセンスを取得し、大規模農業の推進に一役かっている。

さらに大型機械だけではなく、省力化×低コストへの取り組みとして、平成30年農林水産大臣賞受賞の「密苗」栽培技術により、田植え作業の革新的省力・低コスト化の実現をした。これにより、育苗箱数が減る(最大1/3)、資材費が減る(最大1/2)、運搬・苗継ぎ時間

が減り、省力化(最大1/3)が図られる。

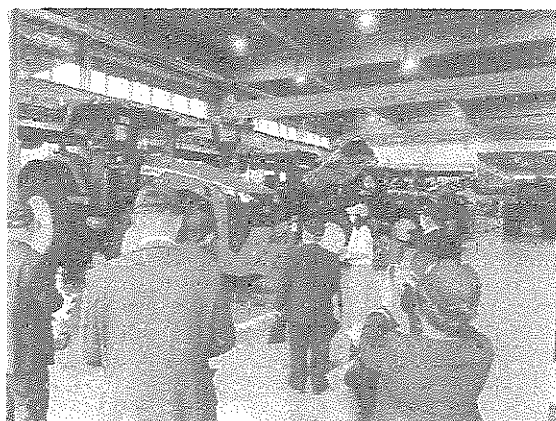
スマート農業の導入にも力をいれており、ヤンマーのICT技術を活用し、ロボット技術での労働力削減、勤と経験の農業から脱する為のデータ利用の農業へ転換などを行っている。そして無人ロボットトラクタは、2018年10月から販売開始、2021年時点で道内約100台が稼働している。

【所感】

浜松の農業は、数字的に北海道と比較にならない。

2020年の総農家数は10,042戸で、5年前に比べ1,912戸の(16%)減少、20年前に比べ、6,272戸(38%)減少。2020年の農業経営体数は5,304経営体で、10年前に比べ2,480経営体(32%)減少。農産物販売金額規模別農業経営体数は、50万円未満の販売農家が多く浜松市は販売なしの農家と合わせて1,527経営体(29%)。耕地面積は、0.5~1.0ヘクタールの経営耕地面積規模別農業経営体数が一番多く、浜松市では1,702経営体(32%)。

広大な北海道の農業には欠かせない大型農業機械と最新のGPS活用による無人ロボットトラクタは、現状の浜松における導入は厳しいであろう。広大な水田を目の当たりにし、米も、北海道産が主流になる日も近いのではと思わせられた。ただ、担い手不足、労働力不足を補うことのできるロボットトラクタは、夜も稼働でき、スマート農業推進に大きく貢献することは間違いない。農地の集積化、土地改良などを積極的にすすめていく必要がある。その為には、現在、必死で農地を守っている高齢の農家の方々にも、手を差し伸べることも一考する必要がある。農地は荒れてしまえば、再生にかなりの時間と費用を要す。行政が、いかに支援をするのか、何を支援するのか、大変重要である。浜松の農業は大きな転換点にさしかかっている。



2日目

視察テーマ

「旭山動物園の取り組みと動物愛護センターについて」

視察場所

旭川市 あさひやま動物園

旭川市 動物愛護センター あにまある

概要 あさひやま動物園

全国で知らない人のほうが少ないと思われる、あさひやま動物園にて、松尾主査から歴史と概要について説明をいただいた。

7月1日にて55周年を迎えたが、大きな変化があったのは1998年以降となる。

動物の愛らしさ、かわいらしさを伝えるというコンセプトのもと、予算を充分にかけて施設改修を行っており、現在も進行中である。

主なものは、

2000年	ペンギン館	4億4500万円
2002年	ほっきょくぐま館	6億9100万円
2004年	あざらし館	5億8900万円
2010年	オオカミの森	2億849万円
2015年	きりん舎、かば館	11億7700万円
2022年	えぞひぐま館	8億5300万円

園長、自ら園内をまわり動物の解説をしながら SNS に投稿しており、11万人のフォロワーの FB、インスタ、ツイッターは25万人に及ぶ。

R2,R3 にコロナによる臨時休園により50万人前後に落ち込んだ来園者数も、R4年度はコロナ前の7割に当たる 100 万人を見込む。

R4 年度は高校生をターゲットにした墨画パフォーマンス甲子園を開催し、高校生との接点に着目した取り組みに力を入れる。また、修学旅行誘致など教育活動にも力をいれ、教育担当を設置し、代理店のパッケージではなく、教員からの問い合わせのみに応じることで、「学びたいことを学んでいただく」姿勢で教育活動に取り組んでいる。

概要 動物愛護センター あにまある

基本コンセプト「命の大切さを伝える施設」「動物にやさしい施設」「人と動物の正しいか

かわり方を学べる施設」

鉄筋コンクリート地上2階、地下1階。多目的ホール、ボランティア室、犬・猫飼育体験室、犬・猫保護室、犬・猫検疫室、犬観察室、その他動物保護室、洗浄室、治療・傷病室、レントゲン室、処置室等。屋外施設として犬運動場。

旭川市では、近年のペットに関わる社会情勢、また「動物の愛護及び管理に関する法律」の改正などを踏まえ、「旭川市動物の愛護及び管理に関する条例」を令和3年春に制定。

犬の殺処分は、平成25年から0、猫の殺処分は、平成25年115頭から平成29年に激減し、R2年からは、0となっている。

R4年9月で開設10周年となり、記念事業が予定されている。今後は、動物愛護条例(仮称)動物愛護基金(仮称)の制定、終生飼養の啓発と、譲渡の推進による殺処分の低減、猫対策の推進などが課題となっている。

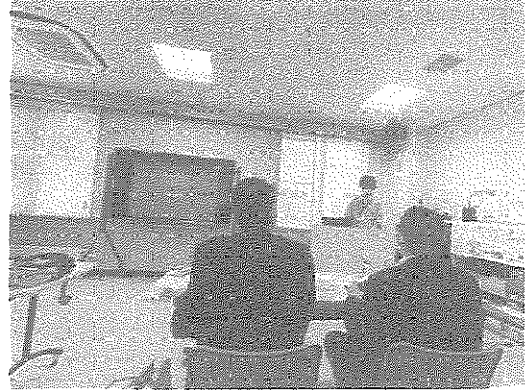
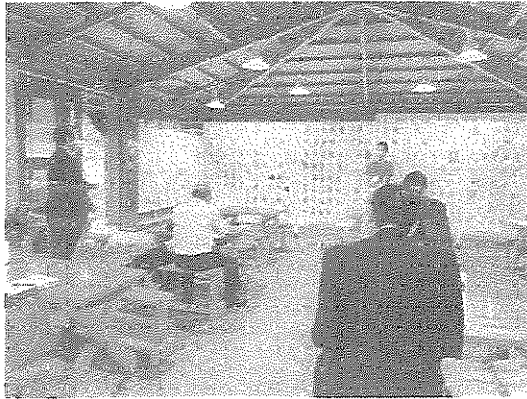
【所感】

旭川市があさひやま動物園にかける思いが伝わった視察となりました。見せ方、楽しませ方を極め、リピーターを大切にする為、新しい施設整備に存分に予算を執行している。

本市は、【市民が憩い楽しめる動物園とするとともに、いのちを学べる施設としての運営を行う。動物園の再生に向けて運営の改善を続け、動物展示の見直しや動物ガイドや動物とのふれあい等、イベントの充実により、リピーターを増やす等、入園者数の増加を目指す】としているが、予算は充分とはいえない。全体面積は、あさひやま動物園より広いが、かえて、動物との距離があり、親近感がわきにくい。動物の展示方法、SNSの活用など、浜松市動物園も大きく変えていき地域の目玉になりうる施設とするのか、現状維持で命を学べる施設としていくのか、大いに考えるべきである。。

動物愛護センターに関しては、殺処分0という旭川の明確な理由は答えがなかった。しかし、受け入れ頭数を減らすことで、犬猫をしっかりと管理できることで、動物の状態が良くなり、譲渡数が増えたという言葉には説得力があった。

本市は、動物園に隣接して愛護センターがある。協力をいただいている動物団体ボランティア、獣医師会、動物取扱業者等の人的資源を活用し、飼い主責任の啓発、譲渡事業、教育事業に取り組む方向性を示しているが、組織が効果的に機能していない部分も見受けられる。ボランティア団体を含めた人的資源をいかに効果的に組織し運営していくのか大きな課題となる。のら猫に、積極的に去勢手術を行う旭川市の姿勢は評価でき、本市も殺処分0を目指し、さらなる組織強化が必要である。



3日目

視察テーマ

「コニカミノルタが行った札幌市の業務量調査の結果を踏まえて、札幌市のこれからのとりくみについて」

視察場所

札幌市役所 総務局改革推進室

【概要】

札幌市では、少子高齢化人口減少によって、限られた人的リソースで、行政サービスを維持向上するため、民間の力を活用した「業務の見える化」の取り組みとして、コニカミノルタと提携し、業務量調査を行った。全庁業務量調査は、2019年5月と2021年2月の計2回行い、職員でなくても出来るサービスを見える化すると、約650万時間を正規職員が担当していることが判明した。この650万時間を市民のサービス向上に使うことができれば市民が幸せになれると考えた。これを具現化する為、「行政事務センター」を導入した。目的を人員削減と予算削減におかず、市民サービスの向上の為、とした。実業務は、プロポーザル方式の入札により凸版印刷に受託。契約額は、2年11か月172,934千円で、受託者の用意した複数拠点で業務を実施。2022.7時点で児童手当現況届、就学援助業務など13業務。更なる業務追加を随時検討中とのことである。課題として、区役所毎の違いについてあげられたが、業者との精査をしっかりと行うことで解決しているということだ。

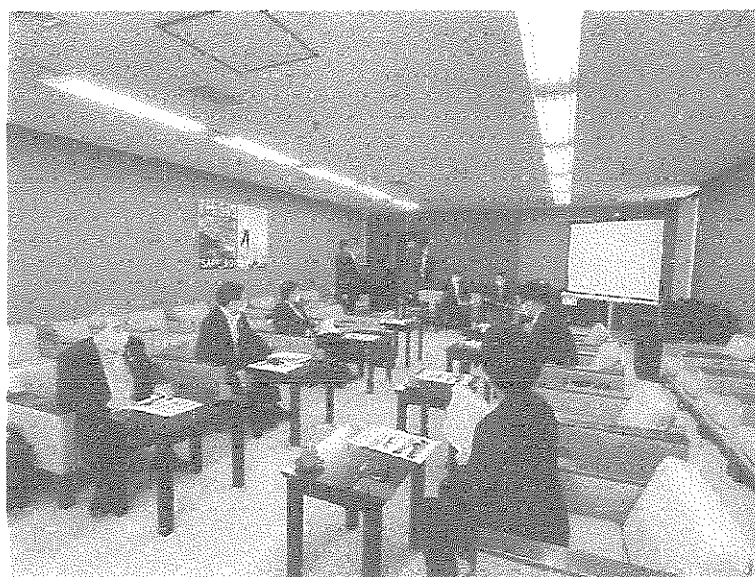
【所感】

本市は、2022年3月に、札幌市と同様、コニカミノルタに業務量調査を依頼し、5月報告があった。専門性が不用で定型的な作業が年間234万時間、また非定型的な仕事は、97

万時間あるとした。今後は、報告を精査し、業務改善に取り組んでいくこととなるが、札幌市のように、行政事務センターを設置することを一考する価値があると感じた。さらに、改革推進室が、まとめて予算を確保することで、各所管課が個別に行革やデジタル化の予算を要求する必要がないということで、こうした取り組みも大いに参考となる。札幌市の本気度が十分に伝わってきた。根底に市民サービスの向上があることで職員が強い思いを抱くことができているのではないか。

本市は、行革の一番の取り組みとして、行政区再編を行った。札幌市と大きく違う点は、目的が、持続可能な自治体運営の為の人員削減と予算削減であることだ。

効率を求めることは、重要であるが、真の目的を間違えることなく、行革の先に、札幌市が目指した【市民の幸せを追求する】ということをおぼろげに忘れてはならない。行政の役割を今一度考えることができた視察であった。



自由民主党浜松視察報告書

井田博康

- 視察日程 令和4年8月31日（水）～9月2日（金）
- 視察先 ヤンマーアグリソリューションセンター・旭山動物園・旭川市動物愛護センター・札幌市役所
- 視察内容
- ・最新の農業機械について
 - ・旭山動物園の新たな取組みについて
 - ・動物愛護という概念がない時代からセンターが何を転機にどんな経過を経て今の施設方針に至ったかについて
 - ・ユニカミノルタによる業務量調査の結果を踏まえて札幌市のこれからの取組みについて
- 視察議員 柳川樹一郎、花井和夫、高林 修、戸田 誠、加茂俊武、井田博康、露木里江子、神間郁子
-

- 視察日 令和4年8月31日（水）
- 視察地 ヤンマーアグリソリューションセンター
北海道江別市工業町10-6
- 調査項目 最新の農業機械と北海道の農業について

目 的

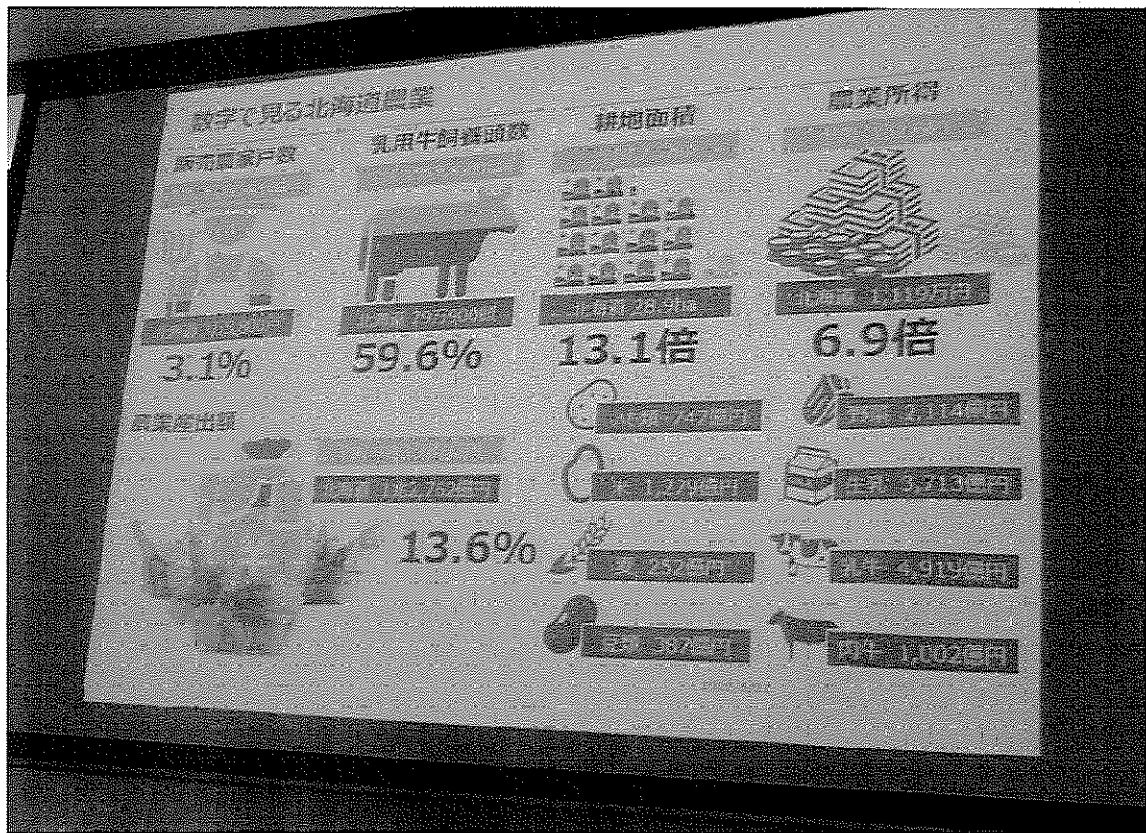
現在の北海道の農業について調査し、ヤンマーという企業がどう考え、どのような研究開発を進めているかを調査する。

説 明

創業者の山岡孫吉は1888年滋賀県の貧しい農家の10人兄弟の6番目に生まれ1905年に大阪ガスの作業員の時にガスエンジンに出会い、技術を学ぶ。1917年に山岡発動機工作所を設立した。1933年には世界初の小型ディーゼルエンジン（3馬力）を完成させた。

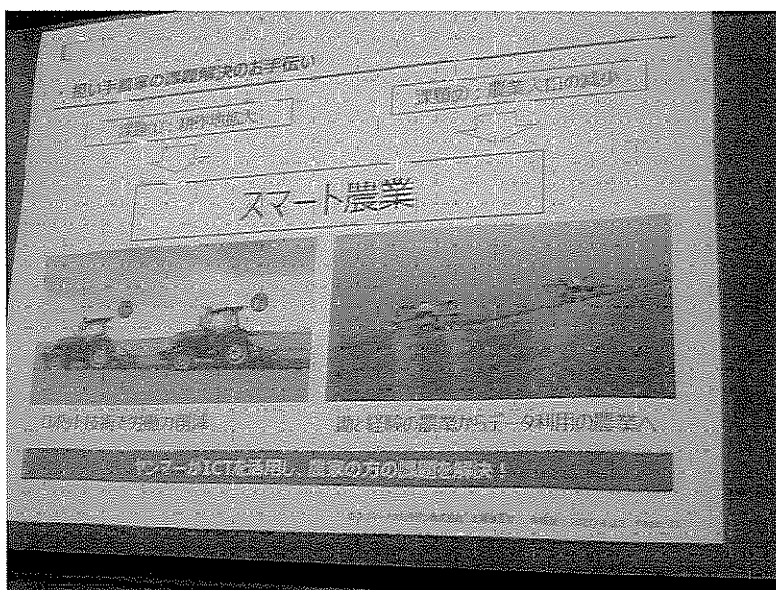
山岡孫吉は、幼いころから農作業を手伝った経験から、農作業を少しでも楽にしてあげたいと考え、これがヤンマーの基本となり、現在も研究開発を進めている。

北海道農業の現状は、農家戸数は減少しているが農業産出額は増加している。



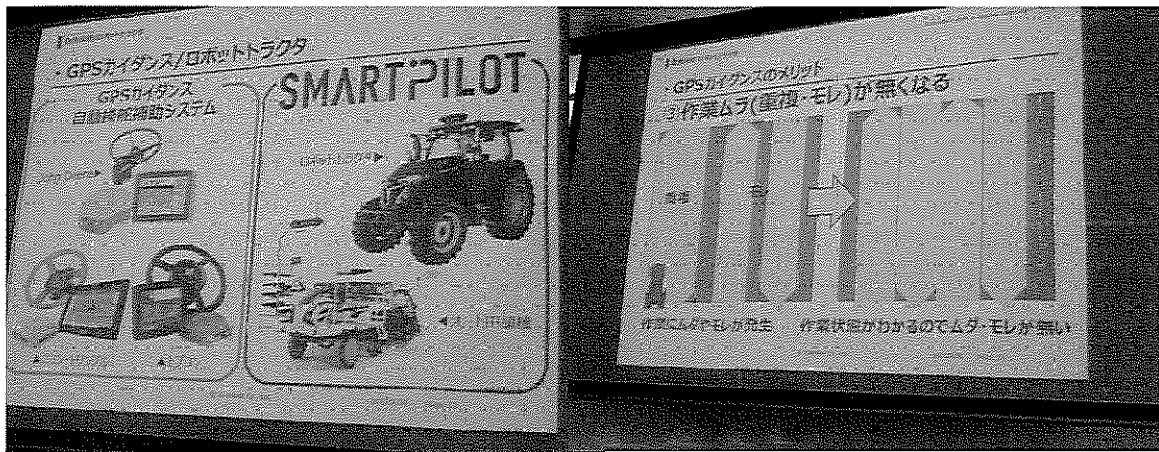
※上資料は全国の農地面積に対しての北海道の面積と産出額です。

現在の取組みとして「機械だけではない省力化×低コストの実現」として、密苗にも取り組んでいます。密苗することによって育苗箱や育苗ハウスを3分の1に削減、また運搬費や育苗資材費（培土）も削減できる。



また、スマート農業を目指し、ICTを利用したロボットトラクターの開発を進めています。これによって人件費削減ができ、夜間の作業も容易にできる。その上、作業むらなく完了できる。

※左図・下図参照



所 感

創業者の山岡孫吉が生まれ、大阪ガスの作業員の時にガスエンジンに出会い、技術を学んだ事も大きな転機であると考えているが、「農作業を少しでも楽にしたい」という企業方針がこの企業をここまで育てたと考えます。

そして、スマート農業などの時代の変化に対応した研究開発を農業者の目線に立って進めている。ロボットトラクターの説明を受けた時は、まさに最先端を行っていると感じました。もう少し小型のトラクターなどの農業機械を開発販売してくれれば浜松だけでなく全国の中小規模農家の支えになってもらえると思いました。

視 察 日 令和4年9月1日(水)

視 察 地 旭川市 あさひやまどうぶつえん
北海道旭川市東旭川町倉沼 11-18

調査項目 旭山動物園の今までと新たな取り組みについて

目 的

現在、全国各地から旭山動物園に人が訪れています。開園から現在までに、どんなコンセプトで、この動物園をここまでの動物園にしてきたか、また今後どのような仕掛けを考えているか調査する。

説 明

旭山動物園は旭川市で運営している。昭和42年7月に開園し、総事業費は当初計画(昭和40年度～43年度) 279,948千円でスタートした。当初は、檻の中に動物がいて

図鑑の中でしか見たことのない動物を見る動物園だった。昭和52年～61年はツインドラゴンやジェットコースターなどの遊具を取り入れた運営により過去最高の入園者59万8千人を記録した。これをピークにその後は毎年入園者が減っていった。

昭和62年～平成8年の苦しい中、いつかこの動物園を何とかしたい。いつか理想の動物園を我々の手で考えたいという飼育員達がありました。

“飼育員達によるワンポイントガイド。”

“動物たちの「夜」の姿を見られる「夜の動物園」。”

“理想の動物園を目指した「14枚のスケッチ」。”

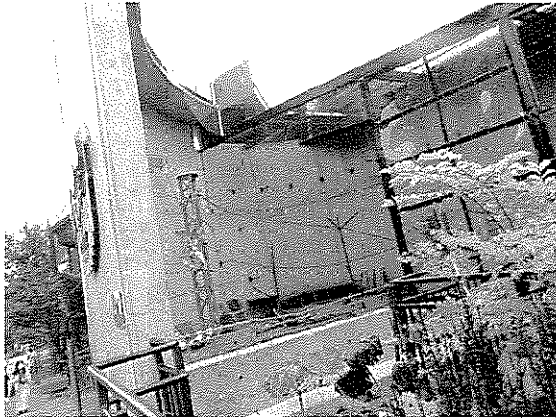
“雪の中の動物たちの姿を見せる「冬の動物園観察会」。”

飼育員たちはこの様なアイデアをまとめ上げました。

そんな中、平成6年末、新しい旭川市長が誕生し、旭川の「顔」となる新施設を考えていたそうです。旭山動物園も候補に入る中、施設の老朽化で誰が見ても補修、リニューアルが必要でした。平成7年初夏、園長を市長が招き、どのような考えを持っているのかを聞くことになり、平成8年度予算で飼育員のアイデアの基、新施設「こども牧場」が建設されることになりました。「こども牧場」は、ヤギ、ブタ、ウサギ、アヒル、ニワトリなど、家畜やペットとのふれあいを通して、命を感じてもらう施設ですが、この年から導入した動物園パスポートと共に、何回でも来園し、休日の一日を動物園でゆっくり楽しむ人々が増加してきました。その後、「とどりの村」もオープン。「もうじゅう館」、「さる山」、ペンギンを水中から360度自由に観察できる「ペンギん館」、「オランウータンの空中放飼場」、ホッキョクグマの水中遊泳やダイビングなどを観察できる「ほっきょくぐま館」、「あざらし館」、「くもざる・かびばら館」、「チンパンジーの森」など、毎年のように新施設を建設し、今や入園者数は過去最低だった平成8年の十倍以上の入園者数となりました。

現在からこれからに向けて、コンクールやコンテスト・その他イベントは引き続き開催し、「動物墨画パフォーマンス甲子園」は旭川市内の高校だけでなく北海道全土から参加してもらえるようなコンテストにして行く。

修学旅行の誘致にも関しては旅行代理店と話をするのではなく学校の担当者に直接「動物の故郷について考える旅行」にする。それには事前学習が必要であり、何を学ぶかが重要である。事を伝え、誘致していきたいと、説明を受けた



所 感

園内を歩いた時にまず感じたのは各動物の施設が全て特徴的で、洗練された建物になっていた。松尾さんの説明の動物の特性に合った造りになっていて驚きました。アザラシやカバ・キリンの展示は動物の特性がわかっていて観覧客にこの子たちをこの角度から見てもらいたいという飼育展示係の方々の気持ちが伝わってきました。サルやシカの展示は、特性に合わせた見せ方でフェンス越しではなくて動物たちが近くに感じられる工夫がなされている感じがした。遊具がなくても、パンダやコアラやラッコがいなくてもすごい動物園だと感じた。説明の前段で、「この動物園には特別な動物はいません。」と言った松尾さんの言葉に飼育展示係をはじめとするスタッフの方々の自信を感じました。

修学旅行の誘致の仕方に関しても、しっかり学習の1つとして捉えてアピールする事で熱意を感じました。

視 察 日 令和4年9月1日(水)

視 察 地 旭川市動物愛護センター「あにまある」
北海道旭川市7条通10丁目

調査項目 動物愛護についてのセンターの施設方針について

目 的

動物愛護という概念がない時代から今日にいたるまでのセンターが何を転機にどのような経過を経て今の施設方針に至ったことについて調査する。

説 明

昭和43年に北海道が旭川市江丹別町嵐山に犬抑留所を設置し、平成12年4月、旭川市の中核市移行に伴い、北海道から業務を引き継ぐ事になった。平成24年9月旭川市の中心部であり、周囲を官公庁に囲まれており住宅地から一定の距離が保たれていて交通アクセスが良好であることから現在の場所に設置された。

平成21年度センターの基本コンセプトとして「命の大切さを伝える施設」「動物にやさしい施設」「人と動物の正しいかかわり方を学べる施設」とした。

5	総事業費	総事業費は、平成22年度から24年度までの3年間で、約3億1千1百万円となります。 財源内訳は、一般財源が約5千9百万円、市債が約2億2千6百万円、国庫補助金が約2千0百万円、寄附金が6万円となっています。	
6	年間維持費	約2千6百万円程度を見込んでいます(施設管理費及び収容動物飼養管理費)	
7	手数料		
(1)	飼い主からの犬又は猫の引取		
	・生後91日以上の子犬又は子猫	1頭につき	2,140円
	・生後90日以下の犬又は猫	1頭につき	430円
(2)	飼い主への犬又は猫の返還		
	・返還	1頭につき	450円
	・保管	1日につき	820円
8	運 営	市運営	
9	職員配置		
	正職員	7名(獣医師:3名)	
	非常勤職員	1名(獣医師:0名)	
	会計年度任用職員	動物飼養管理員:2名、一般作業員:4名	
		専門補助員:1名、事務補助:1名	

総事業費・年間維持費・手数料・運営・職員配置については、左資料を参考にして下さい。

手数料については買主からの引き取りの場合で野良犬、野良猫の引取りではありません。

平成25年～令和1年までの犬と猫の取引状況は下の表を参照してください。

取引種別	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
引取	125	141	121	116	100	95	91
返還	35	50	64	47	37	32	27
その他	64	41	27	17	10	11	13
引取+返還	160	191	185	163	137	107	118
返還	35	50	64	47	37	32	27
その他	125	141	121	116	100	95	91
処分数	0	0	0	0	0	0	0
返還率	0	0	0	0	0	0	0
返還率+処分数	0	0	0	0	0	0	0

取引種別	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
引取	571	475	325	35	30	22	22
返還	229	295	79	122	140	120	117
その他	187	180	189	227	271	177	176
引取+返還	800	770	404	257	270	242	239
返還	229	295	79	122	140	120	117
その他	134	172	124	95	131	122	122
処分数	113	123	141	124	124	124	124
返還率+処分数	342	418	248	227	264	244	241

平成25年～令和1年まで犬の処分数が0件と続いているのは平成21年度センターの基本コンセプトである「命の大切さを伝える施設」に犬に関しては達成している。

令和3年4月に「市民が動物とともに生きる心豊かな社会の実現を目指して旭川市動物の愛護及び管理に関する条例」を制定した。

地域で困っている猫の虚勢手術は正職員の獣医師によって100%市の負担で行なっている。

収容した犬は病気の検査後、シャンプー、リミング、爪切りして次の飼い主探しをする。また、センターでは犬のしつけ方・飼い方教室も実施している。

以前の嵐山犬抑留所が移転し、「あにまある」の三つの基本コンセプトができた事で市民の意識が変わってきているとの説明を受けた。

所 感

動物愛護という概念がない時代から今日にいたるまでのセンターの転機となったのは、平成21年度センターの基本コンセプトとして「命の大切さを伝える施設」「動物にやさしい施設」「人と動物の正しいかかわり方を学べる施設」とした事であると推察される。その後、平成24年9月に旭川市の中心部である現在の場所に設置され、コンセプトに合った施設利用が可能になったと考えられる。令和3年4月の条例制定が軸となり、今のセンターの方針となっていると考える。

飼い主探しの事業に関しては、動物に対しても次の飼い主に対しても配慮した中で進めている。地域に対しても、猫の虚勢手術を100%市の負担で行っており、市民の動物に対する意識の改革に繋がると考えます。

この視察で、センターの方々の動物に対しての愛情と熱意を感じました。

視 察 日 令和4年9月2日（金）

視 察 地 札幌市役所
北海道札幌市中央区北1条西2丁目

調査内容 札幌市の業務量調査について

目 的

札幌市の業務量調査の結果を踏まえて、札幌市のこれからの取り組みについて調査する。

説 明

札幌市は「令和元年」＝「行革元年」なるよう100年先も充実した市民サービスを目指して5月17日にコニカミノルタ株式会社と行政事務の効率化及び生産性向上に係る包括連携に関する協定を結び、庁内のすべての事務分掌内の各業務について、大まかな業務量を把握した。

行政としても、少子高齢化・人口減少などの社会の動きの中で、限られた人的リソースで行政サービスを維持・向上するための効率的な行政運営が必要と考えた。このような社会の動きに対応できなければ衰退していくのは、企業だけでなく行政も例外ではないと考えた。国では、総務省はスマート自治体への転換や、今の仕事の仕方を抜本的に見直す「引っ越し型」を提唱している。現状維持の壁を破るのは多少の失敗は大目に見てもらうくらいの気持ちで効率化を目指した。

まずは、業務の見える化を行い業務改善に関する基本的な考え方を明確化した。例えば、業務に対して「困った」は、誰が、いつ、どのくらい困っているのか。また、どこが、どうして困っているのか？本当に困っているのか？という具合に見える化を図った。

令和3年2月に2回目の業務量調査を行い作業レベルに分割した。そして専門性が不要なノンコア業務に正規職員が何時間当てているかを分析し、業務委託できる業務の把握実現を検討した。業務委託をプロポーザルにより、凸版印刷(株)北海道事業部と令和3年4月30日～令和6年3月31日の期間で契約を結んだ。

委託内容は、児童手当現況届業務・就学援助業務・医療費助成需給者商の年次更新業務・奨学金業務・高齢介護サービス費支給決定通知書業務・特別児童扶養手当業務他全15業務で更なる業務追加を随時検討中です。

所 感

札幌市の取組みを聞いて手際よくスピーディに進めていると感じた。コニカミノルタのアドバイスも良いのかと思うが、札幌市当局内の正規職員とそうでない職員の連携がよく取れていなければ、通常業務をしながら、このようなスピードで進んでいかないと感じました。直ぐには分からないと思うが、3年で15の委託業務を完成させた事によって職員への影響や市民サービスにどのような変化が見られてきたか注視していきたい。

自由民主党浜松視察報告書

露木 里江子

【視 察 日】 令和4年8月31日 ~ 9月2日

【視察議員】 柳川樹一郎 花井和夫 高林修 戸田誠 加茂俊武
井田博康 神間郁子 露木里江子

« 1日目 令和4年8月31日 水曜日 »

【視 察 先】 ヤンマーアグリソリューションセンター
(北海道江別市工業町 10番)

【視 察 目 的】

最新の農業機械と北海道の農業について

【内 容】

農家戸数は減少にもかかわらず、農業産出額は増加傾向にある。
北海道は全国農家数のわずか3パーセントの農家数であるが、乳用牛飼養頭数は全国60%近くであり、耕地面積は全国平均の13.1倍、1軒あたり29ha 農業所得1100万円、全国の産出額の13.6%という大規模農業である。
最近では北海道米の作付けが増え、全国2位である。
ヤンマーは農家の仕事を少しでも楽にしたいとの思いから創設。
世界初の小型ディーゼルエンジン開発に成功。
世界シェアNo.1『JONH DEERE』商品の国内唯一の販売ライセンスを持つ。
トラクターのデザイン性も重視 2016年 グッドデザイン賞『金賞』受賞
1963年から13馬力のトラクター から始まったトラクター生産は、現在113馬力までの 滋賀県岡山県で生産(すべて国内)している。
湿田での牽引直を発揮するデルタ仕様やクローラ仕様も開発。
2018年 無人トラクター販売開始。
ヤンマーではロシアの衛星からの位置情報をもとに、農協がデータ補正基地局を設置して精度があがっており、2~3cmほどの誤差である。オートトラクターは2018年販売開始、2021年時点で道内約100台が稼働中である。
湿田での牽引直を発揮するデルタ仕様やクローラ仕様も開発。



【所 感】

北海道の農家所得が 1,000 万円を超えていることに驚き、その大規模で効率を求めた欧州のような農業だと感じた。

全国的にも、浜松市でも兼業農家が多いが、北海道ではほぼ専業であると考えられる。

移動中の車窓から見るとどこまでも続く水田に驚き、浜松の米は浜松で消費することが一番であると思った。規模と味で競争するのは困難であると感じた。

大型農業機械では世界シェア No.1 だけあって『JONH DEERE』の農業機械は圧巻であった。日本の道路交通法に合わせてランプや方向指示器などをヤンマーが改造して販売するのであるが、この大きさは北海道内でしか需要がないのではないかと感じた。

スマート農業に関しては GPS ガイダンスによって、トラクターの切り返しをすることなく、畝を飛ばして前進のみで作業。作業時間の削減。作業ムラも減少。夜間の作業も可能となり、夜間でも適期に作業をすることができる。ロシア衛星の位置情報を利用しているため、戦争のためか不安定な時もあるようで、そのような影響まであることに不安を感じた。

耕作地の拡大と農業人口の減少は ICT を活用したスマート農業が必須であり、勘と経験をデータ化して利用していく事が農業の生きる道だと実感した。

北海道では、一軒当たりの耕作面積の増大に伴い、スマート農業の必要性が出てきたことが理解できた。



◀ 2日目 令和4年9月1日 木曜日 ▶

【視察先】① 旭川市旭山動物園（北海道旭川市東旭川町倉沼11-18）
②旭川市動物愛護センターあにまある（北海道旭川市7条通10）

【視察目的】

- ① 旭山動物園の今までと新たな取り組みについて
- ② 動物愛護という概念がない時代から今日に至るまでのセンターが何を転機に、どのような経過を経て今の施設方針に至ったのか

【内容】



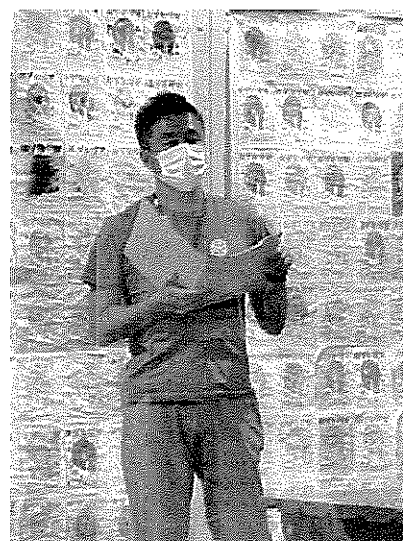
① 旭川市旭山動物園 松尾英将主査 に説明していただいた。

昭和42年開園 敷地面積 151,998㎡
入園者数は、コロナ禍で3分の1になったものの、その前まで130万～150万人

日本サービス大賞地方創生大臣賞など受賞多数

「伝えるのは命の輝き」をテーマに、様々な工夫を凝らした展示手法で、動物の凄さや素晴らしさ、愛くるしさなどを感じながら、「地球環境保全」や「野生動物の共生」への気持ちを育むための行動展示が行われている。

園内には手作りの展示パネルが、目を引く。



【所 感】

- ① 旭山という小高い山の斜面にあり、広くない動物園が知る人ぞ知る動物園であることに驚いた。決して珍しい動物がいるわけではなく、北海道の広い大地を利用した広大な敷地に造られているわけではない。むしろ狭い動物園であった。園内各所に転じされている案内板や展示パネルは、ほとんどが手書きであり、センスとぬくもりを感じた。

敷地面積は約 15 万㎡であり、浜松市動物園と比べてかなり狭い。浜松市動物園は起伏があることが難点だと思っていたが、旭山動物園はその起伏でさえ利用して動物をうまく見せていた。

動物の特性を熟知し、その特性を来園者が実感することができるすばらしい園であった。その発想と挑戦はぜひ見習っていかねばならないと感じた。



水中のペンギンが、予想以上に速く泳ぐことなどにあらためて驚かされる。



レッサーパンダが歩行者の上を渡ってゆく



ヤギには外柵はなく、高所の板の上を歩いている。

② 旭川市動物愛護センターあにまある（北海道旭川市7条通10）

旭川市の動物愛護センター『あにまある』は、街中にあることが最大の特徴であると感じた。

移転前は多くの自治体がそうであるように郊外にあることが多い。街中にあることで、里親が見つかることが多いのは、気軽に立ち寄ることができるからかもしれない。

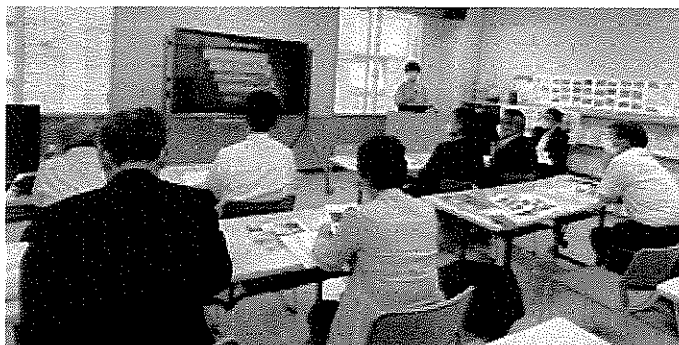
「命の大切さを伝える施設」

「動物にやさしい施設」

「人と動物の正しい関係を学べる

施設」として、飼い主責任の啓発強化や、犬や猫の殺処分低減という目標、コンセプトがわたしたちにもしっかり伝わった。

令和2年度に犬・猫ともに殺処分ゼロを達成しており、身近にこのような施設があることが、命の大切さなど伝えられるのだと感じた。



条例制定についてお話を伺った



手術室 避妊手術などが行われる

◀ 3日目 令和4年9月2日 金曜日 ▶

【視察先】 札幌市役所

【視察目的】

札幌市が行った業務量調査とその効果など「業務改革の取り組み」について

【所感】

札幌市が行ったコニカミノルタ株式会社による業務量調査について伺い、その結果どのような取り組み、効果があったのか伺った。

人口減少や超高齢化社会に直面する行政課題は、行政業務の見える化を通じた業務改善策から始めようとした表れであると思う。

全庁共通業務の割合を減らして、各課固有業務の割合を増やすことは、市民サービス向上にもつながるものと感じた。

発送業務などの業務事務センターへの委託は、効率化の中で大切だと感じた。



自由民主党浜松(A班)視察報告書

神間郁子

視察日程 : 2022.8.31~9.2

視察市 : 江別市・旭川市・札幌市

視察議員 : 柳川樹一郎・花井和夫・高林 修・戸田 誠・加茂俊武・井田博康

露木里江子・神間郁子

.....

一日目

視察テーマ

「最新の農業機械」

視察場所

ヤンマーアグリソリューションセンター

概要

北海道の農業についても、高齢化が進んでいる、後継者不足が進んでいる、農家戸数が減少といった同様の課題がある。しかし農家戸数は減少しているが、農業算出額は増加していることから、農業の大規模化が進んでいることがわかる。

販売農家戸数は全国の3.1%、耕地面積は全国の13.1倍、農業所得に至っては、全国の6.9倍の1119万円。農業産出額は北海道で全国の13.6%を占める。

農業の大型化には大型農業機械が大変重要な役割を果たす。ヤンマーの農業機械の変遷について説明を受けた。

また、ヤンマーは機械だけではなく、省力化×低コストへの取り組みとして、平成30年農林水産大臣賞受賞の「密苗」栽培技術により、田植え作業の革新的省力・低コスト化の実現をした。これにより、育苗箱数が減る(最大1/3)、資材費が減る(最大1/2)、運搬・苗継ぎ時間が減る、省力化(最大1/3)

さらに、担い手農家の課題解決の手伝いとして、スマート農業の導入にヤンマーのICT技術を活用。ロボット技術で労働力削減、勘と経験の農業から、ドローンなど活用によりデータ利用の農業へ転換を図り、農家の課題を解決する。GPSガイダンス/ロボットトラクタにより、遠隔操作、夜間操作が可能となった。スマートパイロットというオート/ロボットトラクタは2018年10月から販売開始、2021年時点で道内約100台が稼働している。

説明後、農業機械倉庫にて、大型農業機械を見学。国内唯一の取扱店となっている、ジョン・ディアの超大型トラクタに驚く。北海道の農業の大規模化、自動化がかなり進んでいるこ

とを学べた。

所感

広大な北海道の農業には欠かせない大型農業機械。最新の GPS 活用により、夜も稼働できることに驚いた。スマート農業推進のためには、同じ技術を小型農業機械にも汎用させることが必要だと感じた。農地の規模が浜松と異なるため、大型機械に関してはその大きさにただただ驚くのみであった。農業をやるなら中途半端でなく、やはり北海道だと強く感じた。

農業生産高に見合うだけのスマート農業機械の取入れとなると、浜松は機械のほうが高つく状況であると考え。共同で所有する仕組みや、貸出の仕組み、また農地自体を広くする方法など、様々な手法により、生産高を上げる取り組みが不可欠である。補助金やスマート農業への支援など、もうかる農業への施策の推進が重要であると感じた。この分野は自分自身不勉強な点が多く、今後に向けてのさらに勉強が必要であると感じた。

二日目

視察テーマ

「旭山動物園の今までと新たな取り組みについて」

視察場所

旭川市 旭山動物園

概要

その復活劇が映画にもなった旭山動物園。動物のありのままの生態をみせ動物の本能のすばらしさをメインコンセプトにした獣舎の展示は「行動展示」と呼ばれる。敷地面積はさほど広くなく、旭山の緩やかな傾斜を活用した、左右次々と繰り広げられる展示に、ちょうどいい運動感がある。

11万人のフォロワーの FB、インスタ、ツイッターは25万人に及ぶ、SNSの活用が盛ん。リピータを意識し、R2.R3 にコロナによる臨時休園により50万人前後に落ち込んだ来園者数も、R4年度はコロナ前の7割に当たる100万人を見込む。

掲示物はすべて担当飼育員の手書きで作成されており、温かさや、伝えたい思いが見るものに伝わる。

R4年度は高校生をターゲットにした墨画パフォーマンス甲子園を開催し、高校生との接点に着目した取り組みに力を入れる。

修学旅行誘致など教育活動にも力をいれ、事前学習にも対応した教育担当を設置し、代理店のパッケージではなく、教員からの問い合わせのみに応じることで、「学びたいことを学んでいただく」姿勢で教育活動に取り組む。環境や SDGsについて考えるプラットフォームの

役割を目指す。

所感

動物たちが生き生きとしており、人間が動物の生態を見せてもらうという感覚になる。浜松動物園に関しては、面積が広く、次の獣舎までの距離があるように感じる。動物の展示方法や SNS 上での話題性、大人も子供もシニアもリピートしてもらえるような展示の工夫がまだまだ不足していると感じる。猿が死んでしまい、キリンが多い、展示動物のバランスなどもよく考慮が必要。これからの動物園には、「動物福祉」といった視点が重要になる。

旭山動物園の様々な取り組みを目の当たりにして、浜松市動物園全体のコンセプトについてより持続可能な動物園になるために、再考の時期に来ていることを、感じた。

視察テーマ

「動物愛護という概念がない時代から今日に至るまでの、センターが何を転機にどのような経過を経て今の施設方針に至ったか、について」

視察場所

旭川市 動物愛護センター あにまある

概要

これまで、犬や猫の收容管理を行っていた嵐山犬抑留所は、築40年の建物で老朽化が著しく、とりわけ收容所は狭隘な1室(約12㎡)と、広さと設備のいずれにおいても、きわめて不十分な状況であった。さらに、場所も郊外の山の中腹にあるため、わかりにくく、適正な收容管理や譲渡事業の推進が困難であることから、收容能力が高く、適切な收容管理が可能な施設が必要となり、平成12年中核市移行を機に、建設候補地の調査を開始した。

平成24年、交通アクセスが良好であること、本市の中心部であるが、周囲を官公庁等に囲まれ、住宅地から一定の距離が保たれている、現在の場所に動物愛護センター あにまあるが設置された。

基本コンセプトは、「命の大切さを伝える施設」「動物にやさしい施設」「人と動物の正しいかかわり方を学べる施設」

鉄筋コンクリート地上2階、地下1階。多目的ホール、ボランティア室、犬・猫飼育体験室、犬・猫保護室、犬・猫検疫室、犬観察室、その他動物保護室、洗浄室、治療・傷病室、レントゲン室、処置室等。屋外施設として犬運動場。

旭川市では、多頭飼育崩壊や、災害発生時のペットの取り扱いなど、近年のペットに関わる社会情勢、また「動物の愛護及び管理に関する法律」の改正などを踏まえ、「旭川市動物の愛護及び管理に関する条例」を令和3年春に制定。条例のポイントは、市・市民・飼い主の責

務の明確化、飼い主の遵守事項の整理・強化、野良猫に餌を与える者の、遵守事項の規定、多頭飼育に関する届け出の義務化、災害発生時の措置の規定、犬・猫以外の動物の引き取りの有料化、であり、「人と動物が共生する心豊かな社会」の実現を目指している。

犬の取り扱い状況を見ると、平成25年から殺処分は0、猫の殺処分については、平成25年115頭から平成29年に激減し、R2年からは0となっている。

R4年9月で開設10周年となり、記念事業が予定されている。今後は、動物愛護条例(仮称)動物愛護基金(仮称)の制定、終生飼養の啓発と、譲渡の推進による殺処分の低減、猫対策の推進などが課題となっている。

所感

官公庁の中に立地しており、交通アクセスも良好で、利便性が高い。このことがセンターへの敷居を低くし、市民が気軽に立ちよることが可能になり、犬猫への関心や理解が高まる要因の一つと思われる。毎日譲渡会が開催されているとのこと、殺処分0への取り組みが進んでいると感じた。愛護センターあにまあるによる、各種講習会や、ボランティア活動の支援など様々な取り組みによって、市民が動物のいのちの大切さを理解し、ともに共生するという気持ちが醸成されていると感じた。犬の飼育数が多い浜松市においては、そのことを本市の特徴として、なにか特化した施策を講じていくことで、動物への理解が増し、多頭飼育の問題や、殺処分数の減少など、具体的な取り組みにつながるものと感じた。本市でも、動物園と動物愛護教育センターの連携した取り組みを検討、提案していきたい。

.....

三日目

視察テーマ

「コニカミノルタが行った札幌市の業務量調査の結果を踏まえて、札幌市のこれからのとりくみについて」

視察場所

札幌市役所 総務局改革推進室

概要

少子高齢化人口減少によって、限られた人的リソースで行政サービスを維持向上するために、効率的な行政運営が求められる。また VUCA の時代(変動制・不確実で複雑、曖昧)にあって、変化に対応できないものは現状維持のままならない。地方自治体も例外ではない。現状維持の壁を超えるために、民間の力を活用した「業務の見える化」の取り組みとして、コニカミノルタの業務量調査を取入れた。課題の明確化、客観的な根拠をもとに対策を模索した。

2019年6月全庁業務量調査(一回目)2021年2月(二回目)により職員でなくてもいいことを職員がやっていることを見える化し、ノンコア時間(650万時間)を市民のサービス向上に使うことができる。

札幌市は「行政事務センター」を導入。プロポーザルにより凸版印刷が受託契約。契約額2年11か月172,934千円で受託者の用意した複数拠点で業務を実施。2022.7時点で児童手当現況届、就学援助業務など13業務。更なる業務追加を随時検討中とのこと。

所感

同じ行政課題に対応するために、本市は行政区再編に踏み切った。7つある物を3つにし、さらにノンコア業務について精査し、今後は思い切って行政センター制を導入してもいいと感じた。2022.5に本市の業務量調査結果の報告があり、住民記録・介護保険・社会教育・生涯学習の業務負荷が高いことが見える化できた。結果を受けて、行政側のLDXを推進し、再編に合わせて、より効率的な行政運営に生かせるのか、今後も注視していく。

旅 費 支 払 証 明 書

出張年月日	令和4年11月15日(火) 1日間			
出張先(目的)	ANA インターコンチネンタルホテル東京【東京都港区赤坂1-12-33】 『浜松やらまいか交流会2022』参加・事業調査・意見交換			
出張者氏名	戸田 誠	平野 岳子	稲葉 大輔	小野田康弘
	神間 郁子	柳川樹一郎	和久田哲男	花井 和夫
	鳥井 徳孝	高林 修	須藤 京子	倉田 清一
	加茂 俊武	鈴木 幹夫	齋藤 和志	井田 博康
	露木里江子	小泉 翠		(計18名)

旅 費 額 内 訳

項目	金額	備 考
交通費	261,000 円	新幹線回数券 浜松駅⇄東京駅 @43,500円×6冊=261,000円 【往復18名分】
"	9,500 円	タクシー実費 ①東京駅～会場 1台 1,900円 ②会場～東京駅 4台 7,600円
"	1,184 円	地下鉄運賃 ③新橋駅～溜池山王駅 IC @168円×3名分=504円 ④新橋駅～溜池山王駅～新橋駅 @170円×4=680円
日当	27,000 円	@1,500円 × 1日 × 18名分
合計	298,684 円	

金額	百	拾	万	千	百	拾	円
	¥	2	9	8	6	8	4

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和4年11月17日

代表者 会長 戸田 誠

<詳細>

交通費実費

タクシー代 5件 実費 領収書添付

地下鉄運賃 地下鉄利用者 往路のみ3名(ICカード利用) @168円×3
【新橋駅～溜池山王駅】 往復利用2名(現金精算) @170円×4

浜松市議会自由民主党浜松 様

S29625 119978

東武トップツアーズ株式会社

浜松支店

〒430-0944

浜松市中区田町3-24-3

出雲殿互助会田町ビル6階

TEL: 05090019699 FAX: 053-452-1632

担当者 3411

発行者 3411

請求書番号

3411-S29625-3161150-00

請求書 [INVOICE]

毎度格別のお引立てを賜り厚くお礼申し上げます。

下記の通りご請求申し上げます。

JR

2022年11月9日ご出発

(119978)

お支払期限

2022年11月9日

代金合計	消費税区分による代金内訳				お預かり金	差引ご請求金額
¥261,000	課税8%	¥0	内税額	¥0	¥0	¥261,000
消費税込合計	課税10%	¥261,000	内税額	¥23,727		
¥23,727	8%(軽減)	¥0	内税額	¥0		
	不課税	¥0	内税額	¥0		
	免税	¥0	非課税	¥0		

代金内訳

商品	内容	金額(円)	税区分	記事	整理番号
JR券	新幹線回数券 浜松/東京 6冊	261,000	課税10%	12157	MB9829

AB No. 346163



お客様コード S29625

2022年11月9日

DATE

領収証 RECEIPT

RECEIVED FROM 浜松市議会自由民主党浜松様

領収金額 THE SUM OF ¥261,000-

但し FOR JR回数券

上記金額正に領収致しました
The above sum has been duly received.

発行者印

FORM OF PAYMENT	
現金 CASH	
小切手 CHECK	
銀行振込 BANK REMITTANCE	
ギフト券 GIFT TICKET	
クレジットカード CREDIT CARD	

東武トップツアーズ株式会社

浜松支店

〒430-0944 浜松市中区田町

出雲殿互助会田町ビル6階

TEL 053-453-0166

*クレジットカードによる領収(お支払い)の場合、印紙税法上の金銭又は有価証券の受取に該当しないため、収入印紙の貼付は不要となっています。

*** 合計 ***

261,000

*お振込みの場合は下記の口座にお振込み下さい。

みずほ銀行

東武支店

当座 7017529 東武トップツアーズ株式会社

1/1

*お振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。 *お振込金受取書をもって当社の領収証に代えさせていただきます。



新幹線回数券 (白)

452-81

【表紙】 (6)

11月-9日から
-2月18日まで有効
¥43500

2022.11.-9
(3-夕) C14
①浜松発行
00049801

- 4月27日~5月6日、8月10日~8月19日、12月28日~1月6日の期間にご利用できません。
- 新幹線の普通車自由席に限り有効です。
- 区間変更、指定席への変更等の取扱いはできません。
- 全券片未使用 (表紙券を含む) で有効期間内に限り発行所にて払戻しします。使用開始後の払戻しはできません。

12157 JALRRL 01 3411

34947-285



新幹線回数券 (白)

452-81

【表紙】 (6)

11月-9日から
-2月18日まで有効
¥43500

2022.11.-9
(3-夕) C14
①浜松発行
00049802

- 4月27日~5月6日、8月10日~8月19日、12月28日~1月6日の期間にご利用できません。
- 新幹線の普通車自由席に限り有効です。
- 区間変更、指定席への変更等の取扱いはできません。
- 全券片未使用 (表紙券を含む) で有効期間内に限り発行所にて払戻しします。使用開始後の払戻しはできません。

12158 JALRRL 01 3411

34947-286



新幹線回数券 (白)

452-81

【表紙】 (6)

11月-9日から
-2月18日まで有効
¥43500

2022.11.-9
(3-夕) C14
①浜松発行
00049803

- 4月27日~5月6日、8月10日~8月19日、12月28日~1月6日の期間にご利用できません。
- 新幹線の普通車自由席に限り有効です。
- 区間変更、指定席への変更等の取扱いはできません。
- 全券片未使用 (表紙券を含む) で有効期間内に限り発行所にて払戻しします。使用開始後の払戻しはできません。

12159 JALRRL 01 3411

34947-287



新幹線回数券 (白)

452-81

【表紙】 (6)

11月-9日から
-2月18日まで有効
¥43500

2022.11.-9
(3-夕) C14
①浜松発行
00049804

- 4月27日~5月6日、8月10日~8月19日、12月28日~1月6日の期間にご利用できません。
- 新幹線の普通車自由席に限り有効です。
- 区間変更、指定席への変更等の取扱いはできません。
- 全券片未使用 (表紙券を含む) で有効期間内に限り発行所にて払戻しします。使用開始後の払戻しはできません。

12160 JALRRL 01 3411

34947-288



新幹線回数券 (白)

452-81

【表紙】 (6)

11月-9日から
-2月18日まで有効
¥43500

2022.11.-9
(3-夕) C14
①浜松発行
00049805

- 4月27日~5月6日、8月10日~8月19日、12月28日~1月6日の期間にご利用できません。
- 新幹線の普通車自由席に限り有効です。
- 区間変更、指定席への変更等の取扱いはできません。
- 全券片未使用 (表紙券を含む) で有効期間内に限り発行所にて払戻しします。使用開始後の払戻しはできません。

12161 JALRRL 01 3411

34947-289



新幹線回数券 (白)

452-81

【表紙】 (6)

11月-9日から
-2月18日まで有効
¥43500

2022.11.-9
(3-夕) C14
①浜松発行
00049806

- 4月27日~5月6日、8月10日~8月19日、12月28日~1月6日の期間にご利用できません。
- 新幹線の普通車自由席に限り有効です。
- 区間変更、指定席への変更等の取扱いはできません。
- 全券片未使用 (表紙券を含む) で有効期間内に限り発行所にて払戻しします。使用開始後の払戻しはできません。

12162 JALRRL 01 3411

34947-290

①43500¹⁴ / 回数枚 × 6冊 (188分)

(様式6)
11/15開催 やらまいか交流会 出席

(773-代 9,500円(5台)
地下鉄代 1,184円(経路32分/1
経路22分)

現地交通費実費

① 東京駅 → 会場 773-代

①

領収書
日付 2022年11月15日
車番 6901
基本運賃 ¥1900-
合計 ¥1900-
(内消費税等 ¥172-)
現金支払 ¥1900-

kmグループ 国際交通株式会社
東京都北区志茂3-1-7
忘れ物、領収書問い合わせ 03-3901-1111
お客さま相談室 0120-717-039
kn呼ぶなら
「S. RIDE」
ダウンロード用QRコード
<ナビコード>
A44-3743-9547
(営業回数 3768)

1台 1900円

② 会場 → 東京駅 773-代 (4台)

②-1
領収書
毎度ご乗車ありがとうございます
ドア番号 1031号
2022年11月15日
乗車料金 ¥1800円
立替金 円
(現金・チケット・クーポン)
上記の通り正に領収致しました
MIYAZAWA TAXI
お忘れ物、お気付きの点は当社へ
TEL 03 (5991) 1161
タクシーのご利用は帝都無線センター
TEL 03 (3643) 6881
GPSコード
403-9246-195A

②-1 1台
4台 7600円

②-2

領収書
現金・チケット・クーポン・割引 No. 9406
日付 2022年11月15日
車番 016480 0000
運賃 ¥1,800円
運賃料金計 ¥1,800円
合計 ¥1,800円

上記の様に領収致しました
お忘れ物は上記の所属団体へ
東京都個人タクシー協同組合
杉並支部 (平日9時~17時)
TEL 03-6279-9185
上記時間以外
TEL 03-6271-0006
お問い合わせ
(社) 東京都個人タクシー協会
TEL 03-3947-1461
必要時
(財) 東京タクシーセンター
TEL 03-3648-0300

②-3

領収証
納品書
毎度ご乗車ありがとうございます。
(現金・チケット・クーポン・ネット決済)
無線番号 2515号 14
2022年11月15日
乗車料金 ¥2000円
運賃料金計 ¥2000円
計 2000円

帝都タクシーグループ
mūsashi
ムサシ交通株式会社
お忘れ物、お気付きの点は当社へ
TEL 03 (5991) 1161
タクシーのご利用は帝都無線センター
TEL 03 (3643) 6881
GPSコード
403-9246-195A

②-4

領収書
日付 2022年11月15日
車番 6101
基本運賃 ¥2000円
合計 ¥2000円
(内消費税等 ¥181円)
現金支払 ¥2000円

kmグループ 弥生交通株式会社
東京都中野区弥生町1-56-3
忘れ物、領収書問合せ 03-3372-8411
お客さま相談室 0120-717-039
kn呼ぶなら
「S. RIDE」
ダウンロード用QRコード
<ナビコード>
A46-2024-0380
(営業回数 0459)

①,② 773-代 5台分
計 9500円
地下鉄利用 IC @1681

令和4年11月8日

企画調整部東京事務所



報道発表

Tel:03-3556-2691 担当: 小木・金原

浜松市

『浜松やらまいか交流会2022』及び 『はままつ若者交流会 in 東京』の開催について

首都圏における本市の情報発信と、やらまいか大使をはじめ、本市にゆかりのある皆様方との交流を目的とした「浜松やらまいか交流会2022」を下記のとおり開催いたします。

また、同日、「やらまいか交流会」に先立ち、首都圏在住の若者の相互交流、新たなネットワークの構築を図り、地元浜松を離れても故郷とのつながりを意識してもらうことを目的とし、「はままつ若者交流会 in 東京」を開催いたします。

記

【浜松やらまいか交流会2022】

1 日 時 令和4年11月15日(火) 18:30～20:30

2 会 場 ANAインターコンチネンタルホテル東京 地下1階 プロミネンス
(東京都港区赤坂1-12-33)

3 内 容

新任やらまいか大使委嘱式、浜松市の事業・イベント紹介、懇親会、
PRブース設置

<本市PRブース>

- ・浜松市の企業版ふるさと納税(企画課)
- ・ハマライフ再発見!(市民協働・地域政策課)
- ・浜松のプロスポーツチーム集結!(スポーツ振興課)
- ・浜松の民俗芸能(文化財課)
- ・浜松UIJターン就職促進(産業振興課)
- ・大河ドラマ観光PR(観光・シティプロモーション課)
- ・浜松市のスタートアップ推進～浜松バレーの実現に向けて～
(スタートアップ推進課)
- ・浜松市歴史的風致維持向上計画(土地政策課)
- ・浜松市の広域道路ネットワーク(道路企画課)



家康公

ゆかりの地
浜松

1/2



SDGs 未来都市・浜松
市民協働で築く「未来へかがやく創造都市・浜松」

＜企業PRブース＞ ※50音順

- ・うなぎいも協同組合（浜松新名物 うなぎいも）
- ・株式会社 サツ川製作所（浜松家康セレクション）
- ・有限会社 春華堂（五穀屋 山むすび）
- ・株式会社 長坂養蜂場
- ・花の舞酒造 株式会社
- ・浜松商工会議所（浜松地域ブランドやらまいか）
- ・浜松・浜名湖ツーリズムビューロー
- ・パイフotonクス 株式会社（光パターン形成LED照明「ホロライト」）
- ・三ヶ日町農業協同組合
- ・ローランド ディー. ジー. 株式会社

4 参加者 約300名

（浜松市やらまいか大使、地元選出国會議員、省庁関係者、在京企業、マスコミ等）

【はままつ若者交流会 in 東京】

1 日時 令和4年11月15日（火） 16:30～18:15

2 会場 ANAインターコンチネンタルホテル東京 地下1階 ルミナス
（東京都港区赤坂 1-12-33）

3 内容 市長講演
市長との意見交換会

4 参加者 約20名
（首都圏在住の20歳から30歳までの大学生及び社会人）

(様式8)

令和4年11月7日

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 戸田 誠 様

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
氏名 幹事長 松木 康夫 様 (印)

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

- 1 出張者
- | | | |
|----------|----------|----------|
| 柳川樹一郎 議員 | 和久田哲男 議員 | 花井 和夫 議員 |
| 烏井 徳孝 議員 | 高林 修 議員 | 戸田 誠 議員 |
| 須藤 京子 議員 | 倉田 清一 議員 | 加茂 俊武 議員 |
| 平野 岳子 議員 | 稲葉 大輔 議員 | 鈴木 幹夫 議員 |
| 齋藤 和志 議員 | 井田 博康 議員 | 露木早江子 議員 |
| 小野田康弘 議員 | 神間 郁子 議員 | 小泉 翠 議員 |
- (以上 18 名)

2 期間及び出張先

令和4年11月15日(火)

東京都

3 目的

やらまいか交流会 出席

視察依頼書送付願

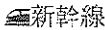
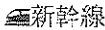
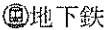
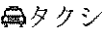
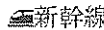
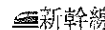
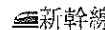
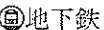
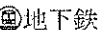

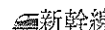
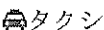
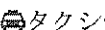
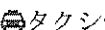
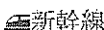
令和4年11月7日

浜松市議会議長 太田 康隆 様

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者氏名 会長 戸田 誠 様 (印)

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

(様式 11)

令和 4 年 11 月 17 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 戸田 誠 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 4 年 11 月 15 日 (火) 1 日間
出張先	東京都港区赤坂 1-12-33 ANA インターコンチネンタルホテル東京 地下 1 階
出張の理由	浜松やらまいか交流会 2022 参加 事業調査 ・ 意見交換会
出張者 氏名	戸田 誠 平野 岳子 稲葉 大輔 小野田康弘 神間 郁子 柳川樹一郎 和久田哲男 花井 和夫 鳥井 徳孝 高林 修 須藤 京子 倉田 清一 加茂 俊武 鈴木 幹夫 齋藤 和志 井田 博康 露木里江子 小泉 翠 (以上 18 名)
(出張の顛末)	別紙 報告書の通り
(備考)	<p>行程</p> <p>①  浜松駅 —  東京/新橋駅 —  交流会会場 —  東京駅 —  浜松駅</p> <p>②  浜松駅 —  東京/新橋駅 —  交流会会場 —  新橋/東京駅 —  浜松駅</p> <p>③  浜松駅 —  東京駅 —  交流会会場 —  東京駅 —  浜松駅</p>

やらまいか交流会 2022 に参加して

三年ぶりに開催されたものです。前回は私が議長を務めている時、行なわれて以来の事です。今回は、コロナ禍にあって参加者も制限しての開催でした。この交流会は、首都圏在住の若者の相互交流、新たなネットワークの構築を図り、地元浜松を離れても故郷とのつながりを意識してもらう事を目的とし開催したものです。

今年度は、6人のやらまいか大使が任命されました。いろいろな分野で活躍されている方ばかりです。渡部カンコロンゴ清花さんは、細江町の出身で、加茂議員が大変喜んでいました。

交流会へ浜松の特産 18 品目にも及ぶ農水産物等の各メーカーの品々が提供されました。世界に向けて発信できるものばかりで、未来浜松に期待できます。

また、多くのやらまいか大使も交流会に参加していただき素晴らしい交流会になりました。コロナ禍と言いながらも、素晴らしい会となりました。次回も盛会裏に開催されることを期待しています。

令和 4 年 11 月 17 日 自由民主党浜松 柳川樹一郎

令和4年11月16日提出

会派名 自由民主党浜松
代表者 戸田 誠 様

報告書

出張年月日 令和4年11月15日

出張先 東京都港区

出張の理由 浜松やらまいか交流会参加者との意見交換のため

出張者
氏名印 和久田 哲男

(出張の顛末)

11月15日(火)18時30分から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された、浜松やらまいか交流会に参加した所感は下記の通りである。

今年度のやらまいか交流会は3年ぶりに開催した。新任大使は各界で活躍している7名の方に委嘱され当日は6名が参加した。新任大使は委嘱式のコメントで各自が持っているネットワークを通じ、浜松の情報発信をしていきたいと抱負を語っていた。新型コロナウイルス感染症の蔓延前に比べる参加人数は減少してはいるが会場内では交流の輪が出来ていた。やらまいか大使は2005年から委嘱しており今年度の7名を含めると110名になり様々な機会を捉え浜松の魅力を発信していただけると確信した。

浜松市やらまいか交流会

◇日時 令和4年11月15日(火) 18:30~20:30

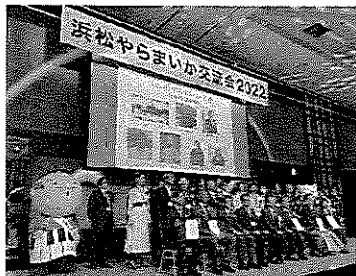
◇会場 ANAインターコンチネンタルホテル東京 地下1階 プロミネンス (東京都港区赤坂)

◇内容 新任やらまいか大使委嘱式、浜松市の事業・イベント紹介、懇親会、浜松市PRブース設置・浜松市の企業版ふるさと納税(企画課)・ハマライフ再発見!(市民協働・地域政策課)・浜松のプロスポーツチーム集結!(スポーツ振興課)・浜松の民俗芸能(文化財課)・浜松UIJターン就職促進(産業振興課)・大河ドラマ観光PR(観光・シティプロモーション課)・浜松市のスタートアップ推進~浜松バレーの実現に向けて~(スタートアップ推進課)・浜松市歴史的風致維持向上計画(土地政策課)・浜松市の広域道路ネットワーク(道路企画課)

首都圏での浜松の情報発信と交流を目的とした「やらまいか交流会 2022」が3年ぶりに東京・赤坂のANAインターコンチネンタルホテル東京で開催され参加した。市長の挨拶の後、新しく就任した7人の浜松やらまいか大使(1人欠席)の委嘱式が行われた。太田市議会議長の乾杯で宴に入った。浜松特産のうなぎに餃子、遠州灘のしらす、すっぽん、メロン、みかん・・・と美味しいものが沢山あり、地元企業等のPRのブースもあり浜松を知ってもらえる良い機会となった。

私も浜松出身で平成21年にやらまいか大使に就任頂いた元早稲田大学副総長で競走部々長を長年努められた野嶋栄一郎先生とも久しぶりに再会した。また、新しくやらまいか大使に就任した東京と浜松で活躍の邦楽囃子指導者の福原鶴十郎氏とも以前に知り合いから紹介頂きながら今回初めてお会いすることができた。浜松日体高校出身でTVでもお馴染みの流通アナリストとして活躍しているやらまいか大使の渡辺広明氏ともお会いできた。首都圏での本市のPRの絶好の機会となった。

また、やらまいか交流会に先立ち、首都圏在住の20歳から30歳までの大学生及び社会人を対象に「はままつ若者交流会 in 東京」が開催され、市長講演と市長との意見交換会が開催された。結婚や出産、転職の検討など人生の転換期を迎える30歳前後を対象とした交流会は浜松に帰る機会や浜松への移住を検討する機会ともなりUIJターンへのきっかけづくりともなり得る有意義なイベントでもある。




花井和夫

令和4年11月16日提出

会派名 自由民主党浜松
代表者 戸田 誠 様

報告書

出張年月日	令和4年11月15日
出張先	東京都港区
出張の理由	浜松やらまいか交流会参加者との意見交換のため
出張者 氏名印	鳥井 徳孝 

(出張の顛末)

11月15日(火)18時30分から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された、浜松やらまいか交流会において、参加者と意見交換等を行った。主なやり取りは下記の通りである。

浜松の魅力(食・スポーツ・文化)を発信する機会としての浜松やらまいか交流会は、首都東京を中心に多くの人が集い交流を深めていた。このようなイベントが浜松創生の一翼を担い、浜松発展に繋がると思われた。

特に今回は、浜松をホームとするスポーツチーム等の活躍が、浜松市民による地方創生の原動力にもなり得ると確信した一日であった。

今後においても、国内外に浜松の魅力(食・歴史・自然・文化・スポーツ等)を発信し、一層の観光誘客に努めるべきと思われた。

視 察 報 告 書

令和4年11月16日 提出

自由民主党浜松
戸田 誠 会長 殿

提出者 自由民主党浜松
高林 修

出張年月日 令和4年11月15日

出張先 東京都港区

出張理由 浜松やらまいか交流会参加者との意見交換

記

11月15日 午後6時半から ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された、浜松やらまいか交流会において、参加者と意見交換会を行った。

鈴木康友市長からのご挨拶、国会議員の紹介の後、新任のやらまいか大使七名（一名欠席）の方々の大使委嘱式が行われました。

PR ブースがおかれ ハマライフブースやプロスポーツブース、浜松名産品（花の舞など）ブース等々プロモーション効果はあったと思います。

やらまいか大使のビーチバレー出身の桐原勇人氏とお話ししましたが、ビーチスポーツ専用施設新設に感謝され、浜松に移住されましたとのこと。するスポーツ、見るスポーツの経済波及効果に大いに期待しています。三年ぶりの交流会でしたが、リモートでは不可能な生の対面交流が大切と改めて感じました。

以上

令和4年 11月16日提出

(あて先) 会派名 自由民主党浜松
代表者 戸田 誠

報 告 書

出張年月日 令和4年11月15日

出張先 東京都港区赤坂

出張の理由 浜松やらまいか交流会参加者との意見交換

出張者氏名印 戸田 誠

11月15日 午後6時30分から、ANAインターコンチネンタルホテル東京において開催された、浜松やらまいか交流会において、参加者と意見交換等を行った。主なやりとりは下記のとおり

《参加者との交流》

・NPO法人ほぐせんぼ 氏

毎年交流させて頂き中山間地域の状況や伝統文化である「ひよんどり」を説明出来ていることは有意義であるが伝統文化への支援を引き続きお願いしたいと意見を頂いた。

・やらまいか大使 桐原勇人氏

ビーチバレーで活動をされている話を中心に東京オリンピックでもサポートされた経験を活かし、将来、浜松をビーチバレーの聖地にしたい事や世界大会誘致をおこないたいとお話して頂き、環境整備に協力を依頼された。

・やらまいか大使 渡部カンコロンゴ清花氏

NPO法人WELEEで日本にやってきた難民たちを日本社会との繋ぎ役を中心に活動されていると今後も活動を活発化させていきたい事や多様性のある浜松にとっても有意義な活動になるよう頑張りたいと意見を頂いた。また、小学校は細江町の伊目小学校に通って、竜ヶ岩洞にも何回も行ったと聞き、親近感を持たせて頂いた。

【所感】

・PRブースについて、地元である、みっかびみかん、峯野牛の産物および伝統文化である川名ひよんどりを中心に活動しているNPO法人ほくせんぼなど参加者にプロモーションして頂いていることに感謝である。また、スポーツを活性化させることで、街の活性化や交流人口を増やそうとするプロモーションは効果的であると感じた、また、ブースの担当者の方々は、スポーツの魅力を熱く語ってくれ浜松をスポーツで活性化していこうとする気構えがあり頼もしいと感じれた。最近開発された地酒の「ENSHU」は日本酒のイメージを変えるようなお酒であり美味しかったし、浜松をPRする地酒に育って欲しい。UIJターンのブースや移住のブースなどさまざまな観点から展開してあり効果的であったと感じれた。なかなか予定がつかず参加出来ていなかったが初めて参加させて頂き良きイベントであったと感じたが、もう少しブースへの案内が出来る構成になっていれば、なお良かった。最後に、ジュビロ磐田の■■■さんから1年でJ1へ復帰させますと力強い言葉があり頼もしいと期待を持たせたことが有意義であった。

令和4年11月16日

自由民主党浜松

戸田 誠 様

報 告 書

日 程 令和4年11月15日(火)

出張先 東京都港区

出張の理由 浜松やらまいか交流会の実施状況確認と参加者との意見交換

出張者氏名 須藤 京子

(出張の顛末)

11月15日火曜日、18時30分からANAインターコンチネンタルホテル東京において開催された「浜松やらまいか交流会」において開催状況の確認と参加者との意見交換等を行った。

(浜松やらまいか交流会の実施状況について)


コロナ禍の影響で、3年ぶりに開催された「やらまいか交流会」では、参加人数にも制限が設けられていたようで、大きな混雑もなく円滑な交流会が実施されたと感じた。また、PRブースにおいては浜松市企画調整部企画課をはじめ市民部市民協働・地域政策課の移住に関する展示など、それぞれが浜松市の多様な魅力をPRする内容の展示が行われていた。その他、浜松市の事業者や特産品のブースもあり、浜松市にゆかりのある参加者に浜松市を十分にアピールすることができたと感じる。さらに、今年度新しく任命された「やらまいか大使」の任命式も行われ、7名のうち、6名が参加されていたが、皆さんの活躍の分野も多岐にわたっており、層の厚さを感じ取ることができた。中でも、渡部カンコロンゴ清花さんは、難民問題にも取り組む社会活動家であり、こうした場面で活動される方を「やらまいか大使」に迎えることは、とても喜ばしいことと考える。今後も「やらまいか交流会」等を通して、浜松市の多様性についての理解がより一層深まり、さらに広がりを見せることを期待したい。

以上

令和 4年11月17日提出

会派名 自由民主党浜松
代表者 戸田 誠

報告書

出張年月日	令和4年11月15日
出張先	東京都港区赤坂 ANAインターコンチネンタルホテル
出張理由	浜松やらまいか交流会参加者との意見交換
出張者氏名印	倉田 清一 

(出張の顛末)

11月5日(火)18時30分から、ANAインターコンチネンタルホテル東京において開催された「浜松やらまいか交流会2022」において、参加者と意見交換を行った。

(新任やらまいか大使)

- ① ADAM at(アダムアット)さん: 浜松を拠点に活動していたキーボーディスト
- ② 桐原勇人さん : 市ビーチボール連盟
- ③ 長門慶次さん : 浜名湖ロイヤルホテル総料理長などを務めた
- ④ 鈴木勝彦さん : 西区出身のプレジデント社社長
- ⑤ 鳥山妙子さん : 中区出身の作曲家
- ⑥ 福原鶴十郎さん: 中区出身の邦楽囃子指導者
- ⑦ 渡部カンコロンゴ清花さん : 難民を支援するNPO法人「WELgee」

(交流会)

鈴木市長の挨拶、出席の国会議員の紹介の後、大使7人(1人欠席)に委嘱状が贈られた。任期は2024年3月まで。
西区に関係する長門慶次さん、鈴木勝彦さん、ビーチバレーの桐原さんとも交流を図ることができた。秋元健一氏とは、浜松パワーフード生かした更なる取組みについての意見交換を行った。
3年ぶりの対面での交流会で、有意義な「やらまいか交流会」となった。

令和4年11月29日提出


会派名 自由民主党浜松
代表者 戸出 誠 様

報告書

出張年月日 令和4年11月15日

出張先 東京都港区

出張の理由 浜松やらまいか交流会参加者との意見交換のため

出張者
氏名印 加茂 俊武 

(出張の顛末)

11月15日(火)18時30分から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された、浜松やらまいか交流会に参加し、交流会のあり方や雰囲気について考えるとともに参加者と意見交換等を行った。

【浜松やらまいか交流会】

●ブース出展、料理について

市担当課のブースと民間企業ブースの2種類があるが、民間企業ブースにおける販売行為は禁止されていたが、販売を許可すると、声のかからなかった業者から不満がある可能性もあり、現状となっているとのことである。東京事務所によると、業者の選択についても多少課題があるとのこと、どの業種の業者を、どこまで声をかけて呼ぶのか悩ましい面もあるようだ。

観光 CP 課のブースでは「どうする家康」のロゴをNHKが提供するカメラで読み取ると、松本潤氏のメッセージ動画が流れる仕組みとなっている。ポスターに仕掛けがあることで、若者向けには、いい取り組みであると思う。

料理については、無償提供してくれる業者と料金を支払う業者があり、その辺の線引きについては、今後も検討しなくてはならないが、内容については、どの料理も素晴らしいものであった。浜松餃子については、何度も追加がされていた。三方原馬鈴薯や三ヶ日みかん関係の品なども料理ブースに目立つようであってもよかったと思う。

●参加者との意見交換

・渡部カンコロンゴ清花

心底、驚いたが、挨拶で小学校の頃に浜名湖を泳いだと発言があった。まさに、私の卒業

校であり、自分自身も5年間経験した遠泳を経験していた。大変、親近感がわいた。彼女自身は、難民受け入れに慎重な我が国の制度により、困っている外国人を企業に紹介し、技能者認定を受けられるようにする活動をしている。多文化共生を目指す浜松市にとっては、素晴らしい『やらまいか大使』である。お互いの母校である伊目小学校にて講義をお願いした。また浜松に来た時にお会いしたい。

・サツ川製作所

様々なノベルティグッズを作成し、どうする家康を盛り上げるつもりであるとのこと。前回、直虎の際には、金の直虎ちゃん、家康くんを作成し話題となったが、今回はどうかと聞いたところ、大変な手間と費用がかかる為、現状厳しいとのことである。今回も、利益目的でなく浜松のPRの為に頑張るということで、大変ありがたいことである。

・ジュビロ磐田スポーツディレクター

ジュビロ、清水が2部に降格し、藤枝が2部に昇格したことで、2部に県内3チームがひしめくこととなった。2部に3チームは必要ない。今一度Jリーグに復帰し、県内サッカー界を盛り上げたいとのことであった。バスケット、バレー、ラグビーを含め、スポーツコミッションについて浜松も真剣に議論し一段階上のステージにあがる必要がある。

令和4年11月16日提出

自由民主党浜松
会長 戸田 誠 様

報 告 書

出張年月日 令和4年11月15日 18時30分～20時30分
出張先 東京都港区
出張の理由 浜松やらまいか交流会参加者との意見交換会
出張者氏名 平野 岳子

【浜松やらまいか交流会に参加した所感】

ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された、浜松やらまいか交流会において、参加者と意見交換を行った。

3年ぶりの開催となった「浜松やらまいか交流会2022」の運営は、例年とは参加者を縮小したとはいえ、会場内は約300名の参加、大変賑やかに盛大であった。リアルな交流の場で対話ができることは改めて大切であることを実感した。

やらまいか大使は今年度7人が新たに委嘱され、合計110人になった。新たな方々の言葉は新鮮で、今後の活動に期待したい。

- ・ADAM at 氏：ミュージシャン・キーボーディスト。浜松の魅力を音楽を通して発展に繋げたい。
- ・桐原 勇人氏：2008年北京五輪男子ビーチバレー日本代表コーチ。4月から浜松市へ移住した。目標は、浜松から世界へ。「浜松をビーチ・マリンスポーツの聖地に。」
- ・鈴木 勝彦氏：プレジデント社長。西区出身。「どうする家康」もメディアを通じて浜松を盛り上げたい。
- ・鳥山 妙子氏：欠席
- ・長門 慶次氏：大和リゾートホテル名誉総料理長。浜松に来て35年。多くのホテルを回っても浜松は良い、浜松の食材の出会いは幸せと感じる。
- ・福原 鶴十郎氏：邦楽囃子 福原流。古典芸能を通じて浜松を盛り上げたい。
- ・渡部カンコロンゴ清花氏：難民支援。三ヶ日と細江に住んでいたことがある。

現在は東京に住んでいるが、浜松と世界を繋げたい。

浜松市を国内外に広く発信できる親善大使が増えることは、本市にとっても心強い。一方で、これまでの大使同士の交流も大切である。

本市PRブースや企業PRブースでは、要望や貴重な意見を聴くことが出来た。非常に有意義な会であったため、来年度以降も是非とも継続していただき、また参加もしたいと考えている。

浜松の魅力を再確認できた交流会であった。



令和5年4月 19日提出

会派名 自由民主党浜松


代表者 戸田 誠 様

報告書

出張年月日 令和4年11月15日

出張先 東京都港区赤坂1-12-33 ANA インターコンチネンタルホテル東京

出張の理由 浜松市若者交流会および浜松やらまいか交流会

出張者
氏名印 稲葉 大輔 

(出張の顛末)

11月15日(火)

16:00~浜松市若者交流会視察

18:30~浜松やらまいか交流会

3年ぶりの開催となったやらまいか交流会。

一般来場は制限されたが、それでも300名を越える関係者が集まり、熱気溢れる交流会となり、久しぶりにお会いできた方、初めてご挨拶できた方も多く、実り多い時間となった。

首都圏在住など浜松市以外で活躍されている浜松市ゆかりの方に、やらまいか大使をお願いし、浜松市のPR活動などにご協力を頂いています。本年度、長門慶次氏や渡部カンコロンゴ清花氏など、7名の方が新しくやらまいか大使に任命され、これまでの大使の合計は110名となった。

コロナ禍での中段から再開となりましたが、今後は委嘱したやらまいか大使の方の活躍の場、連携や具体的なPRの機会を増やすことが必要であると考えます。

交流会の前にも恒例になりつつある若者交流会では、市長との意見交換が行われました。参加者から首都圏からのアクセスについて言及があり、市長からはリニア開通により、浜松市にひかり号の停車本数が増えることのメリットは大きいとの発言に熱が入り、いよいよ次を?との期待も垣間見ることとなりました。

令和4年11月16日提出

会派名 自由民主党浜松
代表者 戸田 誠 様

報 告 書

出張年月日 令和4年11月15日

出張先 東京都港区

出張の理由 「浜松やらまいか交流会」参加者との意見交換のため

出張者 鈴木 幹夫

(出張の顛末)

ANAインターコンチネンタルホテル東京で開催された「浜松やらまいか交流会」において、参加者と交流し、意見交換等を行った。

食、スポーツ、文化等の浜松の魅力を発信する機会として実施されている「浜松やらまいか交流会」は、東京を中心とした多くの人が集い、熱心な交流が繰り広げられた。こうした取組が浜松創生の一躍を担い、浜松の発展につながるものであると感じた。

特に今回は、浜松のパワーフードと称して浜松の食文化の充実ぶりとその魅力を発信している様々な取組が、浜松市民による地方創生の原動力となるであろうことを確信した。

今後も、食だけでなく、歴史や自然、様々な文化、スポーツ等の浜松の魅力を、国内外に発信して、より一層の観光誘客に努めていくべきであると感じた。

令和4年11月16日

自由民主党浜松 戸田 誠 様

市議会議員 齋藤和志

視察報告書

- 視察先 浜松やらまいか交流会 2022
ANA インターコンチネンタルホテル東京 地下1階 プロミネンス
- 視察日時 令和4年11月15日(火) 18:30～
- 視察内容 鈴木市長挨拶
浜松市の概要と市長のこれまでの取り組み実績について話す。
来賓紹介
国会議員(衆参議員)等
新任浜松市やらまいか大使委嘱式
鳥山氏欠席
太田市議会議長乾杯
乾杯・歓談・交流
浜松市の農水産品及び6次産業化等の試食・試飲、展示等がなされ、出席者が各々堪能しつつ、本市の状況等について意見交換。
※浜松の物産業者15社
- 所感
・配布資料において、浜松市やらまいか大使名簿において、あらたに委嘱された方々の氏名は記載されているが、分野とか何をされているのかの情報が掲載されていなかったもので、記載すべき。
・交流会における浜松市の物産品及び製品について、浜松らしさをアピールするものが不足。もっと様々な産業製品を展示し、浜松の「ものづくり」を訴えるべき。さらに、林業関係についてのものがなかったことについては残念であった。

令和4年11月16日提出


会派名 自由民主党浜松
代表者 戸田 誠 様

報告書

出張年月日 令和4年11月15日

出張先 東京都港区

出張の理由 浜松やらまいか交流会参加者との意見交換のため

出張者
氏名印 井田博康 

(出張の顛末)

11月15日(火)18時30分から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された、浜松やらまいか交流会において、参加者と意見交換等を行った。主なやり取りは下記の通りである。

【やらまいか交流会】

・PR ブースについては、スポーツ振興課のブースにビーチバレーボール連盟のやらまいか大使の桐原勇人さんが居て、ジュピロ磐田のブースにも関係者が居て、説明頂きましたが選手とも話ができれば選手も顔が売れるしファンが増えるのではと、感じた。

・新任のやらまいか大使の方々のあいさつの中で、大和リゾートの名誉料理長の長門慶次さんが、他都市の仕事から浜松に変えると浜松の良さを再確認する話が印象的でした。他にも小学生の頃に浜名湖で行われた遠泳が印象深く覚えているという話をした、海外からの移住の支援をしている渡部カンコロンゴ清花さんや他の大使の方々もほんとに浜松の事が好きなんだと感ずる話ばかりで心強く感じました。

やらまいか大使の方々の活躍を期待します。

令和4年11月16日提出

会派名 自由民主党浜松
代表者 戸田 誠 様

報告書

出張年月日 令和4年11月15日

出張先 東京都港区

出張の理由 浜松やらまいか交流会参加者との意見交換のため

出張者
氏名印 露木 里江子 ()

(出張の顛末)

11月15日(火)18時30分から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された、浜松やらまいか交流会において、参加者と意見交換等を行った。主なやり取りは下記の通りである。

◆ 浜松やらまいか交流会 2022

- ・ 新任やらまいか大使委嘱式では7人の移植が行われ、6人が出席くださった。このように各界で活躍する皆様が浜松とゆかりがあることを再認識し、誇りに思った。前年までの任命大使も多く参加して下さっており、テレビや舞台でご活躍の小池亮介さんは、名刺をTwitterにもアップしてその名刺を渡すと喜ばれると話して下さった。毎年年度末有効期限を更新し、新しい名刺をお渡ししているのは効果的だと思った。ERIKO 様、田辺一邑様とも、来年の大河ドラマ効果を最大限に生かしたいとお話した。
- ・ 観光・シティープロモーション課ブースでは「どうする家康」のポスターが目を引き、NHK のホームページとリンクした仕掛けもあることを担当部長から説明を受けた。市長あいさつでも、在任中3回目の大河ドラマの舞台であるとの説明があり、北嶋課長からも舞台上で説明があり、「どうする家康」に向けての意気込みと盛り上がりを感じた。
- ・ 浜松磐田信用金庫の東京出向の方とは、浜松のスタートアップ推進事業について課題と今後を伺った。
- ・ ジュビロ磐田強化責任者の () 元日本代表から、ジュビロユース出身でカターレ W 杯代表選出された () さんの紹介があった。ジュビロの今後と () 選手の活躍に期待したい。
- ・ 首都圏の方にどのように周知し、どのように今後行っていくかが課題となると思う。

(様式 10)

令和 4年 11月 17日提出	
(あて先) 会派名 自由民主党浜松 代表者 戸田 誠	
報 告 書	
出張年月日	令和 4年 11月 15日 ~ 令和 4年 11月 15日
出張先	東京都港区赤坂 ANA インターコンチネンタルホテル
出張の理由	浜松やらまいか交流会参加者との意見交換
出張者氏名印	小野田 康弘 (署名又は記名押印をしてください。)
(出張の顛末) 11月15日 午後6時30分から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された、やらまいか交流会 2022 において、参加者と意見交換等をおこなった。主なやり取りは、下記のとおり報告します。 【浜松やらまいか交流会 2022】 ○参加者からの意見聴取等 ・やらまいか大使 鈴木 勝彦 氏 同い年、近隣の地区出身とお聞きし、浜松の郷愁についてお話を頂いた。 ・やらまいか大使 秋元 健一 氏 浜松発の地酒 (En shu) について、来場者の反応等についてご意見を頂いた。 ・静岡ブルーレヴス株式会社 ■■■■■ 氏 (PR ブース) ヤマハ発動機のラグビーチーム (ジュビロ) から、地域に根ざしたクラブチームにリニューアルした静岡ブルーレヴスの現状と課題、将来に向けた展望をお聞きした。 ・参議院議員 若林 洋平 氏 前御殿場市長であった若林氏に、本市の交流会の感想を頂いた。	

(様式 10)

【所感】

・今年、やらまいか大使に就任された鈴木勝彦氏とは、同年代、隣地の出身であったことから、中高生時代の話しになった。話の中から郷愁の念がにじみ出てくるところとなり、浜松への愛着が感じられた。出版業界で活躍されている鈴木勝彦氏には、メディア・書籍等による本市の魅力ある情報発信に期待する。

・やらまいか大使の秋元健一氏からは、「En shu」が非常に好評と伺った。今回、製造元の「花の舞酒造」はPRブースを設けていたが、もう一つの製造元である「浜松酒造」が参加していなかったのは残念である。来年の大河ドラマ「どうする家康」の本市への誘客に対して、大きなPRや名物となるよう期待する。

・ラグビーワールドカップ2019日本大会からラグビー人気が増し、ヤマハ発動機ラグビーチーム「ジュビロ」は、企業チームから地域クラブチームとして2022年1月から「静岡ブルーレヴス」に生まれ変わったことを、 氏にお聞きした。チームとしては、現在、「ヤマハスタジアム」、「エコパスタジアム」、「草薙運動公園球技場」で試合を行っているが、是非、浜松にもラグビー専用スタジアムができればと意見を頂いた。トップリーグの試合のみならず、本市にも、高校ラグビー部も複数校あり、部活動が最適な環境下での施設で行えることも必要であると感じた。新たな施設は難しいと思うが、既存施設での施設整備も今後の課題である。

・若林洋平参議院議員からは、在京者と市を結ぶ交流会の開催は、県下ではまれであり、イベント内容や規模感に大変驚いていた。

・3年ぶりの開催で、またコロナ禍により参加人数が制限されていたが、本市のPRの場、本市出身者への現況を届けるためには、有意義な交流会であった。PRブースには、多くの企業が出店できるとより魅力的な交流会になると感じた。次回の交流会に期待する。

(備考)

令和4年11月16日提出


会派名 自由民主党浜松
代表者 戸田 誠 様

報告書

出張年月日 令和4年11月15日

出張先 東京都港区

出張の理由 浜松やらまいか交流会参加者との意見交換のため

出張者
氏名印 神間郁子 

(出張の顛末)

11月15日(火)18時30分から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された、浜松やらまいか交流会において、参加者と意見交換等を行った。主なやり取りは下記の通りである。

【浜松やらまいか交流会】

◆やらまいか大使 鈴木勝彦様

今年度大使委嘱 プレジデント社 社長 鈴木氏は出身が同じで、また出身高校も同じ先輩であることから、親しく話げできた。地元への愛着は強く、日々忙しくされているかただが、やらまいか交流会では、浜松について語らい、懐かしい話に花を咲かせ和やかな雰囲気意見交換できた。浜松へ帰省する際には、ぜひ声掛けいただくようお約束ができた。100名を超える、やらまいか大使については、皆さんお忙しい方々だが、委嘱したのちの、各方面への本市のPRをお願いしたい。

◆市民協働・地域政策課のブースでは、市の取り組みを職員が詳しく説明していた。職員の熱量を感じることができた。

◆全体的に、学生や企業の方々と交流するのに、およそのテーブル配置を決めておくことや、参加者名簿(企業名)などわかるものが配布されているとよい。交流会は、限られた時間なので、交流会以降のつながりが容易になるよう、市としての工夫がほしい。それぞれの各ブースに訪れている人が少ないと感じた。舞台上での紹介のほか、出向く形で一言だけでもブース紹介ができるといい。お土産や、本市についての配布資料は充実していたと感じた。久しぶりの開催で、人数制限はあるものの多くの参加者があって活気があった。地元愛にあふれたこの活気を、学生のUターンにつなげ、様々な方面での関係人口を増やし今後の浜松市のために、活用できるよう期待する。

令和4年11月16日提出

会派名 自由民主党浜松


代表者 戸田 誠 様

報告書

出張年月日 令和4年11月15日

出張先 東京都港区

出張の理由 浜松やらまいか交流会参加者との意見交換のため

出張者
氏名印 小泉 翠 

(出張の顛末)

11月15日(火)18時30分から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された、浜松やらまいか交流会において、参加者と意見交換等を行った。主なやり取りは下記の通りである。

【浜松やらまいか交流会】

●ブース出展について

市担当課のブースと民間企業ブースの2種類があるが、民間企業ブースにおける販売行為は禁止されていた。

観光 CP 課のブースでは「どうする家康」のロゴを NHK が提供するカメラで読み取ると、松本潤氏のメッセージ動画が流れる仕組みを実践した。ポスターに仕掛けがあることでポスター自体の価値も上がることが分かった。ドラマ放映終了後、ポスターは回収される。

●参加者との意見交換

・ AMIAYA 氏

2019年にやらまいか大使を委嘱されたが、前回のやらまいか交流会には参加できず、今回初めての参加であった。元城小出身であるため、出身校が無くなってしまったことは寂しいが、大河ドラマ館が完成したら訪れたいとの希望を伺った。交流会にも好意的な印象をもっており、開催の意義を確認できた。

・ 静岡ブルーレヴズ株式会社

浜松市にラグビー競技場を作ってほしい、土地さえあれば上物は自分たちで資金集めをして建てたいとの希望を伺った。陸上競技場は陸上競技場に特化した施設にした方が、より臨場感を持って楽しめるし、ラグビーについても同様であるとのことのご意見であった。